

FW専用ファンド (プレミアムコース)

交付運用報告書

FWリそな円建債券アクティブファンド

FWリそな国内株式アクティブファンド

FWリそな先進国債券アクティブファンド

FWリそな先進国+
新興国債券アクティブファンド

FWリそな先進国株式アクティブファンド

FWリそな先進国+
新興国株式アクティブファンド

FWリそな絶対収益アクティブファンド

FWリそな国内リートインデックスオープン

FWリそな先進国リートインデックスオープン

Premium

リそなアセットマネジメント株式会社

東京都江東区木場1丁目5番65号

ホームページ：<https://www.resona-am.co.jp/>

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

フリーダイヤル：0120-223351

(委託会社の営業日の午前9時～午後5時)

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

投資対象とする投資信託証券

	投資信託証券
FWリそな円建債券 アクティブファンド	明治安田日本債券アクティブ・ファンド(FOFs用)(適格機関投資家専用)
	アムンディ円債アクティブ・ファンド(適格機関投資家専用)
	りそな日本債券ファンド・コア・アクティブ(適格機関投資家専用)
	ネオ・ジャパン債券ファンド(FOFs用)(適格機関投資家専用)
	RM国内債券マザーファンド
	ネオ・ヘッジ付債券ファンド(FOFs用)(適格機関投資家専用)
	キャリーエンハンスト・グローバル債券ファンド(FOFs用)(適格機関投資家専用)
	Oneヘッジ付外国債券アクティブファンド(FOFs用)(適格機関投資家限定)
	グローバル債券アクティブオープン(為替ヘッジあり)(適格機関投資家専用)
RM先進国債券マザーファンド(為替ヘッジあり)	
FWリそな国内株式 アクティブファンド	ダイワ・ジャパン・オープン(FOFs用)(適格機関投資家専用)
	ダイワ・バリュース株・オープン(FOFs用)(適格機関投資家専用)
	りそな日本株リサーチ戦略ファンド(適格機関投資家専用)
	りそな国内株式リサーチ α ファンド(適格機関投資家専用)
	りそな国内株式グローバル企業ファンド(適格機関投資家専用)
	RM国内株式マザーファンド
FWリそな先進国債券 アクティブファンド	三菱UFJ国際 海外債券オープン(適格機関投資家限定)
	ノムラFOFs用・海外アクティブ債券ファンド(適格機関投資家専用)
	グローバル債券コア・ファンド(適格機関投資家専用)
	ブランディワイン外国債券ファンド(FOFs用)(適格機関投資家専用)
	Amundi Funds US・コーポレート・ボンド(クラスI2 JPY)
	RM先進国債券マザーファンド
FWリそな先進国+ 新興国債券アクティブ ファンド	三菱UFJ国際 海外債券オープン(適格機関投資家限定)
	ノムラFOFs用・海外アクティブ債券ファンド(適格機関投資家専用)
	グローバル債券コア・ファンド(適格機関投資家専用)
	ブランディワイン外国債券ファンド(FOFs用)(適格機関投資家専用)
	Amundi Funds US・コーポレート・ボンド(クラスI2 JPY)
	RM先進国債券マザーファンド
	GIM FOFs用新興国現地通貨ソブリン・ファンドF(適格機関投資家専用)
	エマーシング債券ファンド(為替戦略型)(FOFs用)(適格機関投資家専用)
	RM新興国債券マザーファンド

	投資信託証券
FWリそな先進国株式 アクティブファンド	シュローダー先進国外国株式ファンド(適格機関投資家専用)
	インターナショナル株式ファンド(FOFs用)(適格機関投資家専用)
	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)
	フィデリティ・欧州株・ファンド(適格機関投資家専用)
	りそな先進国厳選株式ファンド(適格機関投資家専用)
	ダイワ/ニューメリック 外国株式戦略(FOFs用)(適格機関投資家専用)
	RM先進国株式マザーファンド
FWリそな先進国+ 新興国株式アクティブ ファンド	シュローダー先進国外国株式ファンド(適格機関投資家専用)
	インターナショナル株式ファンド(FOFs用)(適格機関投資家専用)
	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)
	フィデリティ・欧州株・ファンド(適格機関投資家専用)
	りそな先進国厳選株式ファンド(適格機関投資家専用)
	ダイワ/ニューメリック 外国株式戦略(FOFs用)(適格機関投資家専用)
	RM先進国株式マザーファンド
	アライアンス・バーンスタイン・エマージング成長株ファンド(適格機関投資家専用)
	シュローダー・グローバル・エマージング株式ファンドF(適格機関投資家専用)
	ロベコ・QIエマージング・マーケット・アクティブ・エクイティ
RM新興国株式マザーファンド	
FWリそな絶対収益 アクティブファンド	ニッセイ・リスク抑制型バランスファンド(適格機関投資家専用)
	FOFs用GBCAファンドR(適格機関投資家専用)
	りそな国内株式マーケットニュートラル(F o F s 用)(適格機関投資家専用)
	スパークス・ファンド・匠(FOFs用)(適格機関投資家専用)
	RMマネーマザーファンド
FWリそな国内リート インデックスオープン	RM国内リートマザーファンド
FWリそな先進国リート インデックスオープン	RM先進国リートマザーファンド

FWりそな円建債券 アクティブファンド

追加型投信／内外／債券

交付運用報告書

第8期(決算日2024年9月20日)

作成対象期間(2023年9月21日～2024年9月20日)

第8期末(2024年9月20日)	
基準価額	8,895円
純資産総額	126,743百万円
第8期	
騰落率	△ 0.1%
分配金(税引前)合計	0円

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

(注) 騰落率は分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書(全体版)に記載しております。

○当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、下記の手順にて閲覧・ダウンロードいただけます。

<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>
右記URLにアクセス⇒「ファンド検索」にファンド名を入力⇒該当のファンドを選択⇒「交付運用報告書・運用報告書(全体版)」を選択

○運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「FWりそな円建債券アクティブファンド」は、このたび、第8期の決算を行いました。

当ファンドは主として複数の指定投資信託証券への投資を通じ、実質的に国内債券や為替を対円でヘッジした先進国債券への投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

ここに、期中の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

りそなアセットマネジメント 株式会社

東京都江東区木場1丁目5番65号

ホームページ：<https://www.resona-am.co.jp/>

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

フリーダイヤル：0120-223351

(委託会社の営業日の午前9時～午後5時)

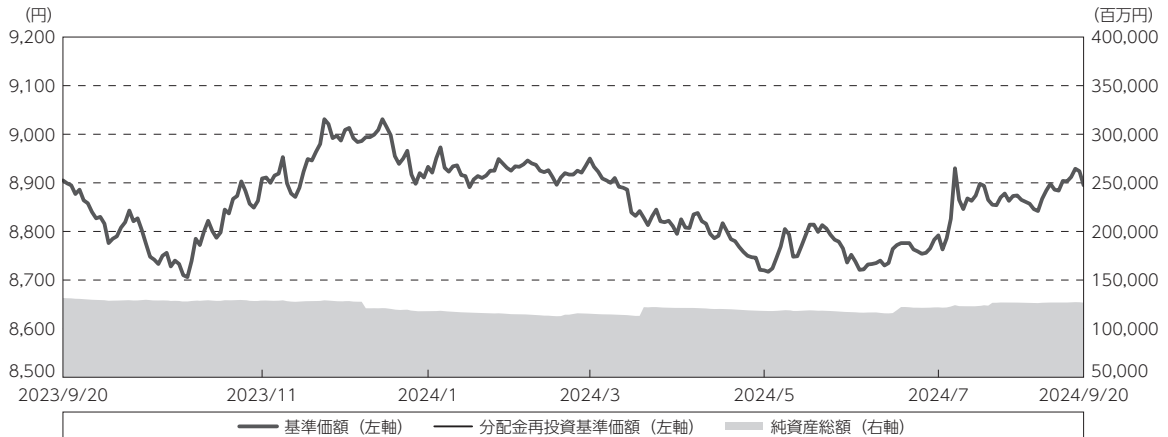
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

UD FONT 見やすく読みまちがえにくいユニバーサル
デザインフォントを採用しています。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2023年9月21日～2024年9月20日)



期 首：8,905円

期 末：8,895円 (既払分配金(税引前)：0円)

騰落率：△ 0.1% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、期首(2023年9月20日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

投資した指定投資信託証券のうち、主にアムンディ円債アクティブ・ファンド(適格機関投資家専用)の下落が当ファンドの値下がり要因となりました。

1万口当たりの費用明細

(2023年9月21日～2024年9月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	32	0.357	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(26)	(0.297)	ファンドの運用・調査、基準価額の計算、開示資料作成等の対価
(販 売 会 社)	(3)	(0.033)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	1	0.007	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(0)	(0.000)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.007)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	その他は、ファンドの運営管理にかかる費用等
合 計	33	0.364	
期中の平均基準価額は、8,851円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

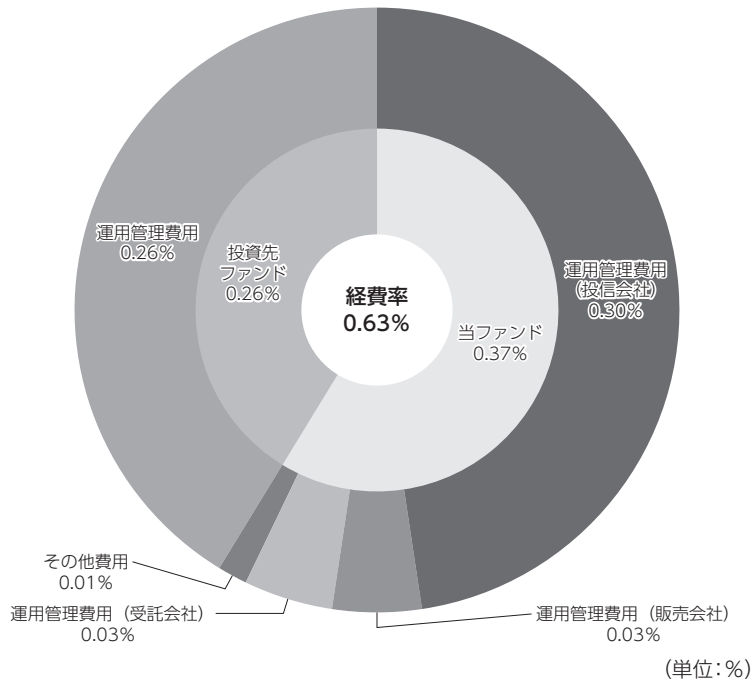
(注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

当期中の運用・管理にかかった費用の額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は0.63%です。



経費率 (①+②)	0.63
①当ファンドの費用の比率	0.37
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.26

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

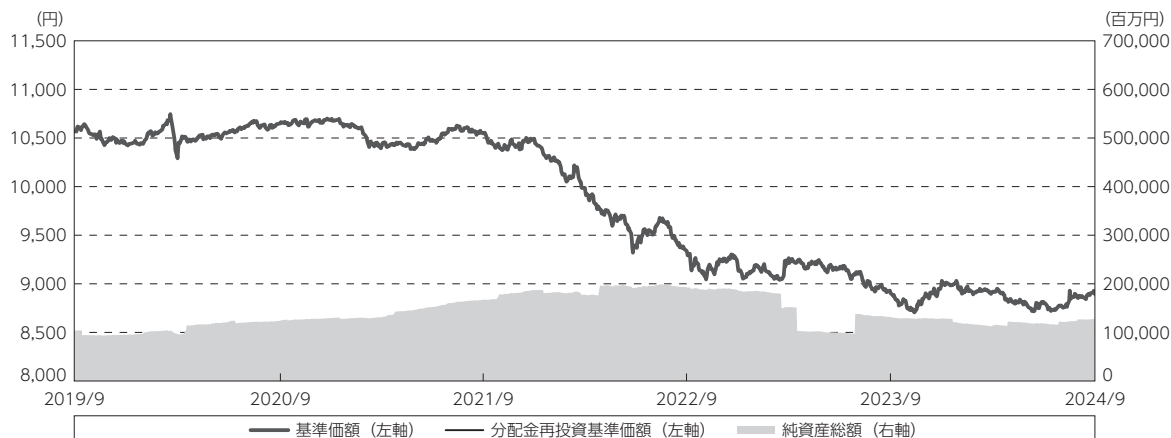
(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移

(2019年9月20日～2024年9月20日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
 (注) 分配金再投資基準価額は、2019年9月20日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

	2019年9月20日 決算日	2020年9月23日 決算日	2021年9月21日 決算日	2022年9月20日 決算日	2023年9月20日 決算日	2024年9月20日 決算日
基準価額 (円)	10,570	10,651	10,547	9,340	8,905	8,895
期間分配金合計(税引前) (円)	—	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	0.8	△ 1.0	△ 11.4	△ 4.7	△ 0.1
純資産総額 (百万円)	103,788	123,927	166,854	193,128	131,516	126,743

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
 (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
 (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。
 (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

投資環境

(2023年9月21日～2024年9月20日)

国内債券市況

国内の長期金利は、前期末と比較して上昇（債券価格は下落）しました。日銀が2023年7月、10月の金融政策決定会合で、長短金利操作（イールドカーブ・コントロール、YCC）の再柔軟化を決定し、長期金利が1%を超えることを実質的に許容したことを受けて、長期金利は一時0.9%台後半まで上昇する局面もみられましたが、その後は、海外金利の低下に連れて国内の長期金利も低下しました。日銀が2024年3月の金融政策決定会合で、マイナス金利政策や長短金利操作を含む大規模な金融緩和政策の解除を決定し、追加利上げに前向きな姿勢を示したことなどから、長期金利は1%を上回る水準まで上昇しました。期末にかけては、7月の金融政策決定会合において、日銀が追加利上げ決定しましたが、米国景気後退懸念の広まりを受け、国内長期金利は低下しました。

先進国債券市況

先進国の長期金利は、前期末と比較して低下（債券価格は上昇）しました。期前半は、主要国中央銀行（日本除く）によるインフレ抑制を目的とした利上げ継続を受け、先進国金利は水準を切り上げました。2024年6月にECB（欧州中央銀行）、9月にFRB（米連邦準備制度理事会）が利下げを決定すると、米国を中心に景気後退が意識され、先進国金利は低下しました。

当ファンドのポートフォリオ

(2023年9月21日～2024年9月20日)

当ファンドは、主として複数の指定投資信託証券への投資を通じ、実質的に国内債券や為替を対円でヘッジした先進国債券への投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

指定投資信託証券および信託財産全体のリスク特性やパフォーマンス等を継続的にモニターし、各指定投資信託証券の投資比率を調整しました。なお、指定投資信託証券の投資比率の合計は、期を通じて高位に維持しました。

○指定投資信託証券の入替

当ファンドにおける指定投資信託証券の選定については、株式会社大和ファンド・コンサルティングの助言を受け、いそなアセットマネジメント株式会社が指定投資信託証券および投資比率の決定を行いました。なお、期中は指定投資信託証券の入替は行いませんでした。

○各指定投資信託証券の期末における投資比率および期中における騰落率

指定投資信託証券	投資比率		期中の騰落率
	(前期末)	(当期末)	
明治安田日本債券アクティブ・ファンド (FOFs用) (適格機関投資家専用)	18.4%	26.3%	0.3%
アムンディ円債アクティブ・ファンド (適格機関投資家専用)	11.6%	10.2%	-1.1%
りそな日本債券ファンド・コア・アクティブ (適格機関投資家専用)	4.0%	6.9%	-1.0%
ネオ・ジャパン債券ファンド (FOFs用) (適格機関投資家専用)	9.8%	26.3%	0.4%
ネオ・ヘッジ付債券ファンド (FOFs用) (適格機関投資家専用)	17.3%	12.0%	2.8%
キャリーエンハンスト・グローバル債券ファンド (FOFs用) (適格機関投資家専用)	20.1%	1.4%	0.1%
Oneヘッジ付外国債券アクティブファンド (FOFs用) (適格機関投資家限定)	5.4%	8.2%	2.5%
グローバル債券アクティブオープン (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用)	11.9%	8.2%	1.8%
RM国内債券マザーファンド	0.9%	0.1%	-1.2%
RM先進国債券マザーファンド (為替ヘッジあり)	0.2%	0.2%	2.8%

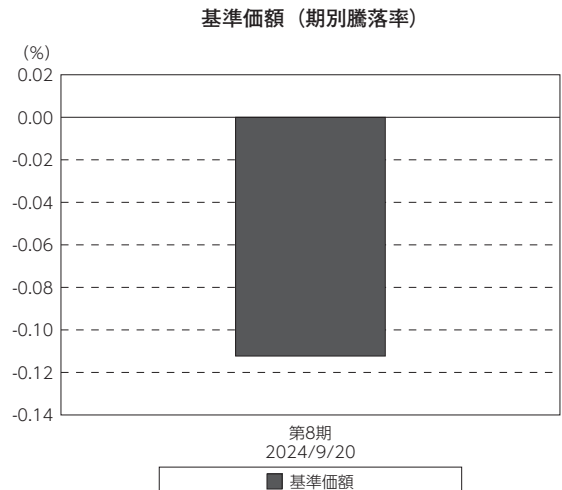
※投資比率は、当ファンドの純資産総額に対する比率です。

※期中の騰落率は、当ファンドの基準価額算出時に用いる指定投資信託証券の評価値を元に計算しています。また、指定投資信託証券において分配があった場合、分配金再投資基準価額を用いて計算しています。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2023年9月21日～2024年9月20日)

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は設定しておりません。



(注) 基準価額の騰落率は分配金 (税引前) 込みです。

分配金

(2023年9月21日～2024年9月20日)

当期の収益分配金につきましては、基準価額の水準、市況動向等を勘案した上で、分配を見送りとさせていただきます。収益分配にあてなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり・税引前)

項 目	第8期
	2023年9月21日～ 2024年9月20日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	653

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

当ファンドは、主として複数の指定投資信託証券への投資を通じ、実質的に国内債券や為替を対円でヘッジした先進国債券への投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

当ファンドにおける指定投資信託証券の選定については、株式会社大和ファンド・コンサルティングの助言を受け、リそなアセットマネジメント株式会社が指定投資信託証券の入替を決定します。

指定投資信託証券および信託財産全体のリスク特性やパフォーマンス等を継続的にモニターし、投資比率を決定・調整してまいります。

お知らせ

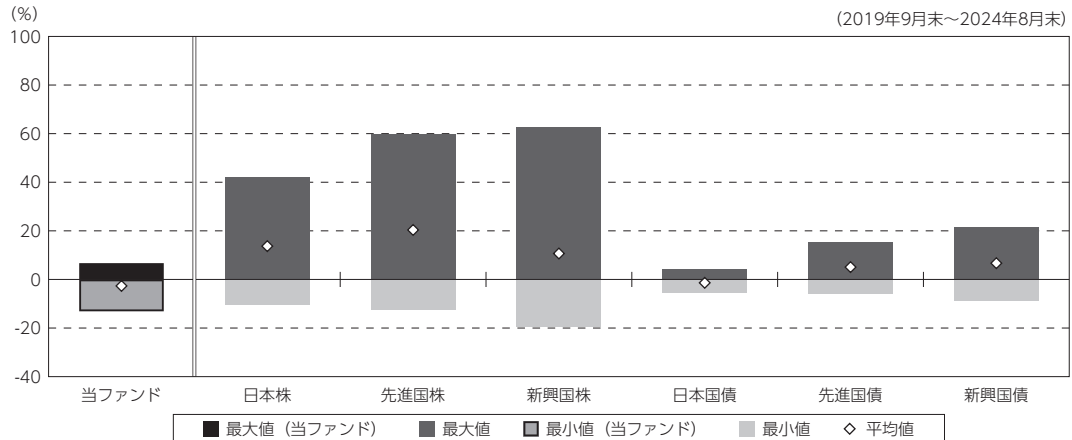
- ・「受益権の申込単位および価額」、「信託契約の一部解約」の各条文について、指定販売会社における投資者からの申込形態を考慮して誤解を招くことのない文言とするため、約款に所要の変更を行いました。(2023年12月21日)

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／内外／債券
信託期間	2017年1月5日から無期限です。
運用方針	主として複数の投資信託証券（以下、各投資信託証券を「指定投資信託証券」といいます。）への投資を通じ、実質的に国内債券や為替を対円でヘッジした先進国債券への投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	別に定める投資信託証券を主要投資対象とします。
運用方法	<p>①実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行います。</p> <p>②指定投資信託証券の選定については、運用体制や運用哲学などの評価（定性評価）に加えて運用実績にかかる評価（定量評価）等を勘案して決定します。</p> <p>③指定投資信託証券および信託財産全体のリスク特性やパフォーマンス等を継続的にモニターし、投資比率を調整します。</p> <p>④指定投資信託証券は適宜見直しを行い、組入れている指定投資信託証券の入替を行う場合があります。</p> <p>⑤各指定投資信託証券への投資比率の合計は、原則として高位を保ちます。</p>
分配方針	毎決算時に、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等を分配対象額とし、原則として基準価額の水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。

(参考情報)

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位: %)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	6.7	42.1	59.8	62.7	4.4	15.3	21.5
最小値	△ 13.1	△ 10.4	△ 12.4	△ 19.4	△ 5.5	△ 6.1	△ 8.8
平均値	△ 2.7	13.7	20.4	10.7	△ 1.4	5.1	6.7

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2019年9月から2024年8月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配再投資基準価額の騰落率です。

《各資産クラスの指数》

日本株：東証株価指数 (TOPIX、配当込み)

先進国株：MSCI-KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債：NOMURA-BPI 国債

先進国債：FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債：JP モルガン G B I - E M グローバル・ダイバーシファイド (円ベース)

※詳細は、後述の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

(2024年9月20日現在)

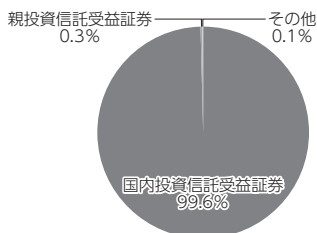
○組入上位ファンド

銘柄名	第8期末
	%
ネオ・ジャパン債券ファンド(FOFs用)(適格機関投資家専用)	26.3
明治安田日本債券アクティブ・ファンド(FOFs用)(適格機関投資家専用)	26.3
ネオ・ヘッジ付債券ファンド(FOFs用)(適格機関投資家専用)	12.0
その他	35.2
組入銘柄数	10銘柄

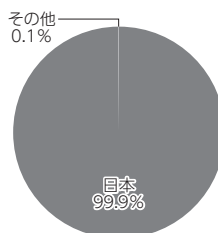
(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

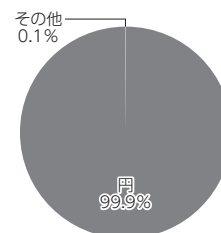
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

純資産等

項目	第8期末	
	2024年9月20日	
純資産総額	126,743,901,669円	
受益権総口数	142,488,206口	
1万口当たり基準価額	8,895円	

(注) 期中における追加設定元本額は36,979,177,057円、同解約元本額は42,186,359,626円です。

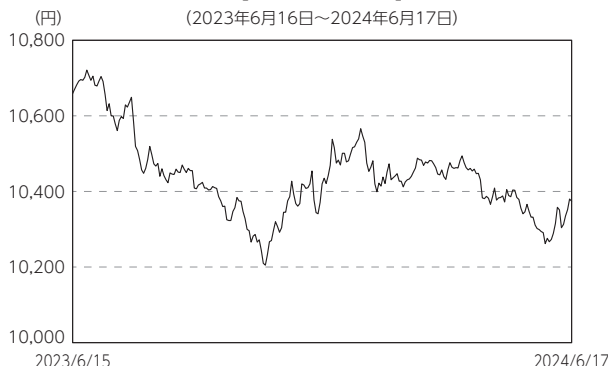
組入上位ファンドの概要

委託会社が運用会社からの情報提供に基づき作成しています。

ネオ・ジャパン債券ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

【基準価額の推移】

(2023年6月16日～2024年6月17日)



【1万口当たりの費用明細】

(2023年6月16日～2024年6月17日)

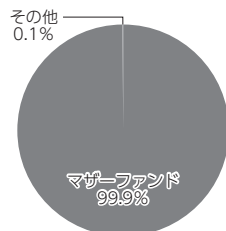
項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	21 (17) (1) (2)	0.199 (0.166) (0.011) (0.022)
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	0 (0)	0.000 (0.000)
(c) 有 価 証 券 取 引 税	-	-
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (そ の 他)	0 (0) (0) (0)	0.002 (0.000) (0.002) (0.000)
合 計	21	0.201

期中の平均基準価額は、10,437円です。

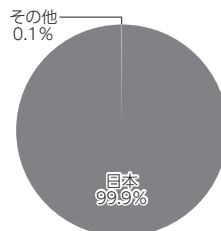
【組入上位ファンド】

銘 柄 名	比 率
	%
ネオ・ジャパン債券マザーファンド	99.9
その他	0.1

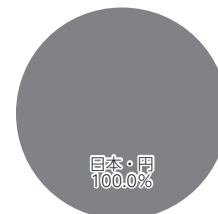
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 国別配分において、キャッシュ部分については「その他」に含めています。

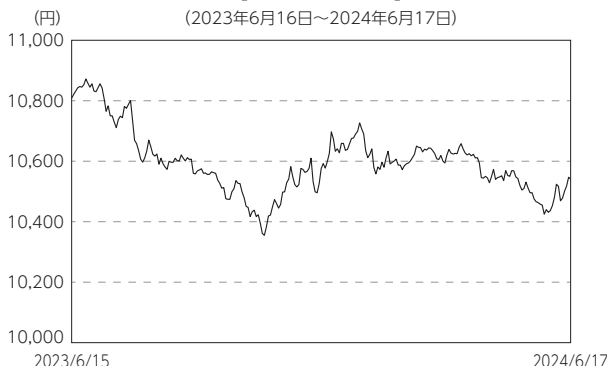
(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 組入上位ファンド、資産別配分、国別配分、通貨別配分は2024年6月17日現在のものです。

※当ファンドの計算期間における詳細は運用報告書（全体版）をご参照ください。

<ご参考> ネオ・ジャパン債券マザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

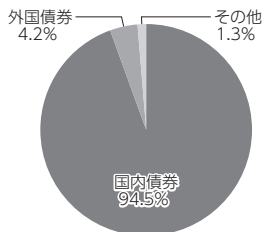
(2023年6月16日～2024年6月17日)

項目	円
(a) 売買委託手数料 (先物・オプション)	0 (0)
(b) 有価証券取引税	-
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	0 (0) (0)
合計	0

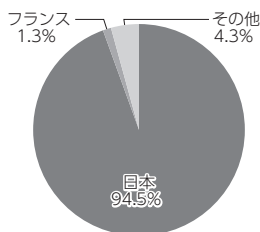
【組入上位10銘柄】

銘柄名	比率
1 3 野村HD劣後FR - floating - 永久債	3.4%
2 4 ソフトバンクG劣後FR - floating - 2056/2/4	3.1%
3 2 武田薬品劣後FR - floating - 2084/6/25	3.1%
4 13 三井住友FG劣後FR - floating - 永久債	2.4%
5 3 かんぽ生命劣後FR - floating - 2053/9/7	1.9%
6 7 イオン 劣後FR - floating - 2050/12/2	1.7%
7 15 みずほFG劣後FR - floating - 永久債	1.7%
8 367 10年国債 0.2% 2032/6/20	1.7%
9 363 10年国債 0.1% 2031/6/20	1.5%
10 4 日本製鉄劣後FR - floating - 2059/6/13	1.5%
組入銘柄数	163銘柄

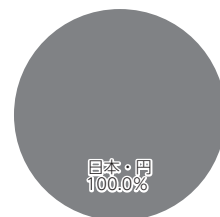
【資産別配分】



【国別配分】



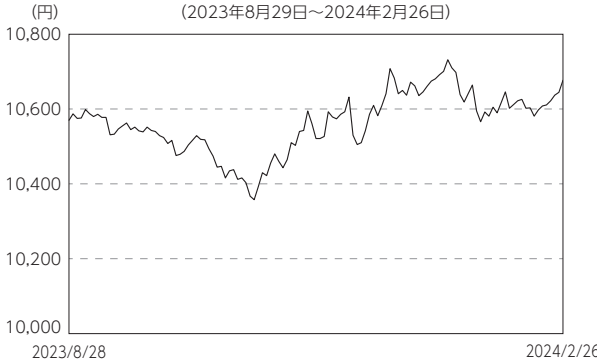
【通貨別配分】



(注) 国別配分において、キャッシュ部分については「その他」に含めています。
 (注) 比率は純資産総額に対する割合です。
 (注) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分は2024年6月17日現在のものです。
 ※当マザーファンドの計算期間における詳細は運用報告書(全体版)をご参照ください。

明治安田日本債券アクティブ・ファンド（FOF s用）（適格機関投資家専用）

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2023年8月29日～2024年2月26日)

項目	当期	
	金額	比率
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	10 (9) (0) (1)	0.098 (0.088) (0.003) (0.008)
(b) 売買委託手数料 (先物・オプション)	0 (0)	0.000 (0.000)
(c) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	0 (0) (0) (0)	0.001 (0.000) (0.001) (0.000)
合計	10	0.099

期中の平均基準価額は、10,545円です。

【組入上位10銘柄】

銘柄名	債券種類	利率	償還日	組入比率
		%		%
1 第373回 利付国債10年	国債	0.6	2033年12月20日	4.6
2 第80回 利付国債30年	国債	1.8	2053年9月20日	4.1
3 第2回 ヒューリック無担保社債(劣後特約付)	社債	1.28	2055年7月2日	3.7
4 第11回 武田薬品工業無担保社債(劣後特約付)	社債	1.72	2079年6月6日	3.1
5 第1回 アサヒグループホールディングス無担保社債(劣後特約付)	社債	0.97	2080年10月15日	2.7
6 第363回 利付国債10年	国債	0.1	2031年6月20日	2.5
7 第15回 みずほフィナンシャルグループ無担保永久社債(劣後特約付)	社債	1.785	-	2.5
8 第11回 住友化学無担保社債(劣後特約付)	社債	1.3	2079年12月13日	2.4
9 第185回 利付国債20年	国債	1.1	2043年6月20日	2.2
10 第9回 ビー・ビー・シー・イー・エス・エー円貨社債(劣後特約付)	社債	1.1	2031年12月16日	2.2
組入銘柄数		163銘柄		

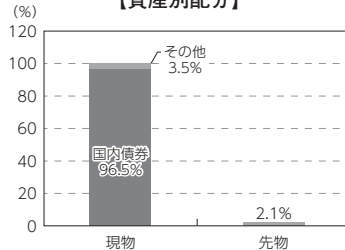
(注) 上記のうち、償還日が「-」の場合は、永久債です。

【国内先物銘柄】

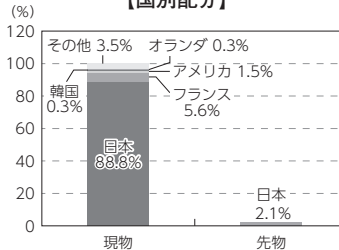
銘柄名	売 / 買	組入比率
		%
10年国債標準物	買建	2.1
組入銘柄数		1銘柄

(注) 債券先物比率は買建比率-売建比率。

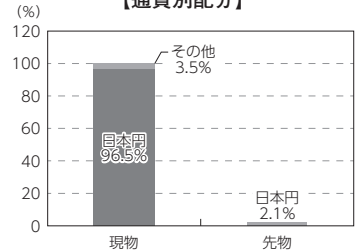
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 国別配分は、原則として発行国もしくは投資国を表示しています。

(注) 先物の比率は買建と売建を別々に表示しています。

(注) オプション取引は除きます。

(注) その他は円建ての金融資産等です。

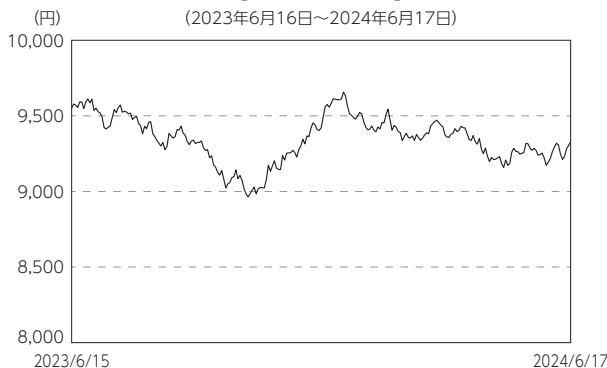
(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 組入上位10銘柄、国内先物銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分は2024年2月26日現在のものです。

※当ファンドの計算期間における詳細は運用報告書（全体版）をご参照ください。

ネオ・ヘッジ付債券ファンド[®] (FOFs用) (適格機関投資家専用)

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

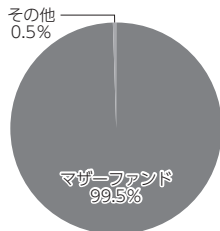
(2023年6月16日～2024年6月17日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	44 (41) (1) (2)	0.475 (0.442) (0.011) (0.022)
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	1 (1)	0.007 (0.007)
(c) 有 価 証 券 取 引 税	—	—
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (そ の 他)	2 (1) (1) (0)	0.020 (0.013) (0.006) (0.001)
合 計	47	0.502
期中の平均基準価額は、9,344円です。		

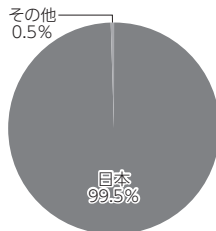
【組入上位ファンド】

銘 柄 名	比 率
	%
ネオ・ヘッジ付債券マザーファンド	99.5
その他	0.5

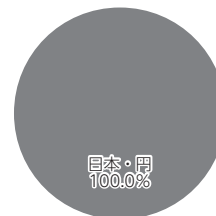
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 国別配分において、キャッシュ部分については「その他」に含めています。

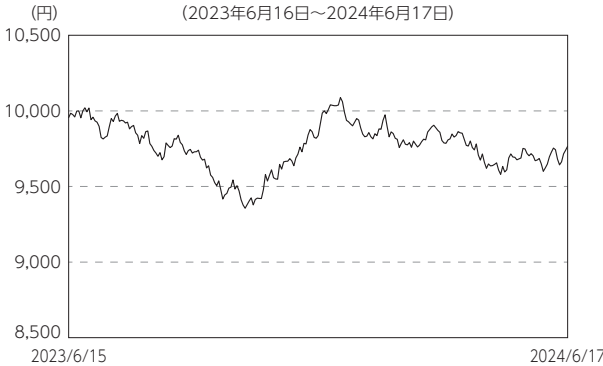
(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 組入上位ファンド、資産別配分、国別配分、通貨別配分は2024年6月17日現在のものです。

※当ファンドの計算期間における詳細は運用報告書（全体版）をご参照ください。

<ご参考> ネオ・ヘッジ付債券マザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

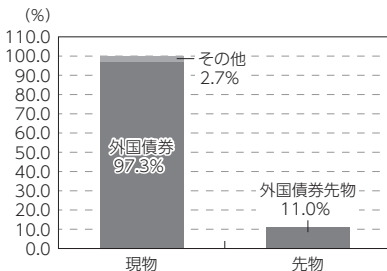
(2023年6月16日～2024年6月17日)

項目	円
(a) 売買委託手数料 (先物・オプション)	1 (1)
(b) 有価証券取引税	-
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	1 (1) (0)
合計	2

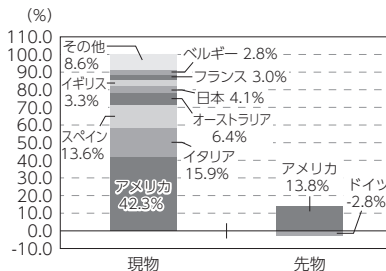
【組入上位10銘柄】

	銘柄名	通貨	比率%
1	US 2YR NOTE SEP 24 買	アメリカ・ドル	14.2
2	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND 4.5% 2033/11/15	アメリカ・ドル	5.4
3	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND 3.25% 2024/8/31	アメリカ・ドル	5.4
4	ITALIAN GOVERNMENT BOND 3.7% 2030/6/15	ユーロ	4.5
5	ITALIAN GOVERNMENT BOND 4.35% 2033/11/1	ユーロ	4.1
6	SPANISH GOVERNMENT BOND 3.55% 2033/10/31	ユーロ	3.8
7	SPANISH GOVERNMENT BOND 4.7% 2041/7/30	ユーロ	3.6
8	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND 3.875% 2043/5/15	アメリカ・ドル	3.2
9	QUEENSLAND TREASURY CORP. 2.0% 2033/8/22	オーストラリア・ドル	3.2
10	EURO-B0BL SEP 24 売	ユーロ	△2.8
組入銘柄数		93銘柄(先物含む)	

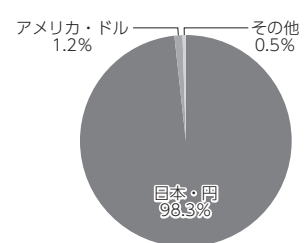
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 国別配分において、キャッシュ部分については「その他」に含めています。

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分は2024年6月17日現在のものです。

※当マザーファンドの計算期間における詳細は運用報告書(全体版)をご参照ください。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しており、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

○東証株価指数（TOPIX、配当込み）

東証株価指数（TOPIX、配当込み）は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社に帰属します。

○MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○NOMURA-BPI 国債

NOMURA-BPI 国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA-BPI 国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。

○FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE 世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

○JP モルガン G B I - E M グローバル・ダイバーシファイド（円ベース）

JP モルガン G B I - E M グローバル・ダイバーシファイド（円ベース）は、J.P.Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JP モルガン G B I - E M グローバル・ダイバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P.Morgan Securities LLCに帰属します。

FWりそな国内株式 アクティブファンド

追加型投信／国内／株式

交付運用報告書

第8期(決算日2024年9月20日)

作成対象期間(2023年9月21日～2024年9月20日)

第8期末(2024年9月20日)	
基準価額	19,397円
純資産総額	47,657百万円
第8期	
騰落率	11.5%
分配金(税引前)合計	0円

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

(注) 騰落率は分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書(全体版)に記載しております。

○当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、下記の手順にて閲覧・ダウンロードいただけます。

<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>
右記URLにアクセス⇒「ファンド検索」にファンド名を入力⇒該当のファンドを選択⇒「交付運用報告書・運用報告書(全体版)」を選択

○運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「FWりそな国内株式アクティブファンド」は、このたび、第8期の決算を行いました。

当ファンドは主として複数の指定投資信託証券への投資を通じ、実質的に国内株式への投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

ここに、期中の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

りそなアセットマネジメント 株式会社

東京都江東区木場1丁目5番65号

ホームページ：<https://www.resona-am.co.jp/>

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

フリーダイヤル：0120-223351

(委託会社の営業日の午前9時～午後5時)

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

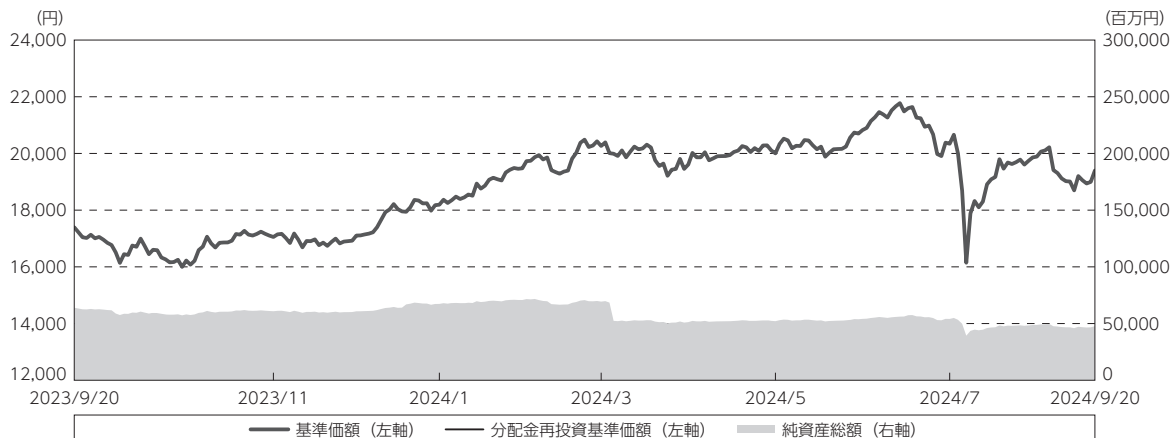


見やすく読みまちがえにくいユニバーサル
デザインフォントを採用しています。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2023年9月21日～2024年9月20日)



期首：17,395円

期末：19,397円 (既払分配金(税引前)：0円)

騰落率：11.5% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、期首(2023年9月20日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

投資した指定投資信託証券のうち、主にダイワ・ジャパン・オープン(FOFs用)(適格機関投資家専用)の上昇が当ファンドの値上がり要因となりました。

1万口当たりの費用明細

(2023年9月21日～2024年9月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	67	0.357	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(56)	(0.297)	ファンドの運用・調査、基準価額の計算、開示資料作成等の対価
(販 売 会 社)	(6)	(0.033)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(5)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.000	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(0)	(0.000)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	(0)	(0.000)	
(c) そ の 他 費 用	1	0.007	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(1)	(0.007)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	その他は、ファンドの運営管理にかかる費用等
合 計	68	0.364	
期中の平均基準価額は、18,805円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

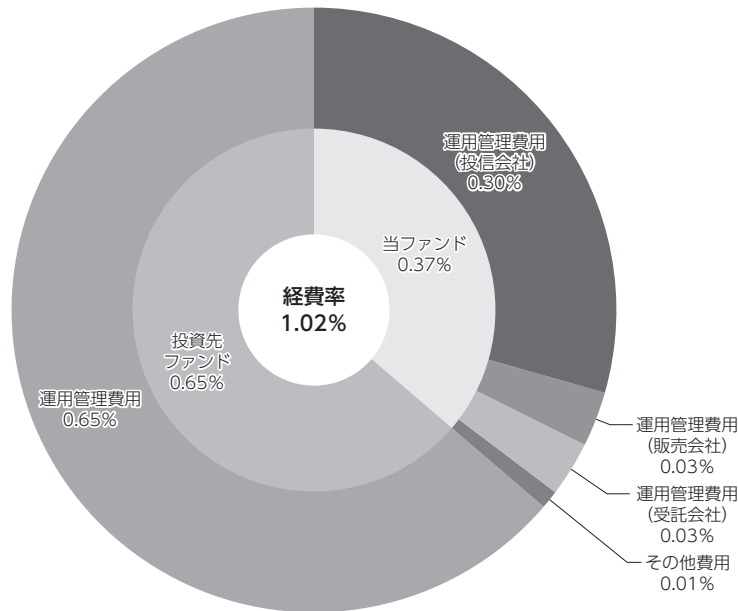
(注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

当期中の運用・管理にかかった費用の額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.02%です。



(単位:%)

経費率 (①+②)	1.02
①当ファンドの費用の比率	0.37
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.65

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移

(2019年9月20日～2024年9月20日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
 (注) 分配金再投資基準価額は、2019年9月20日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

	2019年9月20日 決算日	2020年9月23日 決算日	2021年9月21日 決算日	2022年9月20日 決算日	2023年9月20日 決算日	2024年9月20日 決算日
基準価額 (円)	10,891	11,971	15,425	14,270	17,395	19,397
期間分配金合計(税引前) (円)	—	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	9.9	28.9	△ 7.5	21.9	11.5
純資産総額 (百万円)	23,530	16,547	30,592	20,053	63,909	47,657

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
 (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
 (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。
 (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

投資環境

(2023年9月21日～2024年9月20日)

国内株式市況

国内の株式市場は、前期末と比較して上昇しました。海外投資家の買い越しが目立ち、日経平均株価(日経225)や東証株価指数(TOPIX)は史上最高値を更新しました。その後、米国景気後退懸念の広がりを背景に国内株式市場は売りが優勢の展開となり大きく下落するなど不安定な動きとなりましたが、期末にかけては、海外株式市場の反発や円相場の落ち着きを受け、値を戻しました。

当ファンドのポートフォリオ

(2023年9月21日～2024年9月20日)

当ファンドは、主として複数の指定投資信託証券への投資を通じ、実質的に国内株式への投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

指定投資信託証券および信託財産全体のリスク特性やパフォーマンス等を継続的にモニターし、各指定投資信託証券の投資比率を調整しました。なお、指定投資信託証券の投資比率の合計は、期を通じて高位に維持しました。

○指定投資信託証券の入替

当ファンドにおける指定投資信託証券の選定については、株式会社大和ファンド・コンサルティングの助言を受け、いそなアセットマネジメント株式会社が指定投資信託証券および投資比率の決定を行いました。なお、期中は指定投資信託証券の入替は行いませんでした。

○各指定投資信託証券の期末における投資比率および期中における騰落率

指定投資信託証券	投資比率		期中の騰落率
	(前期末)	(当期末)	
ダイワ・ジャパン・オープン (FOFs用) (適格機関投資家専用)	28.5%	31.9%	21.0%
ダイワ・バリュー株・オープン (FOFs用) (適格機関投資家専用)	10.3%	26.6%	15.9%
りそな日本株リサーチ戦略ファンド (適格機関投資家専用)	29.4%	31.0%	10.1%
りそな国内株式リサーチαファンド (適格機関投資家専用)	23.9%	4.8%	6.5%
りそな国内株式グローバル企業ファンド (適格機関投資家専用)	7.4%	4.8%	11.7%
RM国内株式マザーファンド	0.3%	0.6%	12.3%

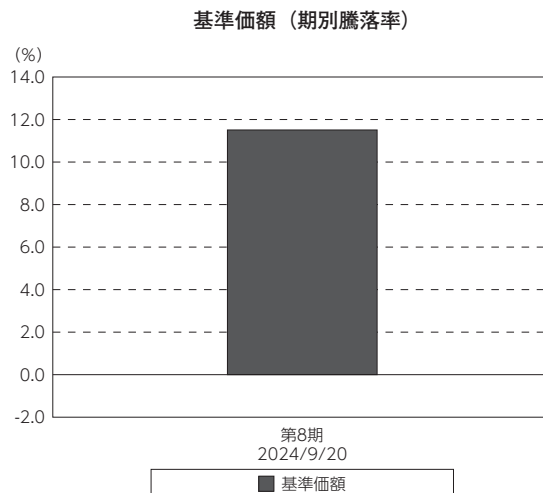
※投資比率は、当ファンドの純資産総額に対する比率です。

※期中の騰落率は、当ファンドの基準価額算出時に用いる指定投資信託証券の評価値を元に計算しています。また、指定投資信託証券において分配があった場合、分配金再投資基準価額を用いて計算しています。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2023年9月21日～2024年9月20日)

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は設定しておりません。



(注) 基準価額の騰落率は分配金 (税引前) 込みです。

分配金

(2023年9月21日～2024年9月20日)

当期の収益分配金につきましては、基準価額の水準、市況動向等を勘案した上で、分配を見送りとさせていただきます。収益分配にあてなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり・税引前)

項 目	第8期
	2023年9月21日～ 2024年9月20日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	9,397

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

当ファンドは、主として複数の指定投資信託証券への投資を通じ、実質的に国内株式への投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

当ファンドにおける指定投資信託証券の選定については、株式会社大和ファンド・コンサルティングの助言を受け、リそなアセットマネジメント株式会社が指定投資信託証券の入替を決定します。

指定投資信託証券および信託財産全体のリスク特性やパフォーマンス等を継続的にモニターし、投資比率を決定・調整してまいります。

お知らせ

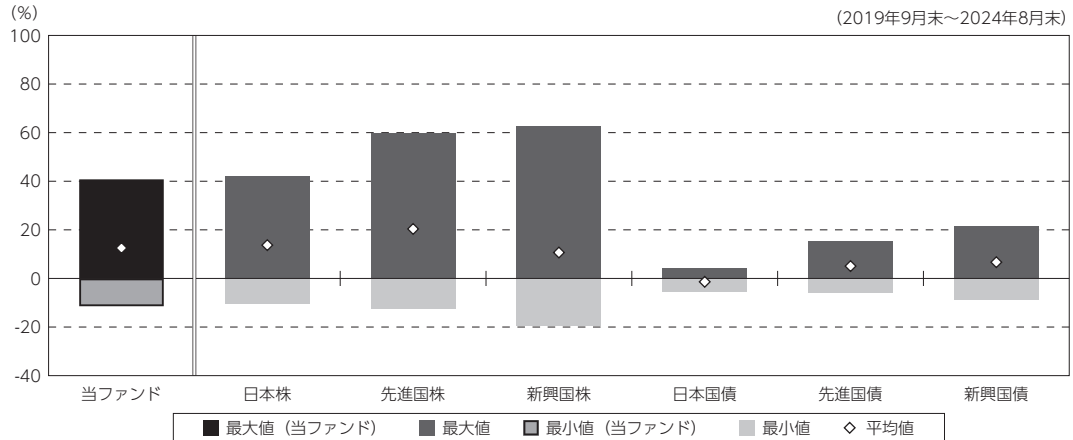
- ・「受益権の申込単位および価額」、「信託契約の一部解約」の各条文について、指定販売会社における投資者からの申込形態を考慮して誤解を招くことのない文言とするため、約款に所要の変更を行いました。(2023年12月21日)

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／国内／株式
信託期間	2017年1月5日から無期限です。
運用方針	主として複数の投資信託証券（以下、各投資信託証券を「指定投資信託証券」といいます。）への投資を通じ、実質的に国内株式への投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	別に定める投資信託証券を主要投資対象とします。
運用方法	<p>①指定投資信託証券の選定については、運用体制や運用哲学などの評価（定性評価）に加えて運用実績にかかる評価（定量評価）等を勘案して決定します。</p> <p>②指定投資信託証券および信託財産全体のリスク特性やパフォーマンス等を継続的にモニターし、投資比率を調整します。</p> <p>③指定投資信託証券は適宜見直しを行い、組入れている指定投資信託証券の入替を行う場合があります。</p> <p>④各指定投資信託証券への投資比率の合計は、原則として高位を保ちます。</p>
分配方針	毎決算時に、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等を分配対象額とし、原則として基準価額の水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。

(参考情報)

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位: %)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	40.8	42.1	59.8	62.7	4.4	15.3	21.5
最小値	△ 11.4	△ 10.4	△ 12.4	△ 19.4	△ 5.5	△ 6.1	△ 8.8
平均値	12.5	13.7	20.4	10.7	△ 1.4	5.1	6.7

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2019年9月から2024年8月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配再投資基準価額の騰落率です。

《各資産クラスの指数》

日本株：東証株価指数 (TOPIX、配当込み)

先進国株：MSCI-KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債：NOMURA-BPI 国債

先進国債：FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債：JP モルガン G B I - E M グローバル・ダイバーシファイド (円ベース)

※詳細は、後述の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

(2024年9月20日現在)

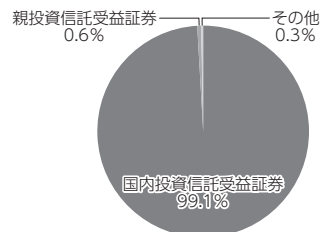
○組入上位ファンド

銘柄名	第8期末
	%
ダイワ・ジャパン・オープン (FOFs用) (適格機関投資家専用)	31.9
いそな日本株リサーチ戦略ファンド (適格機関投資家専用)	31.0
ダイワ・バリュー株・オープン (FOFs用) (適格機関投資家専用)	26.6
その他	10.3
組入銘柄数	6銘柄

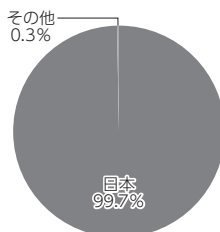
(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書 (全体版) に記載しております。

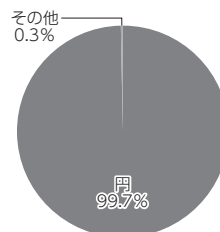
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

純資産等

項目	第8期末
	2024年9月20日
純資産総額	47,657,885,386円
受益権総口数	24,569,600,372口
1万口当たり基準価額	19,397円

(注) 期中における追加設定元本額は7,849,870,517円、同解約元本額は20,021,233,087円です。

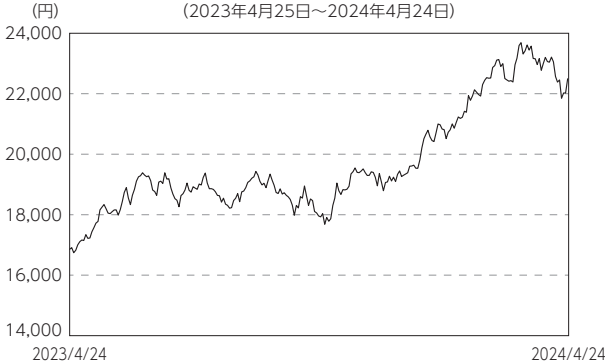
組入上位ファンドの概要

委託会社が運用会社からの情報提供に基づき作成しています。

ダイワ・ジャパン・オープン (FOFs用) (適格機関投資家専用)

【基準価額の推移】

(2023年4月25日～2024年4月24日)



【1万口当たりの費用明細】

(2023年4月25日～2024年4月24日)

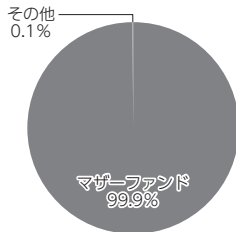
項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	139 (130) (4) (4)	0.704 (0.660) (0.022) (0.022)
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	42 (42) (0)	0.211 (0.211) (0.000)
(c) 有 価 証 券 取 引 税	—	—
(d) そ の 他 費 用 (監 査 費 用)	1 (1)	0.005 (0.005)
合 計	182	0.921

期中の平均基準価額は、19,718円です。

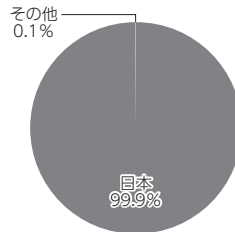
【組入上位ファンド】

銘 柄 名	比 率
	%
ダイワ・ジャパン・オープン・マザーファンド	99.9
その他	0.1

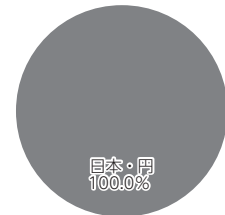
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 国別配分において、キャッシュ部分については「その他」に含めています。

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

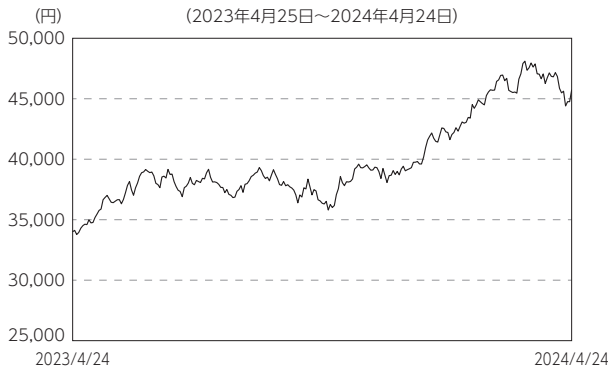
(注) 組入上位ファンド、資産別配分、国別配分、通貨別配分は2024年4月24日現在のものです。

※当ファンドの計算期間における詳細は運用報告書(全体版)をご参照ください。

＜ご参考＞ ダイワ・ジャパン・オープン・マザーファンド

【基準価額の推移】

(2023年4月25日～2024年4月24日)



【1万口当たりの費用明細】

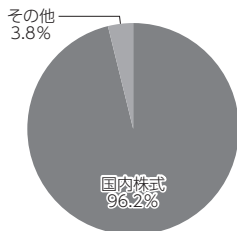
(2023年4月25日～2024年4月24日)

項目	円
(a) 売買委託手数料 (株 式) (先物・オプション)	85 (85) (0)
(b) 有価証券取引税	—
(c) その他費用	—
合計	85

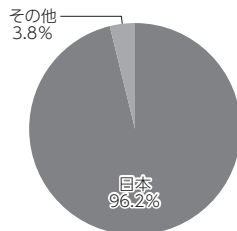
【組入上位10銘柄】

銘柄名	比率
1 キーエンス	5.7%
2 東京エレクトロン	5.4%
3 ディスコ	5.3%
4 デンソー	4.9%
5 ソニーグループ	4.5%
6 リクルートホールディングス	4.5%
7 東京海上HD	4.0%
8 信越化学	3.9%
9 任天堂	3.8%
10 住友電工	3.4%
組入銘柄数	68銘柄

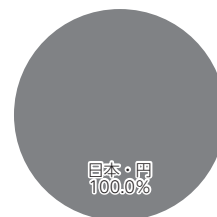
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】

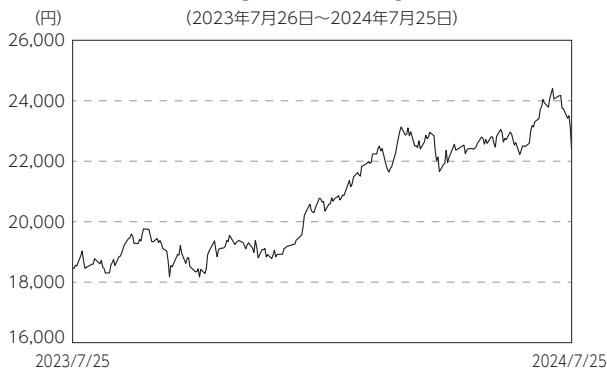


(注) 国別配分において、キャッシュ部分については「その他」に含めています。
 (注) 比率は純資産総額に対する割合です。
 (注) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分は2024年4月24日現在のものです。
 ※当マザーファンドの計算期間における詳細は運用報告書（全体版）をご参照ください。

りそな日本株リサーチ戦略ファンド（適格機関投資家専用）

【基準価額の推移】

(2023年7月26日～2024年7月25日)



【1万口当たりの費用明細】

(2023年7月26日～2024年7月25日)

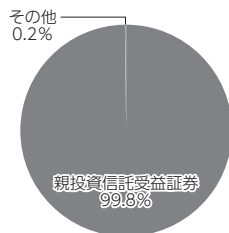
項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	148 (137) (5) (7)	0.715 (0.660) (0.022) (0.033)
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	48 (48) (0)	0.232 (0.232) (0.000)
(c) そ の 他 費 用 (監 査 費 用) (そ の 他)	1 (1) (0)	0.005 (0.005) (0.000)
合 計	197	0.952

期中の平均基準価額は、20,699円です。

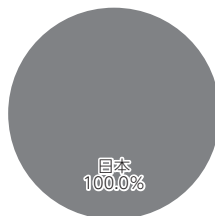
【組入上位ファンド】

銘 柄 名	比 率
	%
アムンディ日本株リサーチ戦略マザーファンド	99.8
組入銘柄数	1銘柄

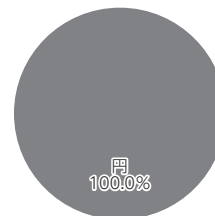
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 組入上位ファンド、資産別配分の比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分、通貨別配分の比率はポートフォリオ部分に対する割合です。

(注) 組入上位ファンド、資産別配分、国別配分、通貨別配分は2024年7月25日現在のものです。

※当ファンドの計算期間における詳細は運用報告書（全体版）をご参照ください。

<ご参考> アムンディ日本株リサーチ戦略マザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

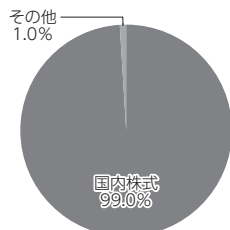
(2023年7月26日～2024年7月25日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	53 (53) (0)	0.233 (0.232) (0.000)
(b) そ の 他 費 用 (そ の 他)	0 (0)	0.000 (0.000)
合 計	53	0.233
期中の平均基準価額は、22,791円です。		

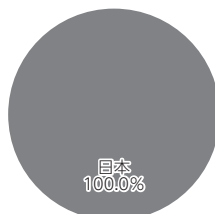
【組入上位10銘柄】

	銘 柄 名	業 種	比 率
1	トヨタ自動車	輸送用機器	5.2%
2	三井物産	卸売業	3.9
3	日立製作所	電気機器	3.8
4	三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	3.6
5	信越化学工業	化学	3.2
6	三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	3.1
7	ソニーグループ	電気機器	2.9
8	第一三共	医薬品	2.9
9	東京エレクトロン	電気機器	2.7
10	キーエンス	電気機器	2.4
組入銘柄数		72銘柄	

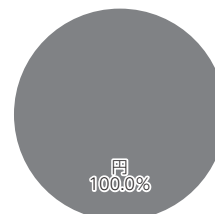
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】

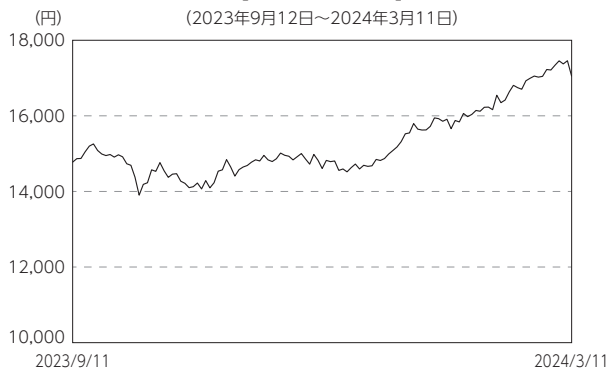


(注) 組入上位10銘柄、資産別配分の比率は純資産総額に対する割合です。
 (注) 国別配分、通貨別配分の比率はポートフォリオ部分に対する割合です。
 (注) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分は2024年7月25日現在のものです。

※当マザーファンドの計算期間における詳細は運用報告書（全体版）をご参照ください。

ダイワ・バリュー株・オープン (FOFs用) (適格機関投資家専用)

【基準価額の推移】



(注) グラフは、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

【1万口当たりの費用明細】

(2023年9月12日～2024年3月11日)

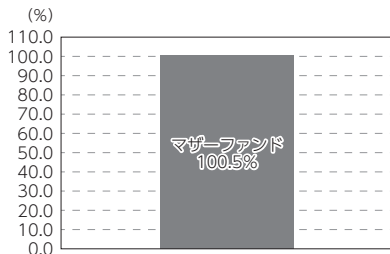
項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	44 (40) (1) (3)	0.290 (0.263) (0.005) (0.022)
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	20 (20) (0)	0.133 (0.133) (0.000)
(c) 有 価 証 券 取 引 税	—	—
(d) そ の 他 費 用 (監 査 費 用)	0 (0)	0.003 (0.003)
合 計	65	0.425

期中の平均基準価額は、15,273円です。

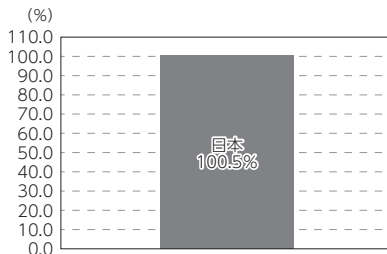
【組入上位ファンド】

銘 柄 名	比 率
ダイワ・バリュー株・オープン・マザーファンド	100.5 %

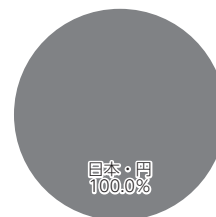
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

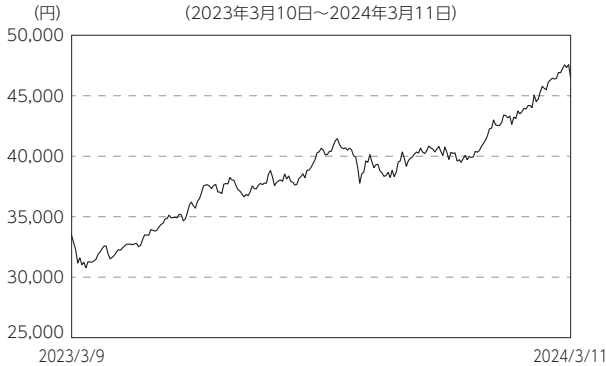
(注) 組入上位ファンド、資産別配分、国別配分、通貨別配分は2024年3月11日現在のものです。

※当ファンドの計算期間における詳細は運用報告書(全体版)をご参照ください。

＜ご参考＞ ダイワ・バリュー株・オープン・マザーファンド

【基準価額の推移】

(2023年3月10日～2024年3月11日)



【1万口当たりの費用明細】

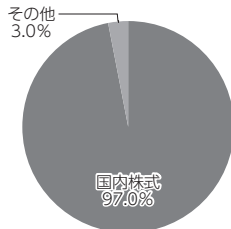
(2023年3月10日～2024年3月11日)

項 目	
	円
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	107 (107) (0)
(b) 有 価 証 券 取 引 税	-
(c) そ の 他 費 用	-
合 計	107

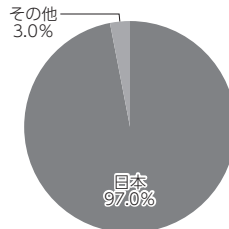
【組入上位10銘柄】

	銘 柄 名	比 率
		%
1	トヨタ自動車	5.4
2	日立	4.4
3	三菱UFJフィナンシャルG	4.3
4	東京海上HD	4.1
5	三菱重工業	3.7
6	三菱商事	3.7
7	三井住友フィナンシャルG	3.1
8	小松製作所	2.7
9	住友電工	2.5
10	日本電信電話	2.5
	組入銘柄数	106銘柄

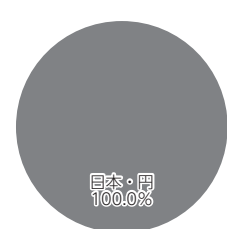
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 国別配分において、キャッシュ部分については「その他」に含めています。
 (注) 比率は純資産総額に対する割合です。
 (注) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分は2024年3月11日現在のものです。
 ※当マザーファンドの計算期間における詳細は運用報告書（全体版）をご参照ください。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しており、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

○東証株価指数（TOPIX、配当込み）

東証株価指数（TOPIX、配当込み）は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社に帰属します。

○MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○NOMURA-BPI 国債

NOMURA-BPI 国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA-BPI 国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。

○FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE 世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

○JP モルガン G B I - E M グローバル・ダイバーシファイド（円ベース）

JP モルガン G B I - E M グローバル・ダイバーシファイド（円ベース）は、J.P.Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JP モルガン G B I - E M グローバル・ダイバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P.Morgan Securities LLCに帰属します。

FWりそな先進国債券 アクティブファンド

追加型投信／内外／債券

交付運用報告書

第8期(決算日2024年9月20日)

作成対象期間(2023年9月21日～2024年9月20日)

第8期末(2024年9月20日)

基準価額	13,336円
純資産総額	7,349百万円
第8期	
騰落率	7.8%
分配金(税引前)合計	0円

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

(注) 騰落率は分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書(全体版)に記載しております。

○当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、下記の手順にて閲覧・ダウンロードいただけます。

<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>
右記URLにアクセス⇒「ファンド検索」にファンド名を入力⇒該当のファンドを選択⇒「交付運用報告書・運用報告書(全体版)」を選択

○運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「FWりそな先進国債券アクティブファンド」は、このたび、第8期の決算を行いました。当ファンドは主として複数の指定投資信託証券への投資を通じ、実質的に日本を含む先進国債券への投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

ここに、期中の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

りそなアセットマネジメント 株式会社

東京都江東区木場1丁目5番65号

ホームページ：<https://www.resona-am.co.jp/>

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

フリーダイヤル：0120-223351

(委託会社の営業日の午前9時～午後5時)

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

UD FONT 見やすく読みまちがえにくいユニバーサル
デザインフォントを採用しています。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2023年9月21日～2024年9月20日)



期首：12,369円

期末：13,336円 (既払分配金(税引前)：0円)

騰落率：7.8% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、期首(2023年9月20日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

投資した指定投資信託証券のうち、主にノムラFOFs用・海外アクティブ債券ファンド(適格機関投資家専用)の上昇が当ファンドの値上がり要因となりました。

1万口当たりの費用明細

(2023年9月21日～2024年9月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	47	0.357	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(39)	(0.297)	ファンドの運用・調査、基準価額の計算、開示資料作成等の対価
(販 売 会 社)	(4)	(0.033)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(4)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	1	0.007	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(0)	(0.000)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.006)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	その他は、ファンドの運営管理にかかる費用等
合 計	48	0.364	
期中の平均基準価額は、13,084円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

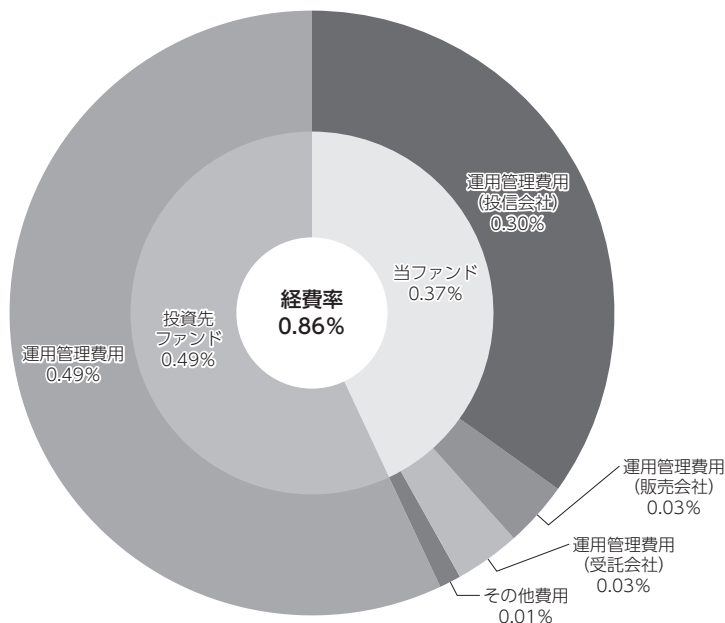
(注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

当期中の運用・管理にかかった費用の額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は0.86%です。



(単位: %)

経費率 (①+②)	0.86
①当ファンドの費用の比率	0.37
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.49

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移

(2019年9月20日～2024年9月20日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、2019年9月20日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

	2019年9月20日 決算日	2020年9月23日 決算日	2021年9月21日 決算日	2022年9月20日 決算日	2023年9月20日 決算日	2024年9月20日 決算日
基準価額 (円)	10,426	10,987	11,381	12,013	12,369	13,336
期間分配金合計(税引前) (円)	—	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	5.4	3.6	5.6	3.0	7.8
純資産総額 (百万円)	6,962	6,885	10,147	11,325	14,761	7,349

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
- (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。
- (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

投資環境

(2023年9月21日～2024年9月20日)

先進国債券市況

先進国の長期金利は、前期末と比較して低下（債券価格は上昇）しました。期前半は、主要国中央銀行（日本除く）によるインフレ抑制を目的とした利上げ継続を受け、先進国金利は水準を切り上げました。2024年6月にECB（欧州中央銀行）、9月にFRB（米連邦準備制度理事会）が利下げを決定すると、米国を中心に景気後退が意識され、先進国金利は低下しました。

為替市況

前期末と比較して、円は米ドルに対して円高となった一方、ユーロに対しては円安となりました。

米ドルに対しては、インフレ抑制を目指すFRBが金融引き締め策を継続する一方、日銀は緩和的な金融政策を維持したことなどから、円安が進行しました。その後、日米金利差の縮小を背景に円高となりましたが、日銀がマイナス金利解除後も緩和的な金融環境を維持する姿勢を示したことなどから、再度円安が進行しました。期末にかけては、日銀による追加利上げの決定や、米国の景気後退懸念に伴うFRBによる利下げ観測の強まりを背景に、円高米ドル安が急速に進行しました。

ユーロに対しては、ECBがインフレ抑制姿勢を維持するなか、円安が進行しましたが、期末にかけては、日銀が追加利上げを実施したことなどから、円高ユーロ安が進行しました。

当ファンドのポートフォリオ

(2023年9月21日～2024年9月20日)

当ファンドは、主として複数の指定投資信託証券への投資を通じ、実質的に日本を含む先進国債券への投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

指定投資信託証券および信託財産全体のリスク特性やパフォーマンス等を継続的にモニターし、各指定投資信託証券の投資比率を調整しました。なお、指定投資信託証券の投資比率の合計は、期を通じて高位に維持しました。

○指定投資信託証券の入替

当ファンドにおける指定投資信託証券の選定については、株式会社大和ファンド・コンサルティングの助言を受け、りそなアセットマネジメント株式会社が指定投資信託証券および投資比率の決定を行いました。なお、期中は指定投資信託証券の入替は行いませんでした。

○各指定投資信託証券の期末における投資比率および期中における騰落率

指定投資信託証券	投資比率		期中の騰落率
	(前期末)	(当期末)	
三菱UFJ国際海外債券オープン(適格機関投資家限定)	18.8%	13.4%	5.9%
ノムラFOFs用・海外アクティブ債券ファンド(適格機関投資家専用)	24.8%	18.4%	7.3%
グローバル債券コア・ファンド(適格機関投資家専用)	19.2%	16.4%	8.2%
ブランディワイン外国債券ファンド(FOFs用)(適格機関投資家専用)	26.8%	26.2%	7.9%
Amundi Funds US・コーポレート・ボンド(クラスI2 JPY) *	9.5%	25.2%	10.9%
RM先進国債券マザーファンド	0.1%	0.1%	6.9%

* Amundi Funds パイオニア・US・コーポレート・ボンド(クラスI2 JPY) から名称が変更されました。

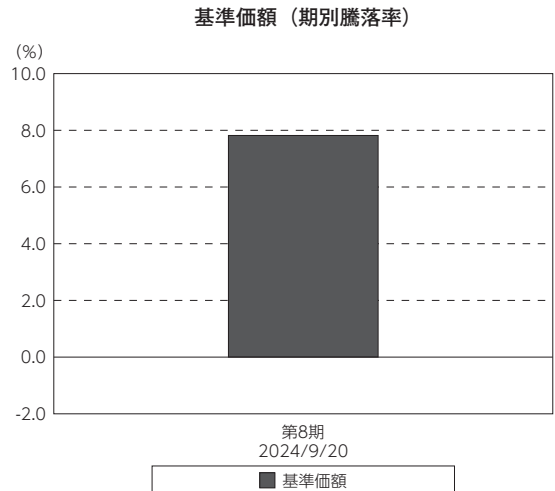
※投資比率は、当ファンドの純資産総額に対する比率です。

※期中の騰落率は、当ファンドの基準価額算出時に用いる指定投資信託証券の評価値を元に計算しています。また、指定投資信託証券において分配があった場合、分配金再投資基準価額を用いて計算しています。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2023年9月21日～2024年9月20日)

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は設定しておりません。



(注) 基準価額の騰落率は分配金(税引前)込みです。

分配金

(2023年9月21日～2024年9月20日)

当期の収益分配金につきましては、基準価額の水準、市況動向等を勘案した上で、分配を見送りとさせていただきます。収益分配にあてなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり・税引前)

項 目	第 8 期
	2023年9月21日～ 2024年9月20日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	3,335

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

当ファンドは、主として複数の指定投資信託証券への投資を通じ、実質的に日本を含む先進国債券への投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

当ファンドにおける指定投資信託証券の選定については、株式会社大和ファンド・コンサルティングの助言を受け、りそなアセットマネジメント株式会社が指定投資信託証券の入替を決定します。

指定投資信託証券および信託財産全体のリスク特性やパフォーマンス等を継続的にモニターし、投資比率を決定・調整してまいります。

お知らせ

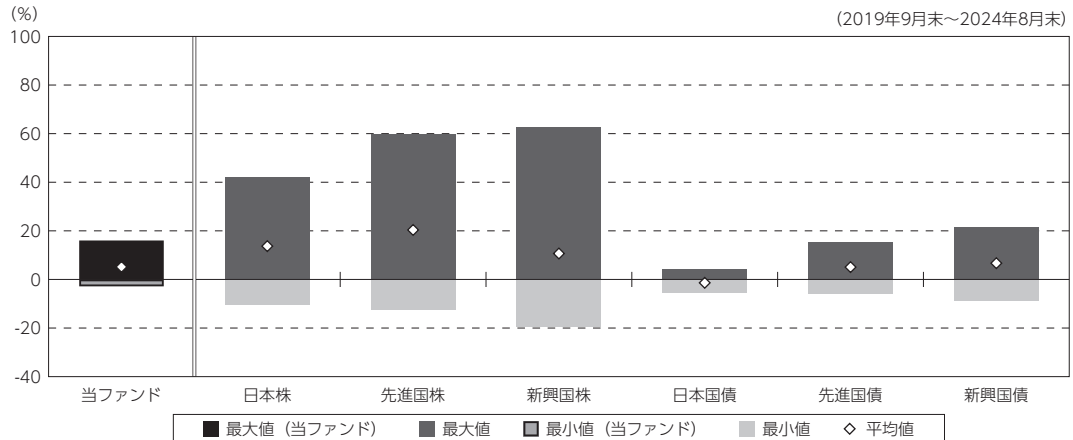
- ・「受益権の申込単位および価額」、「信託契約の一部解約」の各条文について、指定販売会社における投資者からの申込形態を考慮して誤解を招くことのない文言とするため、約款に所要の変更を行いました。(2023年12月21日)
- ・投資対象とする投資信託証券の名称変更に伴い、約款に所要の変更を行いました。(2024年3月15日)

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／内外／債券
信託期間	2017年1月5日から無期限です。
運用方針	主として複数の投資信託証券（以下、各投資信託証券を「指定投資信託証券」といいます。）への投資を通じ、実質的に日本を含む先進国債券への投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	別に定める投資信託証券を主要投資対象とします。
運用方法	<p>①実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>②指定投資信託証券の選定については、運用体制や運用哲学などの評価（定性評価）に加えて運用実績にかかる評価（定量評価）等を勘案して決定します。</p> <p>③指定投資信託証券および信託財産全体のリスク特性やパフォーマンス等を継続的にモニターし、投資比率を調整します。</p> <p>④指定投資信託証券は適宜見直しを行い、組入れている指定投資信託証券の入替を行う場合があります。</p> <p>⑤各指定投資信託証券への投資比率の合計は、原則として高位を保ちます。</p>
分配方針	毎決算時に、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等を分配対象額とし、原則として基準価額の水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。

(参考情報)

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位: %)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	16.0	42.1	59.8	62.7	4.4	15.3	21.5
最小値	△ 2.8	△ 10.4	△ 12.4	△ 19.4	△ 5.5	△ 6.1	△ 8.8
平均値	5.2	13.7	20.4	10.7	△ 1.4	5.1	6.7

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2019年9月から2024年8月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

《各資産クラスの指数》

日本株：東証株価指数 (TOPIX、配当込み)

先進国株：MSCI-KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債：NOMURA-BPI 国債

先進国債：FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債：JP モルガン G B I - E M グローバル・ダイバーシファイド (円ベース)

※詳細は、後述の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

(2024年9月20日現在)

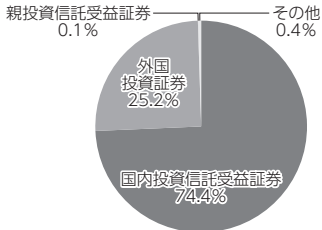
○組入上位ファンド

銘柄名	第8期末
	%
ブランドウィン外国債券ファンド(FOFs用)(適格機関投資家専用)	26.2
Amundi Funds US・コーポレート・ボンド(クラスI2 JPY)	25.2
ノムラFOFs用・海外アクティブ債券ファンド(適格機関投資家専用)	18.4
その他	29.9
組入銘柄数	6銘柄

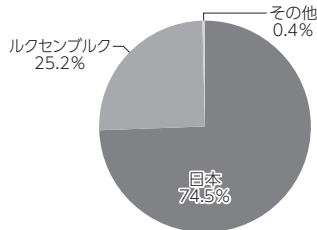
(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

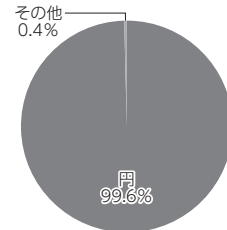
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

純資産等

項目	第8期末	
	2024年9月20日	
純資産総額	7,349,401,042円	
受益権総口数	5,511,058,090口	
1万口当たり基準価額	13,336円	

(注) 期中における追加設定元本額は2,796,149,823円、同解約元本額は9,219,341,202円です。

組入上位ファンドの概要

委託会社が運用会社からの情報提供に基づき作成しています。

ブランディワイン外国債券ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

【基準価額の推移】

(2023年3月16日～2024年3月15日)



【1万口当たりの費用明細】

(2023年3月16日～2024年3月15日)

項目	当期	
	金額	比率
	円	%
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	60 (53) (3) (4)	0.418 (0.369) (0.022) (0.027)
(b) その他費用 (保管費用) (監査費用) (印刷等費用) (その他 1) (その他 2)	6 (5) (1) (0) (0) (0)	0.042 (0.034) (0.004) (0.003) (0.000) (0.000)
合計	66	0.460

期中の平均基準価額は、14,407円です。

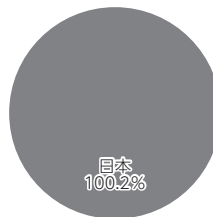
【組入上位ファンド】

銘柄名	比率
ブランディワイン外国債券マザーファンド	% 100.2
組入銘柄数	1銘柄

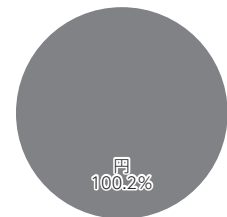
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 国別配分は、原則として発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

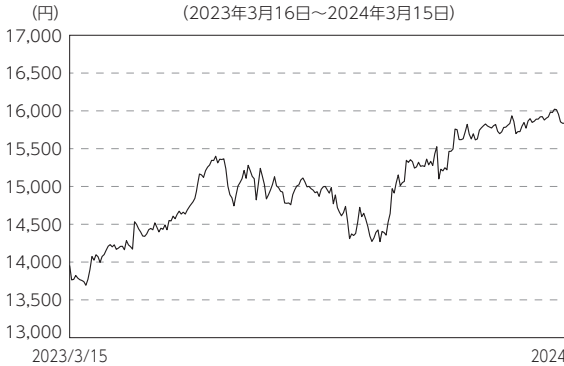
(注) 組入上位ファンド、資産別配分、国別配分、通貨別配分は2024年3月15日現在のものです。

※当ファンドの計算期間における詳細は運用報告書（全体版）をご参照ください。

＜ご参考＞ ブランディワイン外国債券マザーファンド

【基準価額の推移】

(2023年3月16日～2024年3月15日)



【1万口当たりの費用明細】

(2023年3月16日～2024年3月15日)

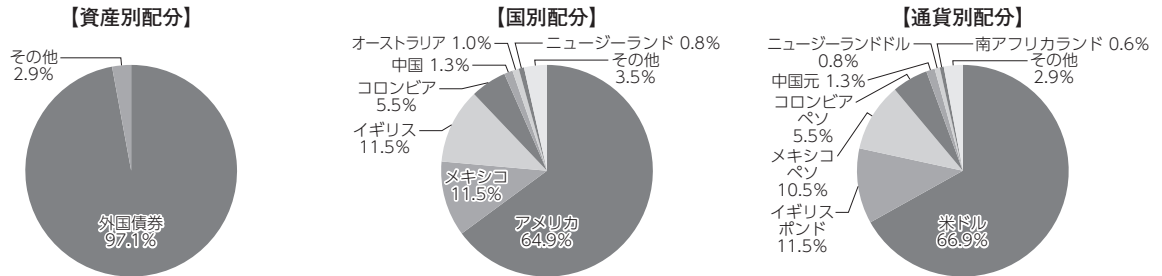
項 目	当 期	
	金 額	比 率
(a) そ の 他 費 用	5	0.035
（ 保 管 費 用 ）	(5)	(0.034)
（ そ の 他 1 ）	(0)	(0.000)
（ そ の 他 2 ）	(0)	(0.000)
合 計	5	0.035
期中の平均基準価額は、15,006円です。		

【組入上位10銘柄】

	銘 柄 名	業 種 / 種 別 等	通 貨	国 (地 域)	比 率
1	US TREASURY NOTE 3.5% 2033/2/15	国債証券	米ドル	アメリカ	17.3
2	US TREASURY FRN 5.4495299% 2025/10/31	国債証券	米ドル	アメリカ	8.3
3	UK TREASURY 3.25% 2033/1/31	国債証券	イギリスポンド	イギリス	6.7
4	UK TREASURY 1.25% 2051/7/31	国債証券	イギリスポンド	イギリス	4.9
5	US TREASURY NOTE 4.125% 2053/8/15	国債証券	米ドル	アメリカ	4.4
6	US TREASURY NOTE 3% 2052/8/15	国債証券	米ドル	アメリカ	4.2
7	GNMA2 #MA8948 5.5% 2053/6/20	特殊債券	米ドル	アメリカ	4.0
8	COLOMBIA GOVT 9.25% 2042/5/28	国債証券	コロンビアペソ	コロンビア	3.9
9	MEXICAN BONOS DESARR FIX 8.5% 2038/11/18	国債証券	メキシコペソ	メキシコ	3.2
10	GNMA2 #MA9171 5.5% 2053/9/20	特殊債券	米ドル	アメリカ	3.1
	組入銘柄数		38銘柄		

【スワップ及び先渡取引残高】

種 類	取引契約残高	
	当期末想定元本額	
直物為替先渡取引	百万円	
BARCLAYS BANK JAPAN	3,306	
CITIBANK JAPAN	1,446	
HSBC JAPAN LTD TOKYO	326	
JPMORGAN CHASE BANK	553	



(注) 国(地域)および国別配分は、原則として発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

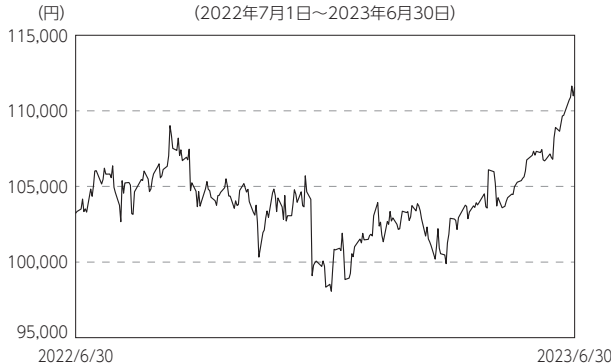
(注) 組入上位10銘柄、スワップ及び先渡取引残高、資産別配分、国別配分、通貨別配分は2024年3月15日現在のものです。

※当マザーファンドの計算期間における詳細は運用報告書(全体版)をご参照ください。

Amundi Funds US・コーポレート・ボンド

【基準価額の推移】

(2022年7月1日～2023年6月30日)



【1万口当たりの費用明細】

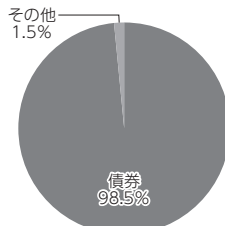
(2022年7月1日～2023年6月30日)

該当情報の取得ができないため、掲載はしていません。

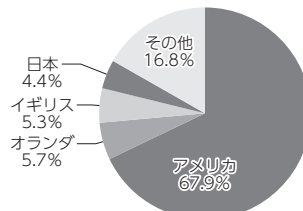
【組入上位10銘柄】

	銘柄名	通貨	国(地域)	比率%
1	USA 3.625% 31/05/2028	米ドル	アメリカ	1.8
2	SUMITOMO MITSUI FINL GRP 5.52% 13/01/2028	米ドル	日本	1.4
3	ERAC USA FINANCE LLC 5.4% 01/05/2053	米ドル	アメリカ	1.3
4	SUN COMMUNITIES OPER LP 5.7% 15/01/2033	米ドル	アメリカ	1.2
5	BANK OF NOVA SCOTIA VAR 04/05/2037	米ドル	カナダ	1.2
6	WI TREASURY SEC 4.125% 31/05/2025	米ドル	アメリカ	1.2
7	USA TREASURY 3.750% 31/05/2030	米ドル	アメリカ	1.2
8	KINDER MORGAN INC 5.45% 01/08/2052	米ドル	アメリカ	1.2
9	MASSACHUSETTS MUTUAL LIFE INSURANCE CO 5.672% 01/12/2052	米ドル	アメリカ	1.2
10	TRUIST FINANCIAL CORPORATION VAR 28/07/2033	米ドル	アメリカ	1.2
組入銘柄数			193銘柄	

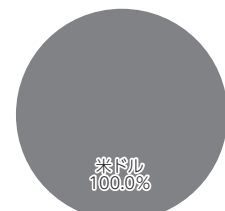
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 組入上位10銘柄、資産別配分の比率は純資産総額に対する割合です。

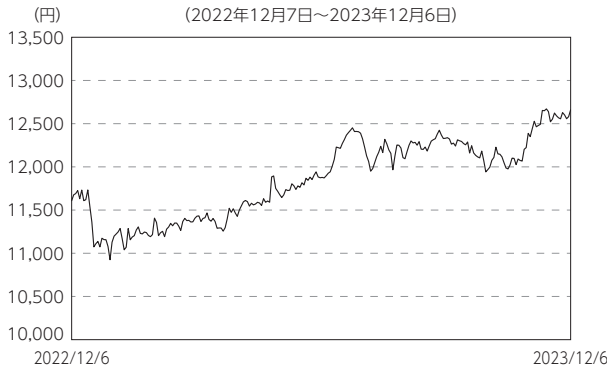
(注) 国別配分、通貨別配分の比率はポートフォリオ部分に対する割合です。

(注) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分は2023年6月30日現在のものです。

※当ファンドの計算期間における詳細は運用報告書(全体版)をご参照ください。

ノムラFOFs用・海外アクティブ債券ファンド（適格機関投資家専用）

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2022年12月7日～2023年12月6日)

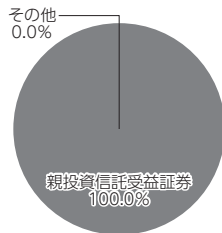
項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	58 (52) (3) (3)	0.489 (0.440) (0.022) (0.027)
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	2 (2)	0.013 (0.013)
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (そ の 他)	1 (1) (0) (0)	0.010 (0.008) (0.002) (0.000)
合 計	61	0.512

期中の平均基準価額は、11,872円です。

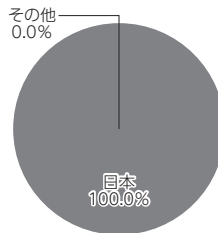
【組入上位ファンド】

銘 柄 名	比 率
	%
海外アクティブ債券マザーファンド	100.0
組入銘柄数	1銘柄

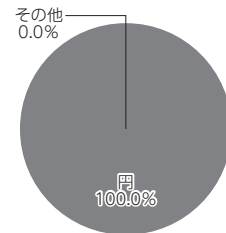
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



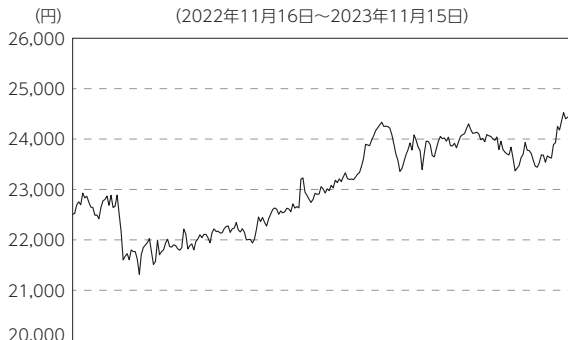
(注) 国別配分は、原則として発行国（地域）もしくは投資国（地域）を表示しております。
 (注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。
 (注) 比率は純資産総額に対する割合です。
 (注) 組入上位ファンド、資産別配分、国別配分、通貨別配分は2023年12月6日現在のものです。

※当ファンドの計算期間における詳細は運用報告書（全体版）をご参照ください。

＜ご参考＞ 海外アクティブ債券マザーファンド

【基準価額の推移】

(2022年11月16日～2023年11月15日)



2022/11/15

2023/11/15

【1万口当たりの費用明細】

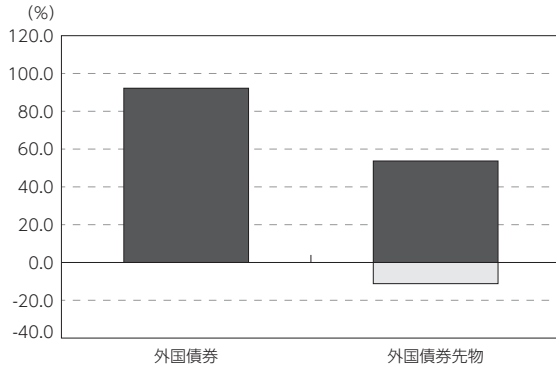
(2022年11月16日～2023年11月15日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (先物・オプション)	3 (3)	0.012 (0.012)
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	2 (2) (0)	0.008 (0.008) (0.000)
合 計	5	0.020
期中の平均基準価額は、23,018円です。		

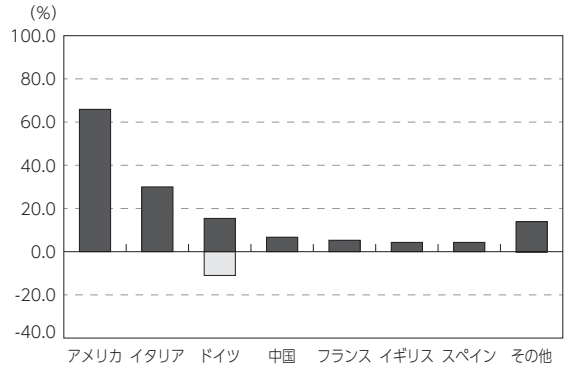
【組入上位10銘柄】

	銘 柄 名	業 種 / 種 別 等	通 貨	国 (地 域)	比 率
1	2Y-TNOTE2312	債券先物(買建)	米ドル	アメリカ	21.3%
2	5Y-TNOTE2312	債券先物(買建)	米ドル	アメリカ	16.0
3	SCHATZ 2312	債券先物(売建)	ユーロ	ドイツ	10.3
4	BOBL 2312	債券先物(買建)	ユーロ	ドイツ	7.8
5	CHINA GOVERNMENT BOND 2.89% 2031/11/18	国債	人民元	中国	6.7
6	US TREASURY N/B 2.875% 2028/8/15	国債	米ドル	アメリカ	6.1
7	BUONI POLIENNALI DEL TES 1.75% 2024/5/30	国債	ユーロ	イタリア	5.9
8	BUONI POLIENNALI DEL TES 1.75% 2024/7/1	国債	ユーロ	イタリア	5.9
9	BUONI POLIENNALI DEL TES 0% 2024/8/15	国債	ユーロ	イタリア	5.1
10	MEX BONOS DESARR FIX RT 7.75% 2031/5/29	国債	メキシコペソ	メキシコ	4.1
組入銘柄数		63銘柄			

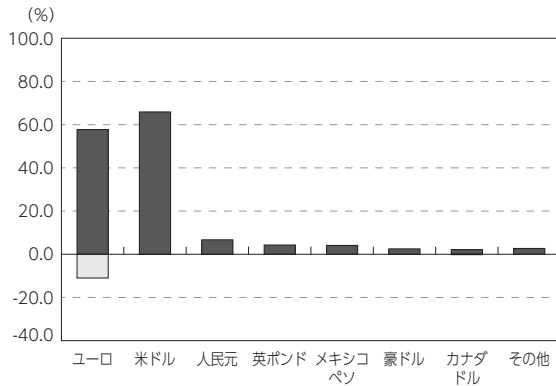
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 国(地域)および国別配分は、原則として発行国(地域)もしくは投資国(地域)を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分は2023年11月15日現在のものです。

※当マザーファンドの計算期間における詳細は運用報告書(全体版)をご参照ください。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しており、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

○東証株価指数（TOPIX、配当込み）

東証株価指数（TOPIX、配当込み）は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社に帰属します。

○MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○NOMURA-BPI 国債

NOMURA-BPI 国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA-BPI 国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。

○FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE 世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

○JP モルガン G B I - E M グローバル・ダイバーシファイド（円ベース）

JP モルガン G B I - E M グローバル・ダイバーシファイド（円ベース）は、J.P.Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JP モルガン G B I - E M グローバル・ダイバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P.Morgan Securities LLCに帰属します。

F Wりそな先進国＋新興国債券 アクティブファンド

追加型投信／内外／債券

交付運用報告書

第8期(決算日2024年9月20日)

作成対象期間(2023年9月21日～2024年9月20日)

第8期末(2024年9月20日)

基準価額	13,516円
純資産総額	5,838百万円
第8期	
騰落率	7.7%
分配金(税引前)合計	0円

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

(注) 騰落率は分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書(全体版)に記載しております。

○当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、下記の手順にて閲覧・ダウンロードいただけます。

<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>
右記URLにアクセス⇒「ファンド検索」にファンド名を入力⇒該当のファンドを選択⇒「交付運用報告書・運用報告書(全体版)」を選択

○運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「F Wりそな先進国＋新興国債券アクティブファンド」は、このたび、第8期の決算を行いました。

当ファンドは主として複数の指定投資信託証券への投資を通じ、実質的に日本を含む先進国債券への投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。あわせて新興国債券へも投資を行い付加価値獲得を目指しました。

ここに、期中の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

りそなアセットマネジメント 株式会社

東京都江東区木場1丁目5番65号

ホームページ：<https://www.resona-am.co.jp/>

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

フリーダイヤル：0120-223351

(委託会社の営業日の午前9時～午後5時)

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

UD FONT 見やすく読みまちがえにくいユニバーサル
デザインフォントを採用しています。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2023年9月21日～2024年9月20日)



期首：12,546円

期末：13,516円 (既払分配金(税引前)：0円)

騰落率：7.7% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、期首(2023年9月20日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

投資した指定投資信託証券のうち、先進国債券ファンドでは主にノムラFOFs用・海外アクティブ債券ファンド(適格機関投資家専用)の上昇が当ファンドの値上がり要因となりました。新興国債券ファンドでは主にエマージング債券ファンド(為替戦略型)(FOFs用)(適格機関投資家専用)の上昇が当ファンドの値上がり要因となりました。

1万口当たりの費用明細

(2023年9月21日～2024年9月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	47 (39) (4) (4)	0.357 (0.297) (0.033) (0.027)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ファンドの運用・調査、基準価額の計算、開示資料作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (投 資 信 託 証 券)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 (投 資 信 託 証 券)	0 (0)	0.000 (0.000)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (そ の 他)	1 (0) (1) (0)	0.006 (0.000) (0.006) (0.000)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、ファンドの運営管理にかかる費用等
合 計	48	0.363	
期中の平均基準価額は、13,244円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

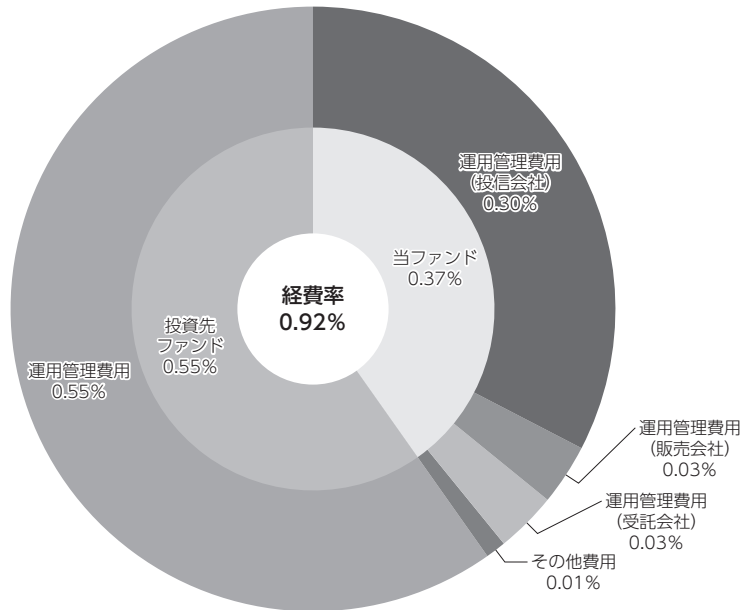
(注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

当期中の運用・管理にかかった費用の額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は0.92%です。



(単位: %)

経費率 (①+②)	0.92
①当ファンドの費用の比率	0.37
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.55

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移

(2019年9月20日～2024年9月20日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、2019年9月20日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

	2019年9月20日 決算日	2020年9月23日 決算日	2021年9月21日 決算日	2022年9月20日 決算日	2023年9月20日 決算日	2024年9月20日 決算日
基準価額 (円)	10,395	10,784	11,255	11,889	12,546	13,516
期間分配金合計(税引前) (円)	—	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	3.7	4.4	5.6	5.5	7.7
純資産総額 (百万円)	8,406	7,954	9,756	10,214	14,261	5,838

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
- (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。
- (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

投資環境

(2023年9月21日～2024年9月20日)

先進国債券市況

先進国の長期金利は、前期末と比較して低下（債券価格は上昇）しました。期前半は、主要国中央銀行（日本除く）によるインフレ抑制を目的とした利上げ継続を受け、先進国金利は水準を切り上げました。2024年6月にECB（欧州中央銀行）、9月にFRB（米連邦準備制度理事会）が利下げを決定すると、米国を中心に景気後退が意識され、先進国金利は低下しました。

新興国債券市況

新興国の長期金利は、前期末と比較して低下（債券価格は上昇）しました。期初は、主要先進国の長期金利上昇につれて、新興国の金利は上昇しました。期後半は、各国の金融政策方針にバラつきがみられるなか、インフレ率の鈍化などを背景に利回りは低下しました。中国では、不動産市場の低迷が続くなか、景気下支えなどを目的として期を通して緩和的な金融政策が維持され、10年国債利回りは過去最低水準まで一時低下しました。

為替市況

前期末と比較して、円は米ドルに対して円高となった一方、ユーロに対しては円安となりました。

米ドルに対しては、インフレ抑制を目指すFRBが金融引き締め策を継続する一方、日銀は緩和的な金融政策を維持したことなどから、円安が進行しました。その後、日米金利差の縮小を背景に円高となりましたが、日銀がマイナス金利解除後も緩和的な金融環境を維持する姿勢を示したことなどから、再度円安が進行しました。期末にかけては、日銀による追加利上げの決定や、米国の景気後退懸念に伴うFRBによる利下げ観測の強まりを背景に、円高米ドル安が急速に進行しました。

ユーロに対しては、ECBがインフレ抑制姿勢を維持するなか、円安が進行しましたが、期末にかけては、日銀が追加利上げを実施したことなどから、円高ユーロ安が進行しました。

新興国地域において、中国では期を通して緩和的な金融政策が維持されるなか、期末にかけては、元高米ドル安が進行しました。

当ファンドのポートフォリオ

(2023年9月21日～2024年9月20日)

当ファンドは、主として複数の指定投資信託証券への投資を通じ、実質的に日本を含む先進国債券への投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。あわせて新興国債券へも投資を行い付加価値獲得を目指しました。

指定投資信託証券および信託財産全体のリスク特性やパフォーマンス等を継続的にモニターし、各指定投資信託証券の投資比率を調整しました。なお、指定投資信託証券の投資比率の合計は、期を通じて高位に維持しました。

○指定投資信託証券の入替

当ファンドにおける指定投資信託証券の選定については、株式会社大和ファンド・コンサルティングの助言を受け、りそなアセットマネジメント株式会社が指定投資信託証券および投資比率の決定を行いました。なお、期中は指定投資信託証券の入替は行いませんでした。

○各指定投資信託証券の期末における投資比率および期中における騰落率

指定投資信託証券	投資比率		期中の騰落率
	(前期末)	(当期末)	
三菱UFJ国際海外債券オープン(適格機関投資家限定)	14.9%	10.7%	5.9%
ノムラFOFs用・海外アクティブ債券ファンド(適格機関投資家専用)	19.9%	14.9%	7.3%
グローバル債券コア・ファンド(適格機関投資家専用)	15.2%	13.0%	8.2%
ブランディワイン外国債券ファンド(FOFs用)(適格機関投資家専用)	21.4%	21.0%	7.9%
Amundi Funds US・コーポレート・ボンド(クラスI2 JPY)*	7.9%	20.0%	10.9%
GIM FOFs用新興国現地通貨ソブリン・ファンドF(適格機関投資家専用)	5.4%	6.0%	5.2%
エマージング債券ファンド(為替戦略型)(FOFs用)(適格機関投資家専用)	14.7%	13.8%	6.1%
RM先進国債券マザーファンド	0.3%	0.3%	6.9%
RM新興国債券マザーファンド	0.2%	0.1%	6.6%

* Amundi Funds パイオニア・US・コーポレート・ボンド(クラスI2 JPY) から名称が変更されました。

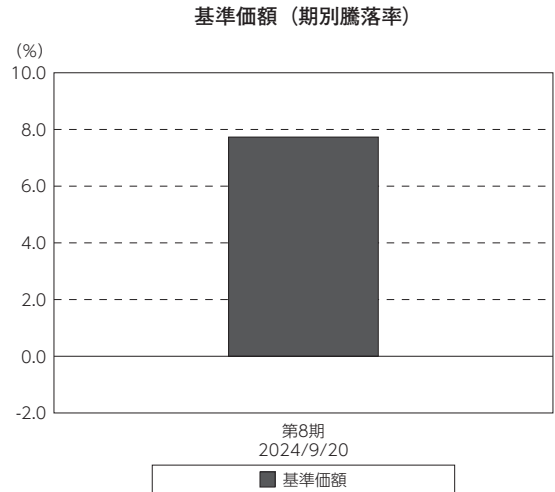
※投資比率は、当ファンドの純資産総額に対する比率です。

※期中の騰落率は、当ファンドの基準価額算出時に用いる指定投資信託証券の評価値を元に計算しています。また、指定投資信託証券において分配があった場合、分配金再投資基準価額を用いて計算しています。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2023年9月21日～2024年9月20日)

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は設定していません。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

(2023年9月21日～2024年9月20日)

当期の収益分配金につきましては、基準価額の水準、市況動向等を勘案した上で、分配を見送りとさせていただきます。収益分配にあてなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり・税引前)

項 目	第8期
	2023年9月21日～ 2024年9月20日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	3,516

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

当ファンドは、主として複数の指定投資信託証券への投資を通じ、実質的に日本を含む先進国債券への投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。あわせて新興国債券へも投資を行い付加価値獲得を目指します。

当ファンドにおける指定投資信託証券の選定については、株式会社大和ファンド・コンサルティングの助言を受け、いそなアセットマネジメント株式会社が指定投資信託証券の入替を決定します。

指定投資信託証券および信託財産全体のリスク特性やパフォーマンス等を継続的にモニターし、投資比率を決定・調整してまいります。

お知らせ

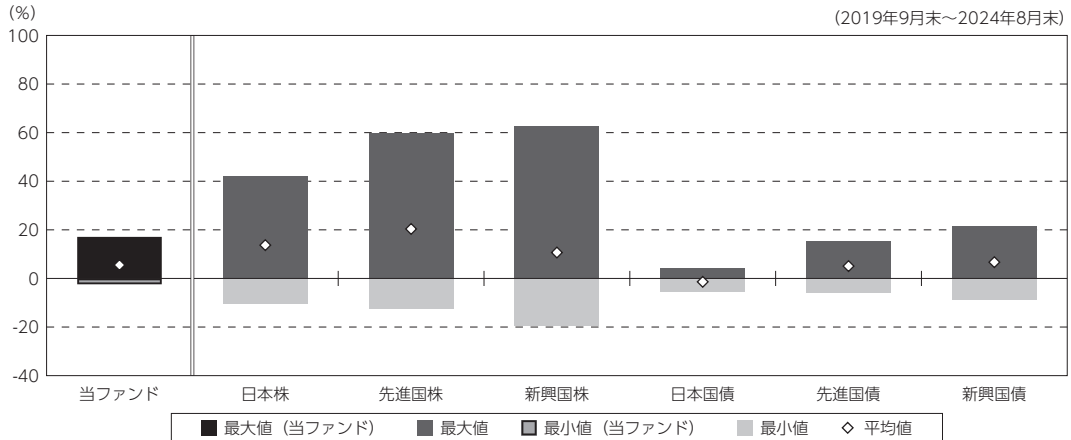
- ・「受益権の申込単位および価額」、「信託契約の一部解約」の各条文について、指定販売会社における投資者からの申込形態を考慮して誤解を招くことのない文言とするため、約款に所要の変更を行いました。(2023年12月21日)
- ・投資対象とする投資信託証券の名称変更に伴い、約款に所要の変更を行いました。(2024年3月15日)

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／内外／債券
信託期間	2017年1月5日から無期限です。
運用方針	主として複数の投資信託証券（以下、各投資信託証券を「指定投資信託証券」といいます。）への投資を通じ、実質的に日本を含む先進国債券への投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。あわせて新興国債券へも投資を行い付加価値獲得を目指します。
主要投資対象	別に定める投資信託証券を主要投資対象とします。
運用方法	①実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 ②指定投資信託証券の選定については、運用体制や運用哲学などの評価（定性評価）に加えて運用実績にかかる評価（定量評価）等を勘案して決定します。 ③指定投資信託証券および信託財産全体のリスク特性やパフォーマンス等を継続的にモニターし、投資比率を調整します。 ④指定投資信託証券は適宜見直しを行い、組入れている指定投資信託証券の入替を行う場合があります。 ⑤各指定投資信託証券への投資比率の合計は、原則として高位を保ちます。
分配方針	毎決算時に、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等を分配対象額とし、原則として基準価額の水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。

(参考情報)

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位: %)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	17.1	42.1	59.8	62.7	4.4	15.3	21.5
最小値	△ 2.4	△ 10.4	△ 12.4	△ 19.4	△ 5.5	△ 6.1	△ 8.8
平均値	5.5	13.7	20.4	10.7	△ 1.4	5.1	6.7

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2019年9月から2024年8月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配再投資基準価額の騰落率です。

《各資産クラスの指数》

日本株：東証株価指数 (TOPIX、配当込み)

先進国株：MSCI-KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債：NOMURA-BPI 国債

先進国債：FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債：JP モルガン G B I - E M グローバル・ダイバーシファイド (円ベース)

※詳細は、後述の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

(2024年9月20日現在)

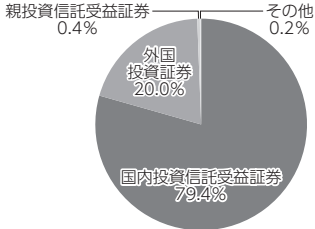
○組入上位ファンド

銘柄名	第8期末
	%
ブランディウィン外国債券ファンド(FOFs用)(適格機関投資家専用)	21.0
Amundi Funds US・コーポレート・ボンド(クラスI2 JPY)	20.0
ノムラFOFs用・海外アクティブ債券ファンド(適格機関投資家専用)	14.9
その他	44.0
組入銘柄数	9銘柄

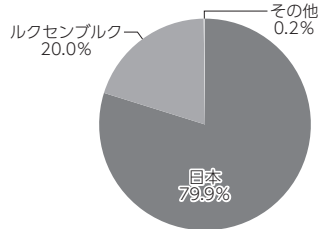
(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

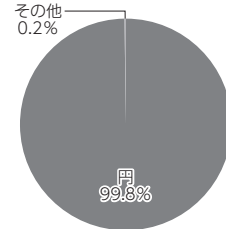
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

純資産等

項目	第8期末	
	2024年9月20日	
純資産総額	5,838,572,855円	
受益権総口数	4,319,695,190口	
1万口当たり基準価額	13,516円	

(注) 期中における追加設定元本額は2,892,839,693円、同解約元本額は9,940,617,336円です。

組入上位ファンドの概要

委託会社が運用会社からの情報提供に基づき作成しています。

ブランディワイン外国債券ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

【基準価額の推移】

(2023年3月16日～2024年3月15日)



【1万口当たりの費用明細】

(2023年3月16日～2024年3月15日)

項目	当期	
	金額	比率
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	60 (53) (3) (4)	0.418 (0.369) (0.022) (0.027)
(b) その他費用 (保管費用) (監査費用) (印刷等費用) (その他 1) (その他 2)	6 (5) (1) (0) (0) (0)	0.042 (0.034) (0.004) (0.003) (0.000) (0.000)
合計	66	0.460

期中の平均基準価額は、14,407円です。

【組入上位ファンド】

銘柄名	比率
ブランディワイン外国債券マザーファンド	100.2%
組入銘柄数	1銘柄

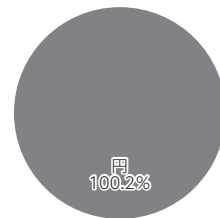
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 国別配分は、原則として発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

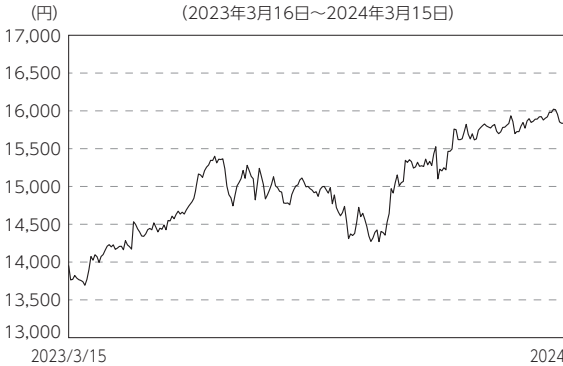
(注) 組入上位ファンド、資産別配分、国別配分、通貨別配分は2024年3月15日現在のものです。

※当ファンドの計算期間における詳細は運用報告書（全体版）をご参照ください。

<ご参考> ブランディワイン外国債券マザーファンド

【基準価額の推移】

(2023年3月16日～2024年3月15日)



【1万口当たりの費用明細】

(2023年3月16日～2024年3月15日)

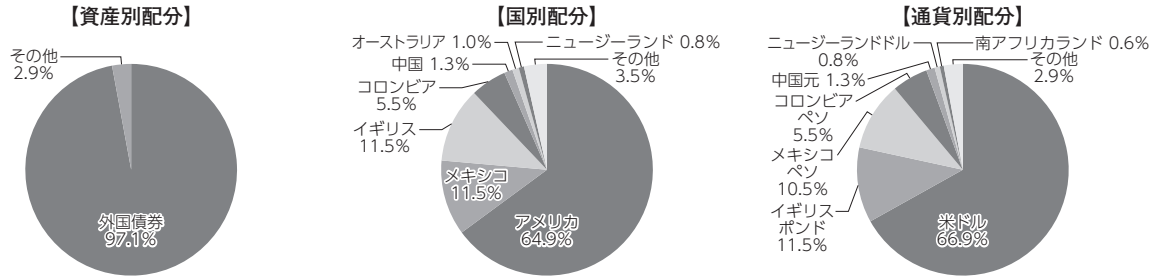
項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) そ の 他 費 用	5	0.035
（ 保 管 費 用 ）	(5)	(0.034)
（ そ の 他 1 ）	(0)	(0.000)
（ そ の 他 2 ）	(0)	(0.000)
合 計	5	0.035
期中の平均基準価額は、15,006円です。		

【組入上位10銘柄】

	銘 柄 名	業 種 / 種 別 等	通 貨	国 (地 域)	比 率
1	US TREASURY NOTE 3.5% 2033/2/15	国債証券	米ドル	アメリカ	17.3%
2	US TREASURY FRN 5.4495299% 2025/10/31	国債証券	米ドル	アメリカ	8.3
3	UK TREASURY 3.25% 2033/1/31	国債証券	イギリスポンド	イギリス	6.7
4	UK TREASURY 1.25% 2051/7/31	国債証券	イギリスポンド	イギリス	4.9
5	US TREASURY NOTE 4.125% 2053/8/15	国債証券	米ドル	アメリカ	4.4
6	US TREASURY NOTE 3% 2052/8/15	国債証券	米ドル	アメリカ	4.2
7	GNMA2 #MA8948 5.5% 2053/6/20	特殊債券	米ドル	アメリカ	4.0
8	COLOMBIA GOVT 9.25% 2042/5/28	国債証券	コロンビアペソ	コロンビア	3.9
9	MEXICAN BONOS DESARR FIX 8.5% 2038/11/18	国債証券	メキシコペソ	メキシコ	3.2
10	GNMA2 #MA9171 5.5% 2053/9/20	特殊債券	米ドル	アメリカ	3.1
組入銘柄数		38銘柄			

【スワップ及び先渡取引残高】

種 類	取引契約残高	
	当期末想定元本額	
	百万円	
直物為替先渡取引		
BARCLAYS BANK JAPAN	3,306	
CITIBANK JAPAN	1,446	
HSBC JAPAN LTD TOKYO	326	
JPMORGAN CHASE BANK	553	



(注) 国(地域)および国別配分は、原則として発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

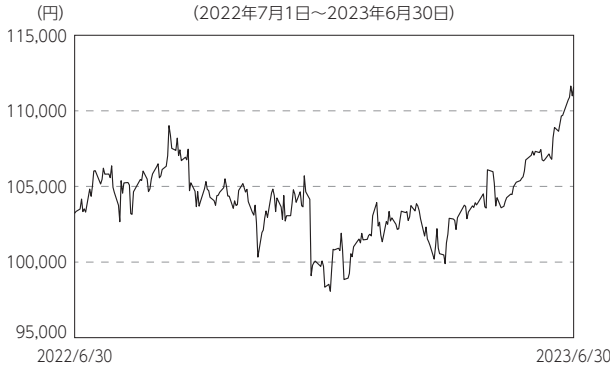
(注) 組入上位10銘柄、スワップ及び先渡取引残高、資産別配分、国別配分、通貨別配分は2024年3月15日現在のものです。

※当マザーファンドの計算期間における詳細は運用報告書(全体版)をご参照ください。

Amundi Funds US・コーポレート・ボンド

【基準価額の推移】

(2022年7月1日～2023年6月30日)



【1万口当たりの費用明細】

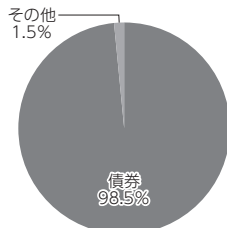
(2022年7月1日～2023年6月30日)

該当情報の取得ができないため、掲載はしていません。

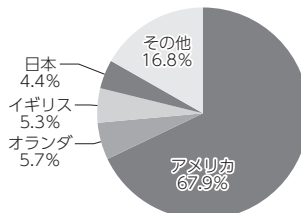
【組入上位10銘柄】

	銘柄名	通貨	国(地域)	比率%
1	USA 3.625% 31/05/2028	米ドル	アメリカ	1.8
2	SUMITOMO MITSUI FINL GRP 5.52% 13/01/2028	米ドル	日本	1.4
3	ERAC USA FINANCE LLC 5.4% 01/05/2053	米ドル	アメリカ	1.3
4	SUN COMMUNITIES OPER LP 5.7% 15/01/2033	米ドル	アメリカ	1.2
5	BANK OF NOVA SCOTIA VAR 04/05/2037	米ドル	カナダ	1.2
6	WI TREASURY SEC 4.125% 31/05/2025	米ドル	アメリカ	1.2
7	USA TREASURY 3.750% 31/05/2030	米ドル	アメリカ	1.2
8	KINDER MORGAN INC 5.45% 01/08/2052	米ドル	アメリカ	1.2
9	MASSACHUSETTS MUTUAL LIFE INSURANCE CO 5.672% 01/12/2052	米ドル	アメリカ	1.2
10	TRUIST FINANCIAL CORPORATION VAR 28/07/2033	米ドル	アメリカ	1.2
組入銘柄数			193銘柄	

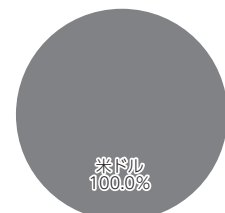
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】

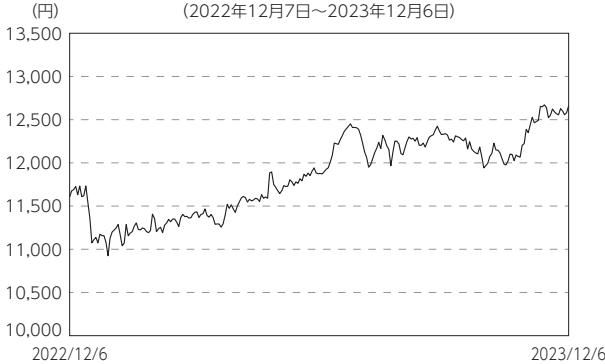


(注) 組入上位10銘柄、資産別配分の比率は純資産総額に対する割合です。
 (注) 国別配分、通貨別配分の比率はポートフォリオ部分に対する割合です。
 (注) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分は2023年6月30日現在のものです。

※当ファンドの計算期間における詳細は運用報告書(全体版)をご参照ください。

ノムラFOFs用・海外アクティブ債券ファンド（適格機関投資家専用）

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2022年12月7日～2023年12月6日)

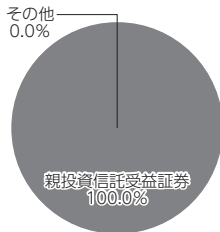
項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	58 (52) (3) (3)	0.489 (0.440) (0.022) (0.027)
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	2 (2)	0.013 (0.013)
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (そ の 他)	1 (1) (0) (0)	0.010 (0.008) (0.002) (0.000)
合 計	61	0.512

期中の平均基準価額は、11,872円です。

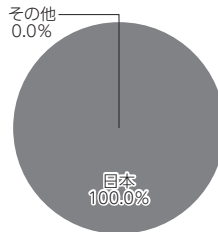
【組入上位ファンド】

銘 柄 名	比 率
	%
海外アクティブ債券マザーファンド	100.0
組入銘柄数	1銘柄

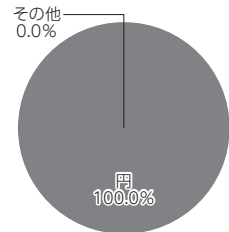
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 国別配分は、原則として発行国（地域）もしくは投資国（地域）を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

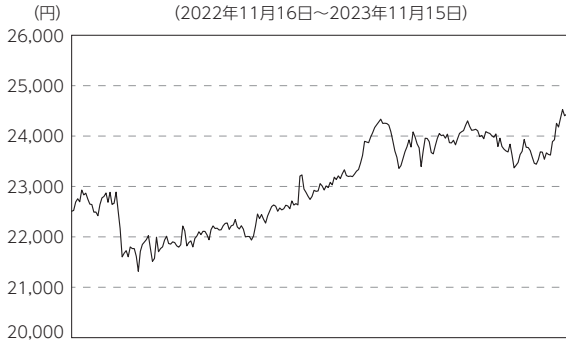
(注) 組入上位ファンド、資産別配分、国別配分、通貨別配分は2023年12月6日現在のものです。

※当ファンドの計算期間における詳細は運用報告書（全体版）をご参照ください。

<ご参考> 海外アクティブ債券マザーファンド

【基準価額の推移】

(2022年11月16日～2023年11月15日)



2022/11/15

2023/11/15

【1万口当たりの費用明細】

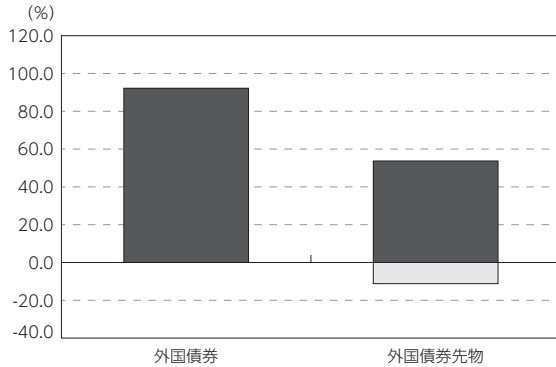
(2022年11月16日～2023年11月15日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (先物・オプション)	3 (3)	0.012 (0.012)
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	2 (2) (0)	0.008 (0.008) (0.000)
合 計	5	0.020
期中の平均基準価額は、23,018円です。		

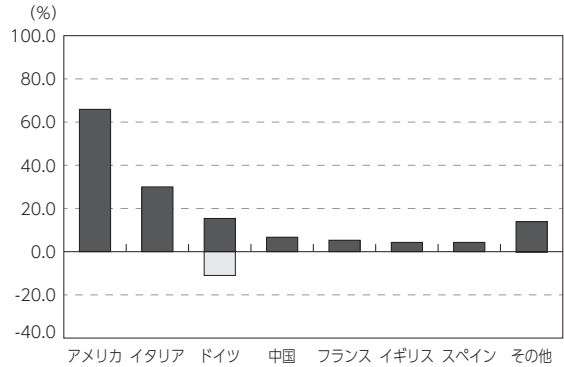
【組入上位10銘柄】

	銘 柄 名	業 種 / 種 別 等	通 貨	国 (地 域)	比 率
1	2Y-TNOTE2312	債券先物(買建)	米ドル	アメリカ	21.3%
2	5Y-TNOTE2312	債券先物(買建)	米ドル	アメリカ	16.0
3	SCHATZ 2312	債券先物(売建)	ユーロ	ドイツ	10.3
4	BOBL 2312	債券先物(買建)	ユーロ	ドイツ	7.8
5	CHINA GOVERNMENT BOND 2.89% 2031/11/18	国債	人民元	中国	6.7
6	US TREASURY N/B 2.875% 2028/8/15	国債	米ドル	アメリカ	6.1
7	BUONI POLIENNALI DEL TES 1.75% 2024/5/30	国債	ユーロ	イタリア	5.9
8	BUONI POLIENNALI DEL TES 1.75% 2024/7/1	国債	ユーロ	イタリア	5.9
9	BUONI POLIENNALI DEL TES 0% 2024/8/15	国債	ユーロ	イタリア	5.1
10	MEX BONOS DESARR FIX RT 7.75% 2031/5/29	国債	メキシコペソ	メキシコ	4.1
組入銘柄数		63銘柄			

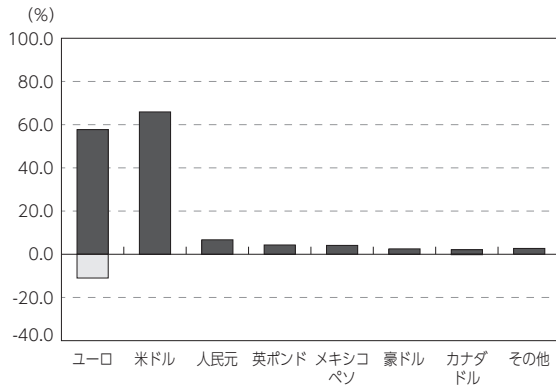
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 国(地域)および国別配分は、原則として発行国(地域)もしくは投資国(地域)を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分は2023年11月15日現在のものです。

※当マザーファンドの計算期間における詳細は運用報告書(全体版)をご参照ください。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しており、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

○東証株価指数（TOPIX、配当込み）

東証株価指数（TOPIX、配当込み）は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社に帰属します。

○MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○NOMURA-BPI 国債

NOMURA-BPI 国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA-BPI 国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。

○FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE 世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

○JP モルガン G B I - E M グローバル・ダイバーシファイド（円ベース）

JP モルガン G B I - E M グローバル・ダイバーシファイド（円ベース）は、J.P.Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JP モルガン G B I - E M グローバル・ダイバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P.Morgan Securities LLCに帰属します。

FWりそな先進国株式 アクティブファンド

追加型投信／内外／株式

交付運用報告書

第8期(決算日2024年9月20日)

作成対象期間(2023年9月21日～2024年9月20日)

第8期末(2024年9月20日)	
基準価額	27,593円
純資産総額	40,972百万円
第8期	
騰落率	22.7%
分配金(税引前)合計	0円

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

(注) 騰落率は分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書(全体版)に記載しております。

○当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、下記の手順にて閲覧・ダウンロードいただけます。

<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>
右記URLにアクセス⇒「ファンド検索」にファンド名を入力⇒該当のファンドを選択⇒「交付運用報告書・運用報告書(全体版)」を選択

○運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「FWりそな先進国株式アクティブファンド」は、このたび、第8期の決算を行いました。当ファンドは主として複数の指定投資信託証券への投資を通じ、実質的に日本を含む先進国株式への投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

ここに、期中の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

りそなアセットマネジメント 株式会社

東京都江東区木場1丁目5番65号

ホームページ：<https://www.resona-am.co.jp/>

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

フリーダイヤル：0120-223351

(委託会社の営業日の午前9時～午後5時)

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

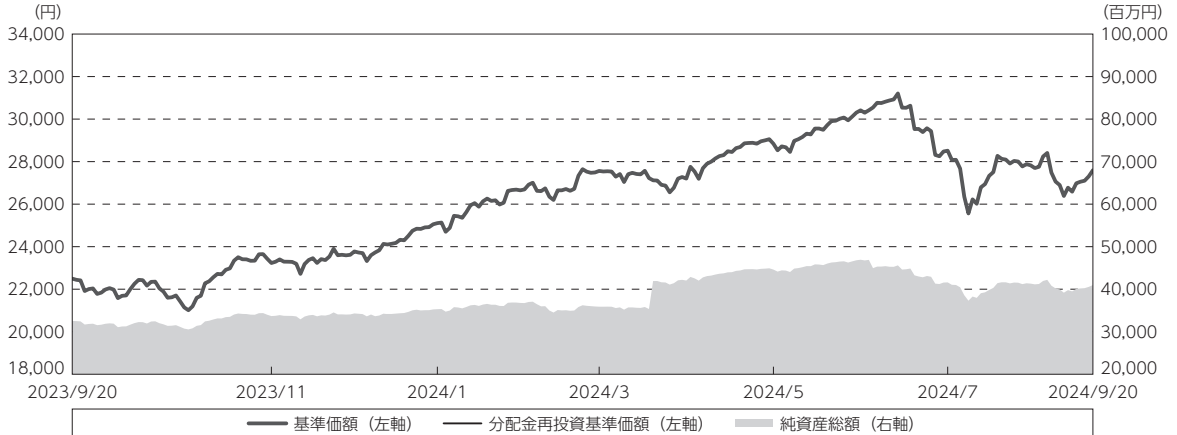


見やすく読みまちがえにくいユニバーサル
デザインフォントを採用しています。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2023年9月21日～2024年9月20日)



期首：22,497円

期末：27,593円 (既払分配金(税引前)：0円)

騰落率：22.7% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、期首(2023年9月20日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

投資した指定投資信託証券のうち、主にシュローダー先進国外国株式ファンド(適格機関投資家専用)の上昇が当ファンドの値上がり要因となりました。

1万口当たりの費用明細

(2023年9月21日～2024年9月20日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	93 (77) (9) (7)	0.357 (0.297) (0.033) (0.027)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ファンドの運用・調査、基準価額の計算、開示資料作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 (株 式) (投 資 信 託 証 券) (先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	0 (0) (0) (0)	0.000 (0.000) (0.000) (0.000)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	0 (0) (0)	0.000 (0.000) (0.000)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (そ の 他)	2 (0) (2) (0)	0.007 (0.000) (0.007) (0.000)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、ファンドの運営管理にかかる費用等
合 計	95	0.364	
期中の平均基準価額は、25,976円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

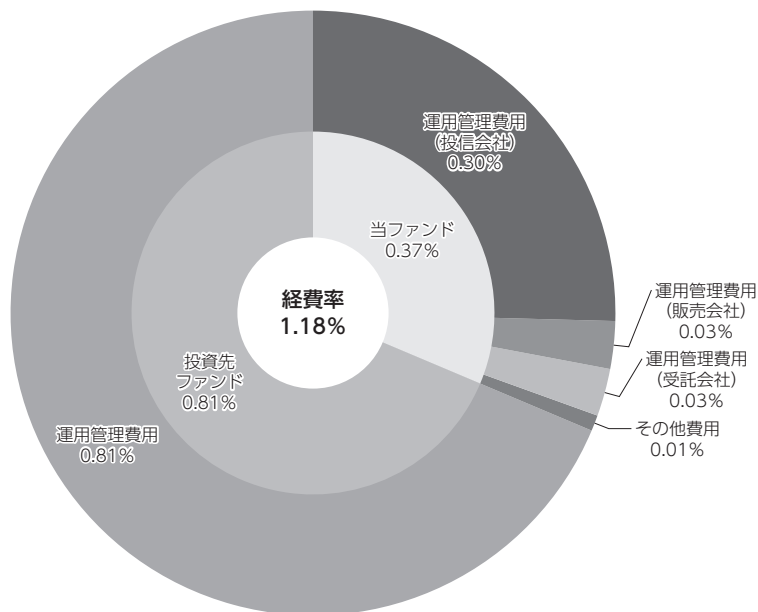
(注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

当期中の運用・管理にかかった費用の額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.18%です。



(単位: %)

経費率 (①+②)	1.18
①当ファンドの費用の比率	0.37
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.81

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

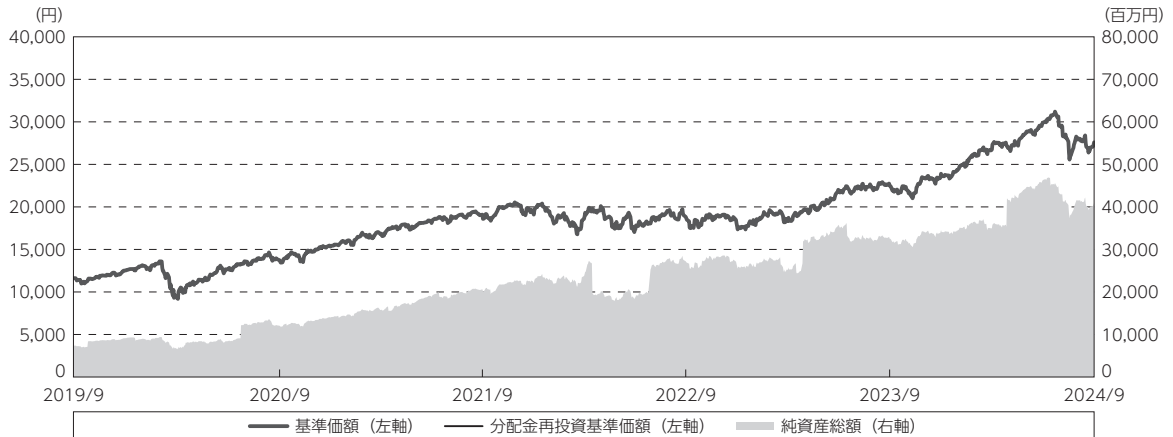
(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移

(2019年9月20日～2024年9月20日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、2019年9月20日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

	2019年9月20日 決算日	2020年9月23日 決算日	2021年9月21日 決算日	2022年9月20日 決算日	2023年9月20日 決算日	2024年9月20日 決算日
基準価額 (円)	11,633	13,737	19,092	18,825	22,497	27,593
期間分配金合計(税引前) (円)	—	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	18.1	39.0	△ 1.4	19.5	22.7
純資産総額 (百万円)	7,382	12,060	20,633	27,217	32,536	40,972

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
- (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。
- (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

投資環境

(2023年9月21日～2024年9月20日)

先進国株式市況

先進国の株式市場は、前期末と比較して上昇しました。期前半は、主要国中央銀行（日本除く）による利上げ打ち止めへの期待感が下支えとなった一方、中東情勢の緊迫化などを受けて相場は不安定化する局面もみられました。期後半は、米国を中心に景気軟着陸への期待が高まったほか、AI（人工知能）関連銘柄を中心とした好決算が支援材料となり、先進国の株式市場は上昇しました。期末にかけては、米国の景気後退が意識されたことで、大きく下落するなど一時的に不安定な動きとなりました。

為替市況

前期末と比較して、円は米ドルに対して円高となった一方、ユーロに対しては円安となりました。米ドルに対しては、インフレ抑制を目指すFRB（米連邦準備制度理事会）が金融引き締め策を継続する一方、日銀は緩和的な金融政策を維持したことなどから、円安が進行しました。その後、日米金利差の縮小を背景に円高となりましたが、日銀がマイナス金利解除後も緩和的な金融環境を維持する姿勢を示したことなどから、再度円安が進行しました。期末にかけては、日銀による追加利上げの決定や、米国の景気後退懸念に伴うFRBによる利下げ観測の強まりを背景に、円高米ドル安が急速に進行しました。ユーロに対しては、ECB（欧州中央銀行）がインフレ抑制姿勢を維持するなか、円安が進行しましたが、期末にかけては、日銀が追加利上げを実施したことなどから、円高ユーロ安が進行しました。

当ファンドのポートフォリオ

(2023年9月21日～2024年9月20日)

当ファンドは、主として複数の指定投資信託証券への投資を通じ、実質的に日本を含む先進国株式への投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

指定投資信託証券および信託財産全体のリスク特性やパフォーマンス等を継続的にモニターし、各指定投資信託証券の投資比率を調整しました。なお、指定投資信託証券の投資比率の合計は、期を通じて高位に維持しました。

○指定投資信託証券の入替

当ファンドにおける指定投資信託証券の選定については、株式会社大和ファンド・コンサルティングの助言を受け、りそなアセットマネジメント株式会社が指定投資信託証券および投資比率の決定を行いました。なお、期中に以下の指定投資信託証券の入替を行いました。

〈追加〉

ダイワ/ニューメリック 外国株式戦略（FOFs用）（適格機関投資家専用）

〈削除〉

コクサイ計量株式ファンド（適格機関投資家専用）

○各指定投資信託証券の期末における投資比率および期中における騰落率

指定投資信託証券	投資比率		期中の騰落率
	(前期末)	(当期末)	
シュローダー先進国外国株式ファンド(適格機関投資家専用)	27.6%	26.7%	23.6%
インターナショナル株式ファンド(FOFs用)(適格機関投資家専用)	20.0%	19.5%	20.4%
コクサイ計量株式ファンド(適格機関投資家専用)	7.9%	—	6.8%
アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)	9.4%	10.3%	26.7%
フィデリティ・欧州株・ファンド(適格機関投資家専用)	14.9%	2.4%	12.6%
りそな先進国厳選株式ファンド(適格機関投資家専用)	19.4%	20.2%	27.2%
ダイワ/ニューメリック 外国株式戦略(FOFs用)(適格機関投資家専用)	—	20.3%	17.9%
RM先進国株式マザーファンド	0.4%	0.4%	23.8%

※投資比率は、当ファンドの純資産総額に対する比率です。

※期中の騰落率は、当ファンドの基準価額算出時に用いる指定投資信託証券の評価値を元に計算しています。また、指定投資信託証券において分配があった場合、分配金再投資基準価額を用いて計算しています。

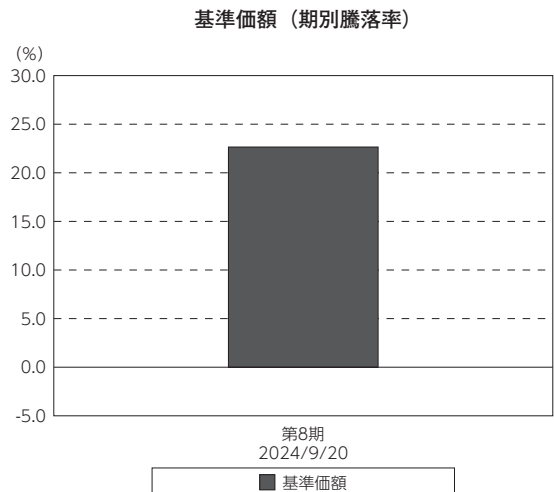
※期中に追加された指定投資信託証券については、組入時点から当期末までの騰落率です。

※期中に削除された指定投資信託証券の騰落率は、前期末から最終保有日までの騰落率です。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2023年9月21日～2024年9月20日)

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は設定しておりません。



(注) 基準価額の騰落率は分配金(税引前)込みです。

分配金

(2023年9月21日～2024年9月20日)

当期の収益分配金につきましては、基準価額の水準、市況動向等を勘案した上で、分配を見送りとさせていただきます。収益分配にあてなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり・税引前)

項 目	第8期
	2023年9月21日～ 2024年9月20日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	17,592

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

当ファンドは、主として複数の指定投資信託証券への投資を通じ、実質的に日本を含む先進国株式への投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

当ファンドにおける指定投資信託証券の選定については、株式会社大和ファンド・コンサルティングの助言を受け、リそなアセットマネジメント株式会社が指定投資信託証券の入替を決定します。

指定投資信託証券および信託財産全体のリスク特性やパフォーマンス等を継続的にモニターし、投資比率を決定・調整してまいります。

お知らせ

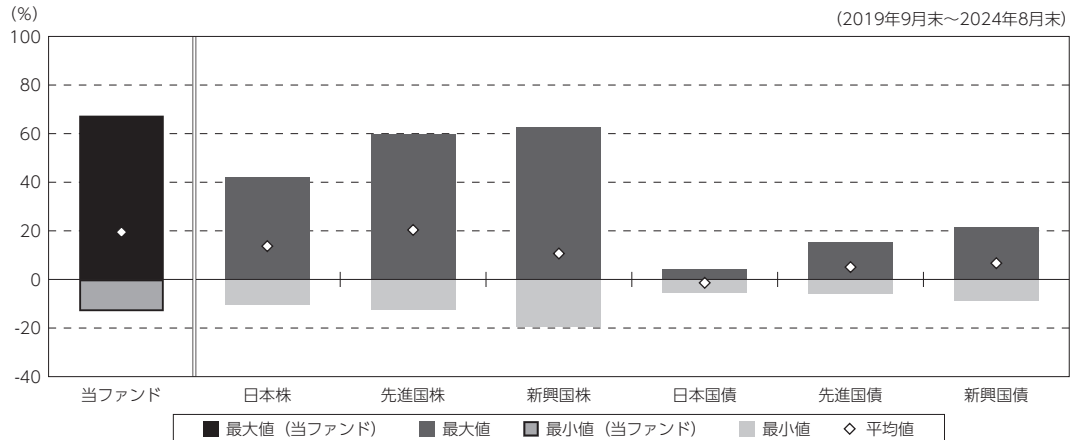
- ・「受益権の申込単位および価額」、「信託契約の一部解約」の各条文について、指定販売会社における投資者からの申込形態を考慮して誤解を招くことのない文言とするため、約款に所要の変更を行いました。(2023年12月21日)
- ・投資対象とする指定投資信託証券を追加するため、約款に所要の変更を行いました。(2023年12月21日)
- ・投資対象とする指定投資信託証券を削除するため、約款に所要の変更を行いました。(2024年6月21日)

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2017年1月5日から無期限です。
運用方針	主として複数の投資信託証券（以下、各投資信託証券を「指定投資信託証券」といいます。）への投資を通じ、実質的に日本を含む先進国株式への投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	別に定める投資信託証券を主要投資対象とします。
運用方法	<p>①実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>②指定投資信託証券の選定については、運用体制や運用哲学などの評価（定性評価）に加えて運用実績にかかる評価（定量評価）等を勘案して決定します。</p> <p>③指定投資信託証券および信託財産全体のリスク特性やパフォーマンス等を継続的にモニターし、投資比率を調整します。</p> <p>④指定投資信託証券は適宜見直しを行い、組入れている指定投資信託証券の入替を行う場合があります。</p> <p>⑤各指定投資信託証券への投資比率の合計は、原則として高位を保ちます。</p>
分配方針	毎決算時に、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等を分配対象額とし、原則として基準価額の水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。

(参考情報)

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位: %)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	67.4	42.1	59.8	62.7	4.4	15.3	21.5
最小値	△ 13.1	△ 10.4	△ 12.4	△ 19.4	△ 5.5	△ 6.1	△ 8.8
平均値	19.5	13.7	20.4	10.7	△ 1.4	5.1	6.7

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2019年9月から2024年8月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配再投資基準価額の騰落率です。

《各資産クラスの指数》

日本株：東証株価指数 (TOPIX、配当込み)

先進国株：MSCI-KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債：NOMURA-BPI 国債

先進国債：FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債：JP モルガン G B I - E M グローバル・ダイバーシファイド (円ベース)

※詳細は、後述の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

(2024年9月20日現在)

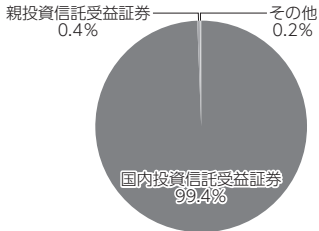
○組入上位ファンド

銘 柄 名	第8期末
	%
シュローダー先進外国株式ファンド(適格機関投資家専用)	26.7
ダイワ/ニューメリック 外国株式戦略(FOFs用)(適格機関投資家専用)	20.3
リそな先進国厳選株式ファンド(適格機関投資家専用)	20.2
その他	32.6
組入銘柄数	7銘柄

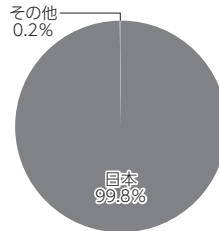
(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

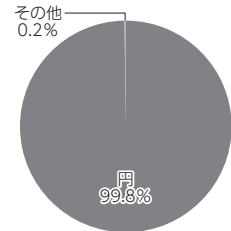
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

純資産等

項 目	第8期末
	2024年9月20日
純 資 産 総 額	40,972,184,114円
受 益 権 総 口 数	14,848,896,223口
1万口当たり基準価額	27,593円

(注) 期中における追加設定元本額は5,488,453,979円、同解約元本額は5,101,913,042円です。

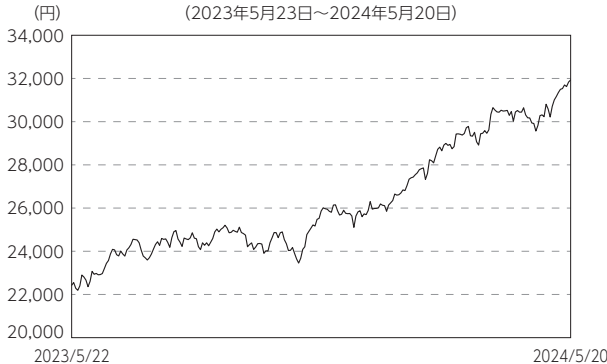
組入上位ファンドの概要

委託会社が運用会社からの情報提供に基づき作成しています。

シュローダー先進国外国株式ファンド（適格機関投資家専用）

【基準価額の推移】

(2023年5月23日～2024年5月20日)



【1万口当たりの費用明細】

(2023年5月23日～2024年5月20日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	230 (215) (6) (9)	0.875 (0.820) (0.022) (0.033)
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	2 (2) (0)	0.006 (0.006) (0.000)
(c) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	3 (3) (0)	0.012 (0.012) (0.000)
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (印 刷 費 用) (そ の 他)	13 (9) (4) (0) (0)	0.050 (0.034) (0.013) (0.002) (0.000)
合 計	248	0.943

期中の平均基準価額は、26,251円です。

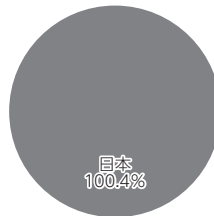
【組入上位ファンド】

銘 柄 名	比 率
シュローダー外国株式マザーファンド	100.4 %
組入銘柄数	1銘柄

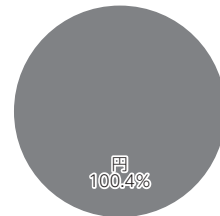
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】

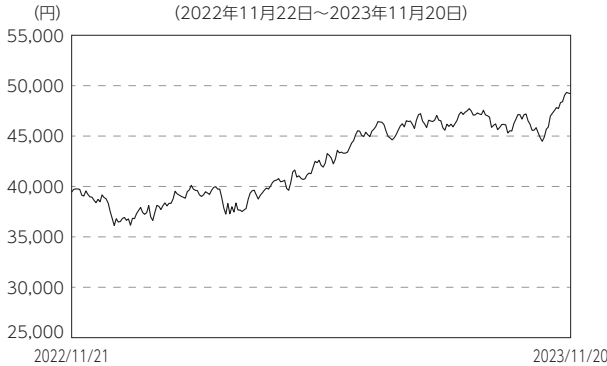


(注) 国別配分につきましては発行国（地域）もしくは投資国（地域）を表示しております。
 (注) 比率は純資産総額に対する割合です。
 (注) 組入上位ファンド、資産別配分、国別配分、通貨別配分は2024年5月20日現在のものです。

※当ファンドの計算期間における詳細は運用報告書（全体版）をご参照ください。

＜ご参考＞ シュローダー外国株式マザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2022年11月22日～2023年11月20日)

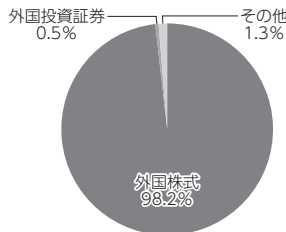
項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	4 (4) (0)	0.009 (0.009) (0.000)
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	6 (6) (0)	0.013 (0.013) (0.000)
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	15 (15) (0)	0.035 (0.035) (0.000)
合 計	25	0.057

期中の平均基準価額は、42,240円です。

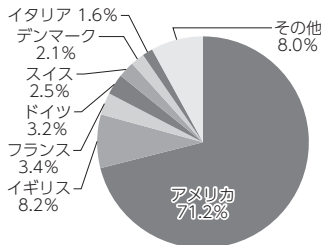
【組入上位10銘柄】

	銘 柄 名	業 種 / 種 別 等	通 貨	国 (地 域)	比 率
					%
1	MICROSOFT CORP	ソフトウェア・サービス	米ドル	アメリカ	6.3
2	ALPHABET INC-CL A	メディア・娯楽	米ドル	アメリカ	4.0
3	APPLE INC	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	米ドル	アメリカ	3.7
4	AMAZON.COM INC	一般消費財・サービス流通・小売り	米ドル	アメリカ	3.0
5	NVIDIA CORP	半導体・半導体製造装置	米ドル	アメリカ	2.3
6	SHELL PLC	エネルギー	ユーロ	イギリス	2.3
7	ELI LILLY & CO	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	米ドル	アメリカ	2.2
8	JPMORGAN CHASE & CO	銀行	米ドル	アメリカ	2.0
9	VISA INC-CLASS A SHARES	金融サービス	米ドル	アメリカ	1.7
10	META PLATFORMS INC	メディア・娯楽	米ドル	アメリカ	1.6
	組入銘柄数		137銘柄		

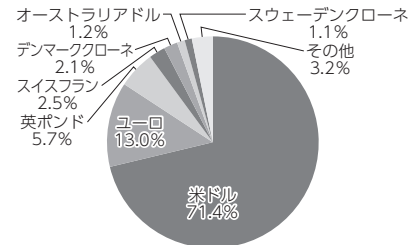
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 国 (地域)、国別配分につきましては発行国 (地域) もしくは投資国 (地域) を表示しております。

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

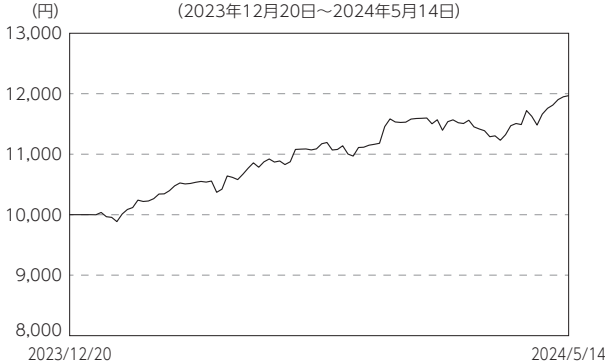
(注) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分は2023年11月20日現在のものです。

※当マザーファンドの計算期間における詳細は運用報告書 (全体版) をご参照ください。

ダイワ／ニューメリック 外国株式戦略 (FOFs用) (適格機関投資家専用)

【基準価額の推移】

(2023年12月20日～2024年5月14日)



【1万口当たりの費用明細】

(2023年12月20日～2024年5月14日)

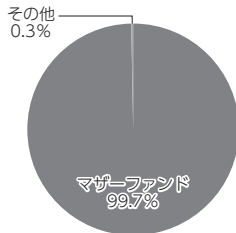
項目	当期	
	金額	比率
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	37 (36) (0) (1)	0.341 (0.331) (0.002) (0.007)
(b) 売買委託手数料 (株式) (投資証券)	2 (2) (0)	0.019 (0.018) (0.001)
(c) 有価証券取引税 (株式) (投資証券)	10 (10) (0)	0.090 (0.088) (0.001)
(d) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	2 (2) (0) (0)	0.017 (0.015) (0.002) (0.000)
合計	51	0.466

期中の平均基準価額は、10,967円です。

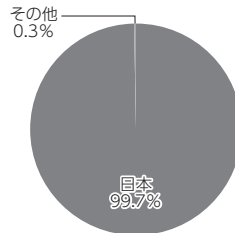
【組入上位ファンド】

銘柄名	比率
ダイワ／ニューメリック 外国株式戦略マザーファンド	99.7%
その他	0.3%

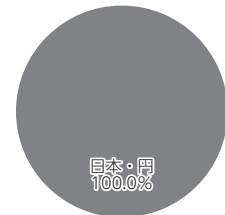
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 国別配分において、キャッシュ部分については「その他」に含めています。

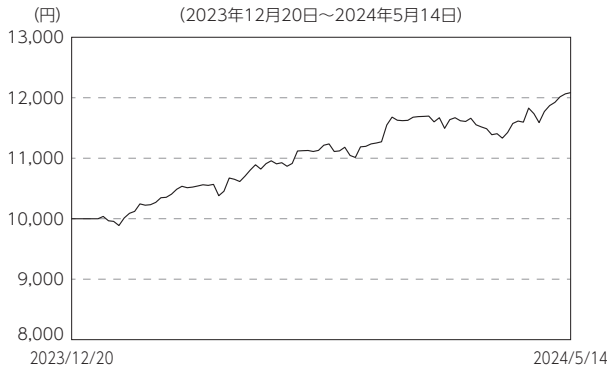
(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 組入上位ファンド、資産別配分、国別配分、通貨別配分は2024年5月14日現在のものです。

※当ファンドの計算期間における詳細は運用報告書(全体版)をご参照ください。

<ご参考> ダイワ／ニューメリック 外国株式戦略マザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

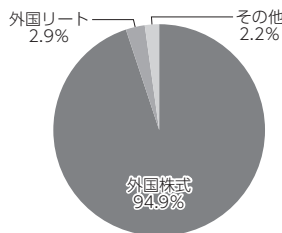
(2023年12月20日～2024年5月14日)

項目	円
(a) 売買委託手数料 (株式) (投資証券)	2 (2) (0)
(b) 有価証券取引税 (株式) (投資証券)	10 (10) (0)
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	2 (2) (0)
合計	14

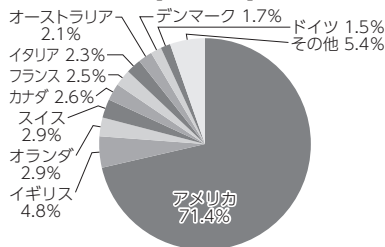
【組入上位10銘柄】

銘柄名	通貨	比率
1 APPLE INC	アメリカ・ドル	4.1%
2 MICROSOFT CORP	アメリカ・ドル	4.1
3 NVIDIA CORP	アメリカ・ドル	4.0
4 ASML HOLDING NV	ユーロ	1.8
5 ALPHABET INC-CL A	アメリカ・ドル	1.8
6 ELI LILLY & CO	アメリカ・ドル	1.7
7 ALPHABET INC-CL C	アメリカ・ドル	1.6
8 AMAZON.COM INC	アメリカ・ドル	1.5
9 MASTERCARD INC - A	アメリカ・ドル	1.4
10 EQUINIX INC	アメリカ・ドル	1.3
組入銘柄数	292銘柄	

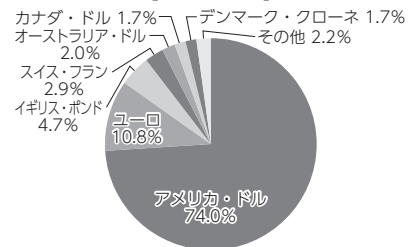
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



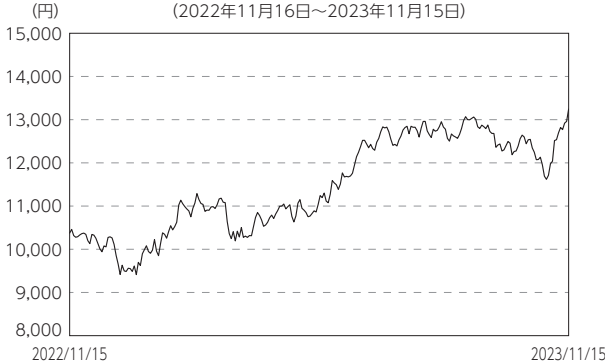
(注) 国別配分において、キャッシュ部分については「その他」に含めています。
 (注) 比率は純資産総額に対する割合です。
 (注) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分は2024年5月14日現在のものです。

※当マザーファンドの計算期間における詳細は運用報告書（全体版）をご参照ください。

りそな先進国厳選株式ファンド（適格機関投資家専用）

【基準価額の推移】

(2022年11月16日～2023年11月15日)



【1万口当たりの費用明細】

(2022年11月16日～2023年11月15日)

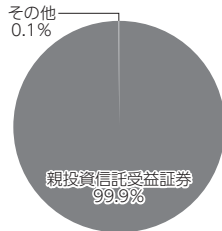
項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	68 (63) (1) (4)	0.594 (0.550) (0.011) (0.033)
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	14 (14)	0.122 (0.122)
(c) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	3 (3)	0.023 (0.023)
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (そ の 他)	3 (2) (1) (0)	0.028 (0.021) (0.007) (0.000)
合 計	88	0.767

期中の平均基準価額は、11,406円です。

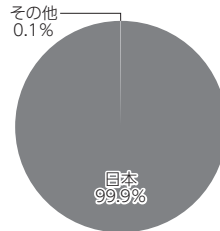
【組入上位ファンド】

銘 柄 名	比 率
RM先進国厳選株式マザーファンド	99.9%
組入銘柄数	1銘柄

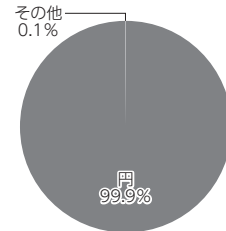
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】

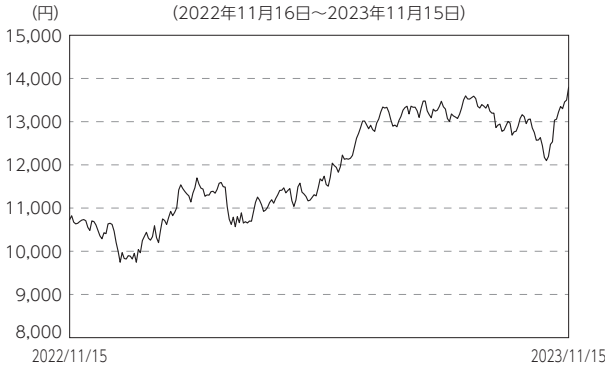


(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。
 (注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。
 (注) 比率は純資産総額に対する割合です。
 (注) 組入上位ファンド、資産別配分、国別配分、通貨別配分は2023年11月15日現在のものです。

※当ファンドの計算期間における詳細は運用報告書（全体版）をご参照ください。

<ご参考> R M先進国厳選株式マザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2022年11月16日～2023年11月15日)

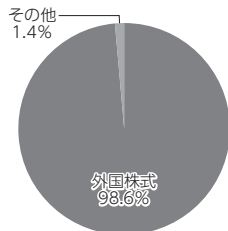
項 目	当 期	
	金 額	比 率
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	15 (15)	0.122 (0.122)
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	3 (3)	0.023 (0.023)
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	2 (2) (0)	0.021 (0.021) (0.000)
合 計	20	0.166

期中の平均基準価額は、11,844円です。

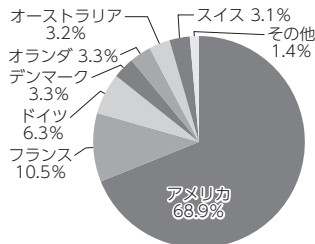
【組入上位10銘柄】

	銘 柄 名	業 種 / 種 別 等	通 貨	国 (地 域)	比 率
1	TELEPERFORMANCE	商業・専門サービス	ユーロ	フランス	4.0%
2	GARTNER INC	ソフトウェア・サービス	米ドル	アメリカ	3.7%
3	NVIDIA CORP	半導体・半導体製造装置	米ドル	アメリカ	3.6%
4	AMAZON.COM INC	一般消費財・サービス流通・小売り	米ドル	アメリカ	3.5%
5	CBRE GROUP INC - A	不動産管理・開発	米ドル	アメリカ	3.4%
6	BROADCOM INC	半導体・半導体製造装置	米ドル	アメリカ	3.4%
7	ECOLAB INC	素材	米ドル	アメリカ	3.4%
8	RATIONAL AG	資本財	ユーロ	ドイツ	3.4%
9	TESLA INC	自動車・自動車部品	米ドル	アメリカ	3.3%
10	DSV A/S	運輸	デンマーククローネ	デンマーク	3.3%
	組入銘柄数		30銘柄		

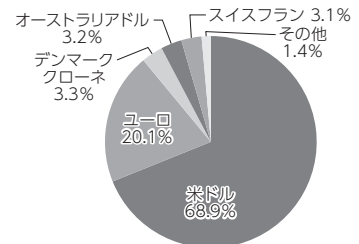
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 国(地域)、国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。
 (注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。
 (注) 比率は純資産総額に対する割合です。
 (注) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分は2023年11月15日現在のものです。

※当マザーファンドの計算期間における詳細は運用報告書(全体版)をご参照ください。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しており、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

○東証株価指数（TOPIX、配当込み）

東証株価指数（TOPIX、配当込み）は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社に帰属します。

○MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○NOMURA-BPI 国債

NOMURA-BPI 国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA-BPI 国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。

○FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE 世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

○JP モルガン G B I - E M グローバル・ダイバーシファイド（円ベース）

JP モルガン G B I - E M グローバル・ダイバーシファイド（円ベース）は、J.P.Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JP モルガン G B I - E M グローバル・ダイバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P.Morgan Securities LLCに帰属します。

F Wりそな先進国＋新興国株式 アクティブファンド

追加型投信／内外／株式

交付運用報告書

第8期(決算日2024年9月20日)

作成対象期間(2023年9月21日～2024年9月20日)

第8期末(2024年9月20日)	
基準価額	25,569円
純資産総額	48,454百万円
第8期	
騰落率	20.2%
分配金(税引前)合計	0円

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

(注) 騰落率は分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書(全体版)に記載しております。

○当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、下記の手順にて閲覧・ダウンロードいただけます。

<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>
右記URLにアクセス⇒「ファンド検索」にファンド名を入力⇒該当のファンドを選択⇒「交付運用報告書・運用報告書(全体版)」を選択

○運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「FWりそな先進国＋新興国株式アクティブファンド」は、このたび、第8期の決算を行いました。

当ファンドは主として複数の指定投資信託証券への投資を通じ、実質的に日本を含む先進国株式への投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。あわせて新興国株式へも投資を行い付加価値獲得を目指しました。

ここに、期中の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

りそなアセットマネジメント 株式会社

東京都江東区木場1丁目5番65号

ホームページ：<https://www.resona-am.co.jp/>

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

フリーダイヤル：0120-223351

(委託会社の営業日の午前9時～午後5時)

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

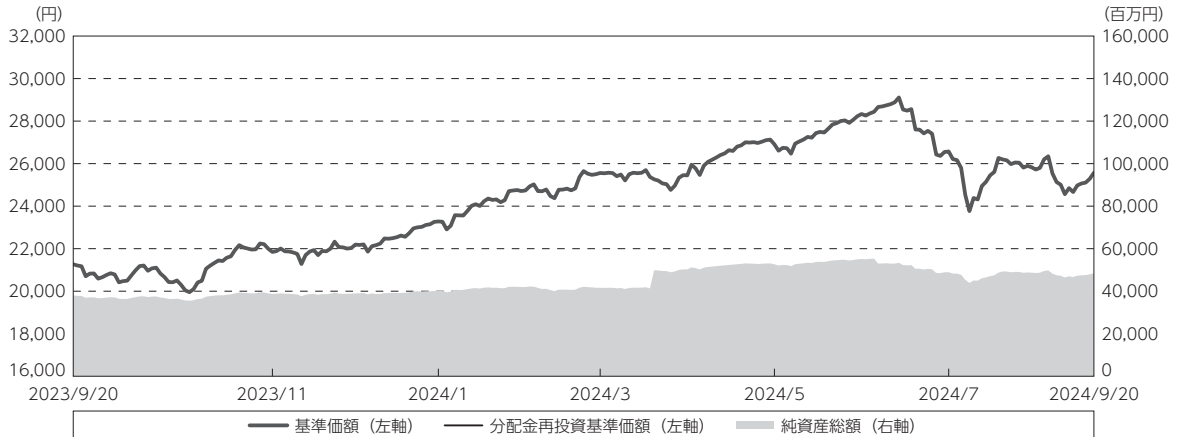


見やすく読みまちがえにくいユニバーサル
デザインフォントを採用しています。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2023年9月21日～2024年9月20日)



期 首：21,266円

期 末：25,569円 (既払分配金(税引前)：0円)

騰落率： 20.2% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、期首(2023年9月20日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

投資した指定投資信託証券のうち、先進国株式ファンドでは主にシュローダー先進国外国株式ファンド(適格機関投資家専用)の上昇が当ファンドの値上がり要因となりました。新興国株式ファンドでは主にシュローダー・グローバル・エマージング株式ファンド(適格機関投資家専用)の上昇が当ファンドの値上がり要因となりました。

1万口当たりの費用明細

(2023年9月21日～2024年9月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	87	0.357	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(72)	(0.297)	ファンドの運用・調査、基準価額の計算、開示資料作成等の対価
(販 売 会 社)	(8)	(0.033)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(7)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.000	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(0)	(0.000)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
(先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	(0)	(0.000)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(0)	(0.000)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	2	0.008	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(0)	(0.001)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(2)	(0.007)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	その他は、ファンドの運営管理にかかる費用等
合 計	89	0.365	
期中の平均基準価額は、24,259円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

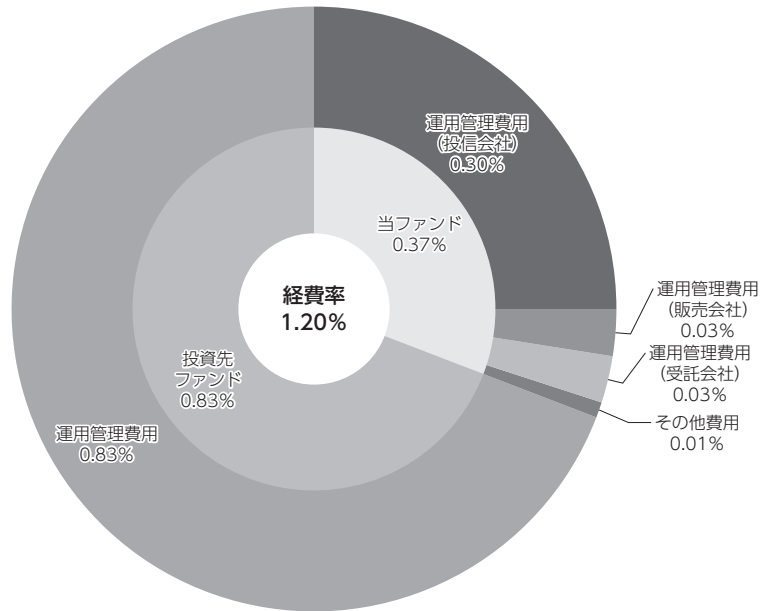
(注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

当期中の運用・管理にかかった費用の額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.20%です。



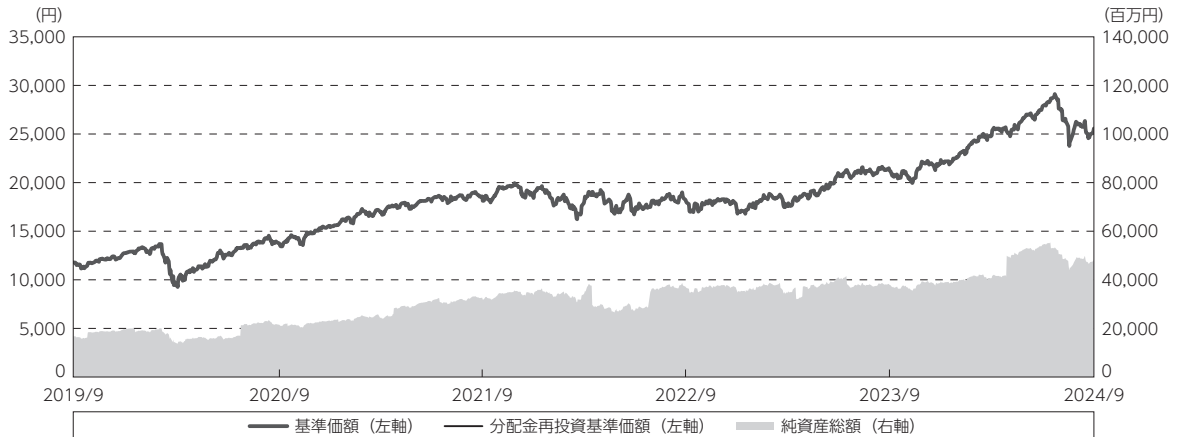
(単位: %)

経費率(①+②)	1.20
①当ファンドの費用の比率	0.37
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.83

- (注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
- (注) 各比率は、年率換算した値です。
- (注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。
- (注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
- (注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。
- (注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。
- (注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移

(2019年9月20日～2024年9月20日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、2019年9月20日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

	2019年9月20日 決算日	2020年9月23日 決算日	2021年9月21日 決算日	2022年9月20日 決算日	2023年9月20日 決算日	2024年9月20日 決算日
基準価額 (円)	11,793	13,741	18,582	18,225	21,266	25,569
期間分配金合計(税引前) (円)	—	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	16.5	35.2	△ 1.9	16.7	20.2
純資産総額 (百万円)	16,766	21,491	32,627	37,165	37,955	48,454

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
- (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。
- (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

投資環境

(2023年9月21日～2024年9月20日)

先進国株式市況

先進国の株式市場は、前期末と比較して上昇しました。期前半は、主要国中央銀行（日本除く）による利上げ打ち止めへの期待感が下支えとなった一方、中東情勢の緊迫化などを受けて相場は不安定化する局面もみられました。期後半は、米国を中心に景気軟着陸への期待が高まったほか、AI（人工知能）関連銘柄を中心とした好決算が支援材料となり、先進国の株式市場は上昇しました。期末にかけては、米国の景気後退が意識されたことで、大きく下落するなど一時的に不安定な動きとなりました。

新興国株式市況

新興国の株式市場は、前期末と比較して上昇しました。中国では、不動産市場の低迷などによる景気停滞感を背景に、軟調な展開となりました。その後、中国当局の相次ぐ支援策導入を受けて一時的に買い戻される場面もみられましたが、再び下落しました。一方、台湾では、半導体関連銘柄の占める割合が多いことからAIをテーマに上昇したほか、インドでは、中国市場の代替先として選好され、上昇しました。

為替市況

前期末と比較して、円は米ドルに対して円高となった一方、ユーロに対しては円安となりました。

米ドルに対しては、インフレ抑制を目指すFRB（米連邦準備制度理事会）が金融引き締め策を継続する一方、日銀は緩和的な金融政策を維持したことなどから、円安が進行しました。その後、日米金利差の縮小を背景に円高となりましたが、日銀がマイナス金利解除後も緩和的な金融環境を維持する姿勢を示したことなどから、再度円安が進行しました。期末にかけては、日銀による追加利上げの決定や、米国の景気後退懸念に伴うFRBによる利下げ観測の強まりを背景に、円高米ドル安が急速に進行しました。

ユーロに対しては、ECB（欧州中央銀行）がインフレ抑制姿勢を維持するなか、円安が進行しましたが、期末にかけては、日銀が追加利上げを実施したことなどから、円高ユーロ安が進行しました。

新興国地域において、中国では期を通して緩和的な金融政策が維持されるなか、期末にかけては、元高米ドル安が進行しました。

当ファンドのポートフォリオ

(2023年9月21日～2024年9月20日)

当ファンドは、主として複数の指定投資信託証券への投資を通じ、実質的に日本を含む先進国株式への投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。あわせて新興国株式へも投資を行い付加価値獲得を目指しました。

指定投資信託証券および信託財産全体のリスク特性やパフォーマンス等を継続的にモニターし、各指定投資信託証券の投資比率を調整しました。なお、指定投資信託証券の投資比率の合計は、期を通じて高位に維持しました。

○指定投資信託証券の入替

当ファンドにおける指定投資信託証券の選定については、株式会社大和ファンド・コンサルティングの助言を受け、リそなアセットマネジメント株式会社が指定投資信託証券および投資比率の決定を行いました。なお、期中に以下の指定投資信託証券の入替を行いました。

〈追加〉

ダイワ/ニューメリック 外国株式戦略 (FOFs用) (適格機関投資家専用)

ロベコ・QIエマージング・マーケット・アクティブ・エクイティ (クラスI JPY)

〈削除〉

コクサイ計量株式ファンド (適格機関投資家専用)

UBS 新興国株式厳選投資ファンド (適格機関投資家専用)

○各指定投資信託証券の期末における投資比率および期中における騰落率

指定投資信託証券	投資比率		期中の騰落率
	(前期末)	(当期末)	
シュローダー先進国外国株式ファンド (適格機関投資家専用)	21.6%	21.3%	23.6%
インターナショナル株式ファンド (FOFs用) (適格機関投資家専用)	16.1%	15.6%	20.4%
コクサイ計量株式ファンド (適格機関投資家専用)	6.4%	—	6.8%
アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信 (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用)	7.7%	8.2%	26.7%
フィデリティ・欧州株・ファンド (適格機関投資家専用)	11.7%	1.9%	12.6%
リそな先進国厳選株式ファンド (適格機関投資家専用)	15.4%	16.2%	27.2%
ダイワ/ニューメリック 外国株式戦略 (FOFs用) (適格機関投資家専用)	—	16.1%	17.9%
アライアンス・バーンスタイン・エマージング成長株ファンド (適格機関投資家専用)	7.7%	4.8%	7.2%
シュローダー・グローバル・エマージング株式ファンドF (適格機関投資家専用)	8.0%	7.7%	11.4%
UBS 新興国株式厳選投資ファンド (適格機関投資家専用)	3.9%	—	-1.3%
ロベコ・QIエマージング・マーケット・アクティブ・エクイティ (クラスI JPY)	—	6.7%	14.7%
RM先進国株式マザーファンド	0.9%	0.7%	23.8%
RM新興国株式マザーファンド	0.4%	0.4%	11.6%

※投資比率は、当ファンドの純資産総額に対する比率です。

※期中の騰落率は、当ファンドの基準価額算出時に用いる指定投資信託証券の評価値を元に計算しています。また、指定投資信託証券において分配があった場合、分配金再投資基準価額を用いて計算しています。

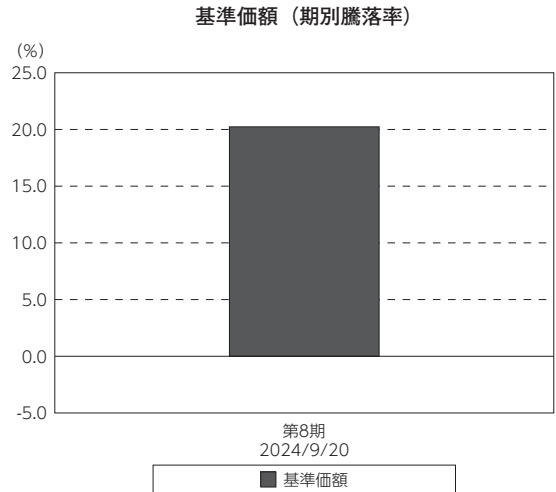
※期中に追加された指定投資信託証券については、組入時点から当期末までの騰落率です。

※期中に削除された指定投資信託証券の騰落率は、前期末から最終保有日までの騰落率です。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2023年9月21日～2024年9月20日)

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は設定していません。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

(2023年9月21日～2024年9月20日)

当期の収益分配金につきましては、基準価額の水準、市況動向等を勘案した上で、分配を見送りとさせていただきます。収益分配にあてなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり・税引前)

項 目	第8期
	2023年9月21日～ 2024年9月20日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	15,568

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

当ファンドは、主として複数の指定投資信託証券への投資を通じ、実質的に日本を含む先進国株式への投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。あわせて新興国株式へも投資を行い付加価値獲得を目指します。

当ファンドにおける指定投資信託証券の選定については、株式会社大和ファンド・コンサルティングの助言を受け、りそなアセットマネジメント株式会社が指定投資信託証券の入替を決定します。

指定投資信託証券および信託財産全体のリスク特性やパフォーマンス等を継続的にモニターし、投資比率を決定・調整してまいります。

お知らせ

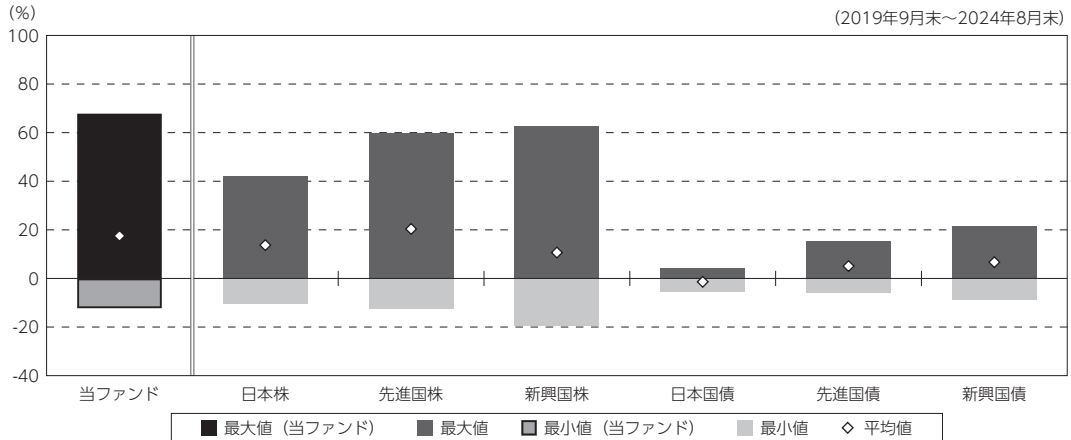
- ・「受益権の申込単位および価額」、「信託契約の一部解約」の各条文について、指定販売会社における投資者からの申込形態を考慮して誤解を招くことのない文言とするため、約款に所要の変更を行いました。(2023年12月21日)
- ・投資対象とする指定投資信託証券を追加するため、約款に所要の変更を行いました。(2023年12月21日)
- ・投資対象とする指定投資信託証券を削除するため、約款に所要の変更を行いました。(2024年6月21日)

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2017年1月5日から無期限です。
運用方針	主として複数の投資信託証券（以下、各投資信託証券を「指定投資信託証券」といいます。）への投資を通じ、実質的に日本を含む先進国株式への投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。あわせて新興国株式へも投資を行い付加価値獲得を目指します。
主要投資対象	別に定める投資信託証券を主要投資対象とします。
運用方法	①実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 ②指定投資信託証券の選定については、運用体制や運用哲学などの評価（定性評価）に加えて運用実績にかかる評価（定量評価）等を勘案して決定します。 ③指定投資信託証券および信託財産全体のリスク特性やパフォーマンス等を継続的にモニターし、投資比率を調整します。 ④指定投資信託証券は適宜見直しを行い、組入れている指定投資信託証券の入替を行う場合があります。 ⑤各指定投資信託証券への投資比率の合計は、原則として高位を保ちます。
分配方針	毎決算時に、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等を分配対象額とし、原則として基準価額の水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。

(参考情報)

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位:%)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	67.8	42.1	59.8	62.7	4.4	15.3	21.5
最小値	△ 12.3	△ 10.4	△ 12.4	△ 19.4	△ 5.5	△ 6.1	△ 8.8
平均値	17.5	13.7	20.4	10.7	△ 1.4	5.1	6.7

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2019年9月から2024年8月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配再投資基準価額の騰落率です。

《各資産クラスの指数》

日本株：東証株価指数 (TOPIX、配当込み)

先進国株：MSCI-KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債：NOMURA-BPI 国債

先進国債：FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債：JP モルガン G B I - E M グローバル・ダイバーシファイド (円ベース)

※詳細は、後述の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

(2024年9月20日現在)

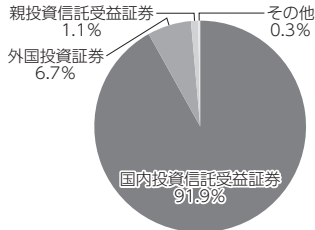
○組入上位ファンド

銘柄名	第8期末
	%
シュローダー先進国外国株式ファンド(適格機関投資家専用)	21.3
リそな先進国厳選株式ファンド(適格機関投資家専用)	16.2
ダイワ/ニューメリック 外国株式戦略(FOFs用)(適格機関投資家専用)	16.1
その他	46.1
組入銘柄数	11銘柄

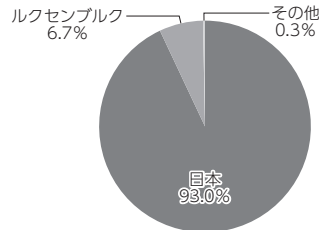
(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

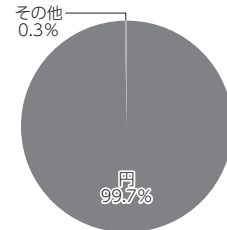
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

純資産等

項目	第8期末	
	2024年9月20日	
純資産総額	48,454,075,251円	
受益権総口数	18,950,659,021口	
1万口当たり基準価額	25,569円	

(注) 期中における追加設定元本額は6,961,247,440円、同解約元本額は5,858,810,169円です。

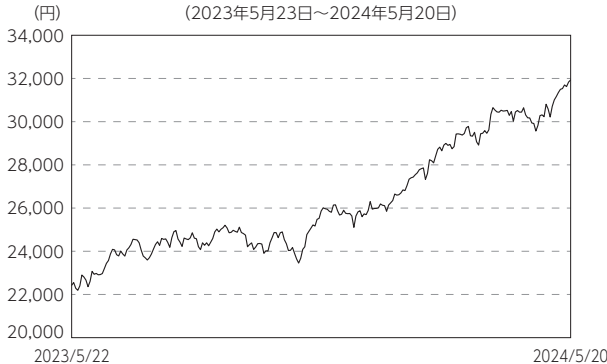
組入上位ファンドの概要

委託会社が運用会社からの情報提供に基づき作成しています。

シュローダー先進国外国株式ファンド（適格機関投資家専用）

【基準価額の推移】

(2023年5月23日～2024年5月20日)



【1万口当たりの費用明細】

(2023年5月23日～2024年5月20日)

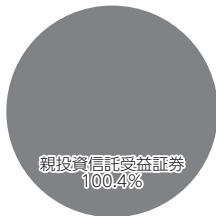
項 目	当 期	
	金 額	比 率
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	230 (215) (6) (9)	0.875 (0.820) (0.022) (0.033)
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	2 (2) (0)	0.006 (0.006) (0.000)
(c) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	3 (3) (0)	0.012 (0.012) (0.000)
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (印 刷 費 用) (そ の 他)	13 (9) (4) (0) (0)	0.050 (0.034) (0.013) (0.002) (0.000)
合 計	248	0.943

期中の平均基準価額は、26,251円です。

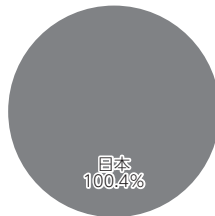
【組入上位ファンド】

銘 柄 名	比 率
シュローダー外国株式マザーファンド	100.4 %
組入銘柄数	1銘柄

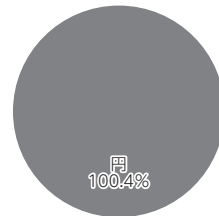
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】

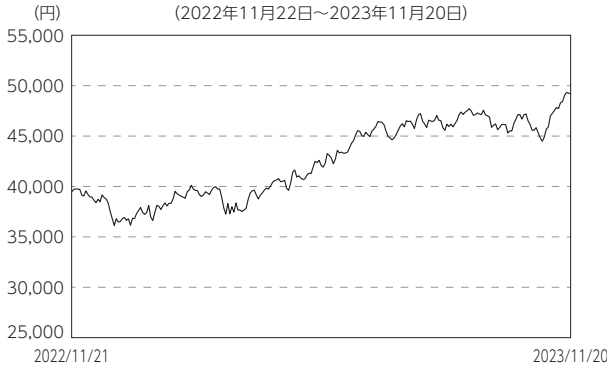


(注) 国別配分につきましては発行国（地域）もしくは投資国（地域）を表示しております。
 (注) 比率は純資産総額に対する割合です。
 (注) 組入上位ファンド、資産別配分、国別配分、通貨別配分は2024年5月20日現在のものです。

※当ファンドの計算期間における詳細は運用報告書（全体版）をご参照ください。

<ご参考> シュロージャー外国株式マザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2022年11月22日～2023年11月20日)

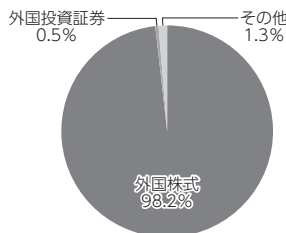
項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式 式) (投 資 信 託 証 券)	4 (4) (0)	0.009 (0.009) (0.000)
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式 式) (投 資 信 託 証 券)	6 (6) (0)	0.013 (0.013) (0.000)
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	15 (15) (0)	0.035 (0.035) (0.000)
合 計	25	0.057

期中の平均基準価額は、42,240円です。

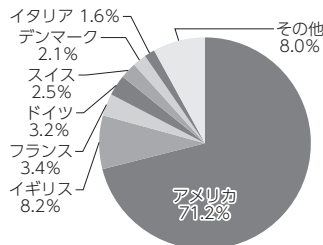
【組入上位10銘柄】

	銘 柄 名	業 種 / 種 別 等	通 貨	国 (地 域)	比 率
					%
1	MICROSOFT CORP	ソフトウェア・サービス	米ドル	アメリカ	6.3
2	ALPHABET INC-CL A	メディア・娯楽	米ドル	アメリカ	4.0
3	APPLE INC	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	米ドル	アメリカ	3.7
4	AMAZON.COM INC	一般消費財・サービス流通・小売り	米ドル	アメリカ	3.0
5	NVIDIA CORP	半導体・半導体製造装置	米ドル	アメリカ	2.3
6	SHELL PLC	エネルギー	ユーロ	イギリス	2.3
7	ELI LILLY & CO	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	米ドル	アメリカ	2.2
8	JPMORGAN CHASE & CO	銀行	米ドル	アメリカ	2.0
9	VISA INC-CLASS A SHARES	金融サービス	米ドル	アメリカ	1.7
10	META PLATFORMS INC	メディア・娯楽	米ドル	アメリカ	1.6
	組入銘柄数		137銘柄		

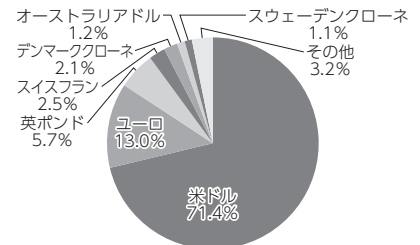
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 国 (地域)、国別配分につきましては発行国 (地域) もしくは投資国 (地域) を表示しております。

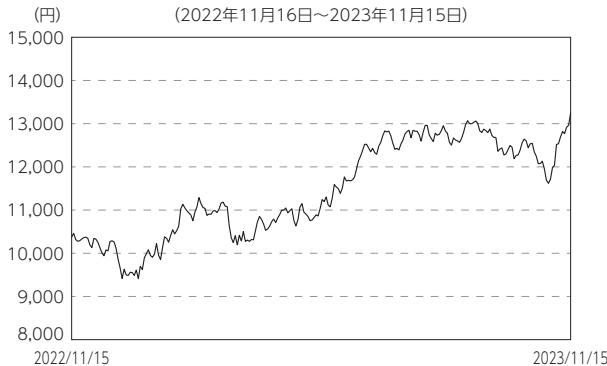
(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分は2023年11月20日現在のものです。

※当マザーファンドの計算期間における詳細は運用報告書 (全体版) をご参照ください。

りそな先進国厳選株式ファンド[®] (適格機関投資家専用)

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2022年11月16日～2023年11月15日)

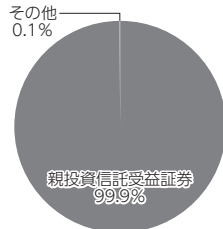
項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	68 (63) (1) (4)	0.594 (0.550) (0.011) (0.033)
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	14 (14)	0.122 (0.122)
(c) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	3 (3)	0.023 (0.023)
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (そ の 他)	3 (2) (1) (0)	0.028 (0.021) (0.007) (0.000)
合 計	88	0.767

期中の平均基準価額は、11,406円です。

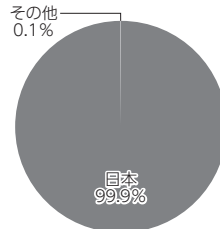
【組入上位ファンド】

銘 柄 名	比 率
RM先進国厳選株式マザーファンド	99.9%
組入銘柄数	1銘柄

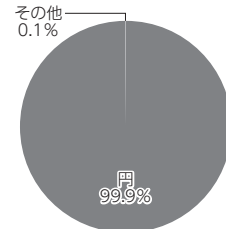
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

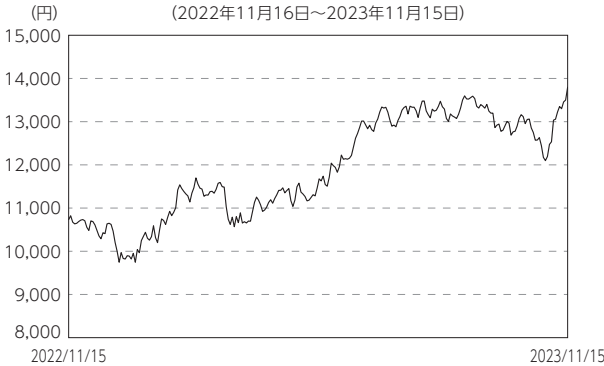
(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 組入上位ファンド、資産別配分、国別配分、通貨別配分は2023年11月15日現在のものです。

※当ファンドの計算期間における詳細は運用報告書(全体版)をご参照ください。

<ご参考> R M先進国厳選株式マザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2022年11月16日~2023年11月15日)

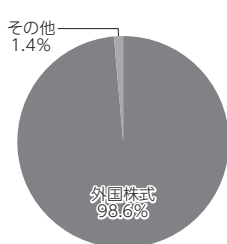
項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (株 式)	15 (15)	0.122 (0.122)
(b) 有価証券取引税 (株 式)	3 (3)	0.023 (0.023)
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	2 (2) (0)	0.021 (0.021) (0.000)
合計	20	0.166

期中の平均基準価額は、11,844円です。

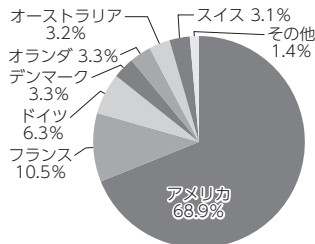
【組入上位10銘柄】

	銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1	TELEPERFORMANCE	商業・専門サービス	ユーロ	フランス	4.0%
2	GARTNER INC	ソフトウェア・サービス	米ドル	アメリカ	3.7%
3	NVIDIA CORP	半導体・半導体製造装置	米ドル	アメリカ	3.6%
4	AMAZON.COM INC	一般消費財・サービス流通・小売り	米ドル	アメリカ	3.5%
5	CBRE GROUP INC - A	不動産管理・開発	米ドル	アメリカ	3.4%
6	BROADCOM INC	半導体・半導体製造装置	米ドル	アメリカ	3.4%
7	ECOLAB INC	素材	米ドル	アメリカ	3.4%
8	RATIONAL AG	資本財	ユーロ	ドイツ	3.4%
9	TESLA INC	自動車・自動車部品	米ドル	アメリカ	3.3%
10	DSV A/S	運輸	デンマーククローネ	デンマーク	3.3%
組入銘柄数		30銘柄			

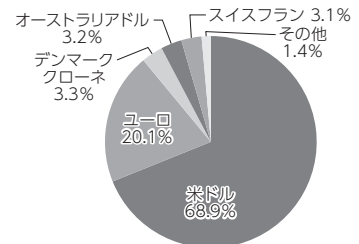
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】

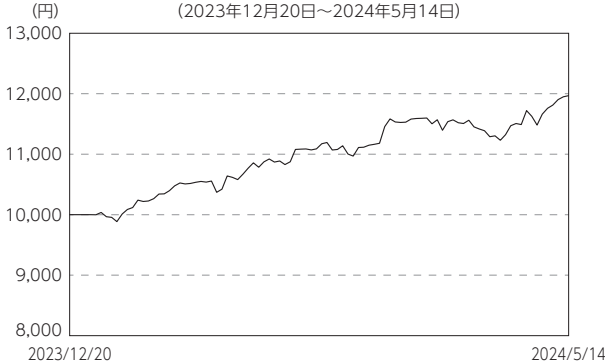


(注) 国(地域)、国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。
 (注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。
 (注) 比率は純資産総額に対する割合です。
 (注) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分は2023年11月15日現在のものです。
 ※当マザーファンドの計算期間における詳細は運用報告書(全体版)をご参照ください。

ダイワ／ニューメリック 外国株式戦略 (FOFs用) (適格機関投資家専用)

【基準価額の推移】

(2023年12月20日～2024年5月14日)



【1万口当たりの費用明細】

(2023年12月20日～2024年5月14日)

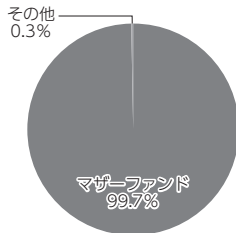
項目	当期	
	金額	比率
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	37 (36) (0) (1)	0.341 (0.331) (0.002) (0.007)
(b) 売買委託手数料 (株式) (投資証券)	2 (2) (0)	0.019 (0.018) (0.001)
(c) 有価証券取引税 (株式) (投資証券)	10 (10) (0)	0.090 (0.088) (0.001)
(d) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	2 (2) (0) (0)	0.017 (0.015) (0.002) (0.000)
合計	51	0.466

期中の平均基準価額は、10,967円です。

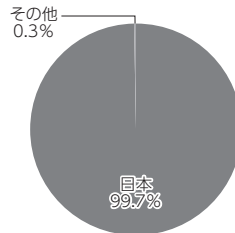
【組入上位ファンド】

銘柄名	比率
ダイワ／ニューメリック 外国株式戦略マザーファンド	99.7%
その他	0.3%

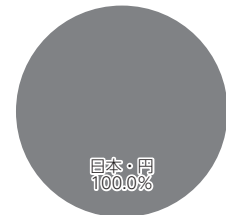
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】

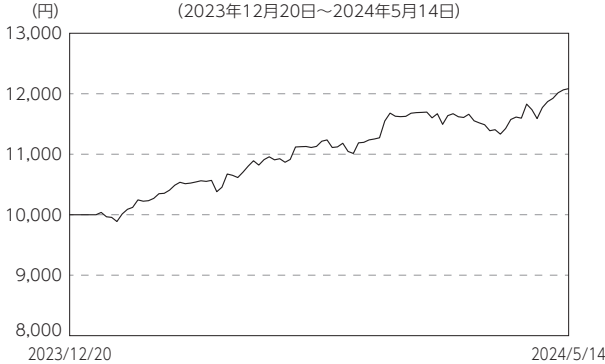


(注) 国別配分において、キャッシュ部分については「その他」に含めています。
 (注) 比率は純資産総額に対する割合です。
 (注) 組入上位ファンド、資産別配分、国別配分、通貨別配分は2024年5月14日現在のものです。

※当ファンドの計算期間における詳細は運用報告書(全体版)をご参照ください。

<ご参考> ダイワ/ニューメリック 外国株式戦略マザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

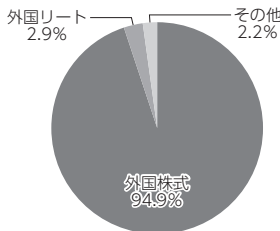
(2023年12月20日～2024年5月14日)

項目	円
(a) 売買委託手数料 (株 式) (投 資 証 券)	2 (2) (0)
(b) 有価証券取引税 (株 式) (投 資 証 券)	10 (10) (0)
(c) その他費用 (保 管 費 用) (そ の 他)	2 (2) (0)
合 計	14

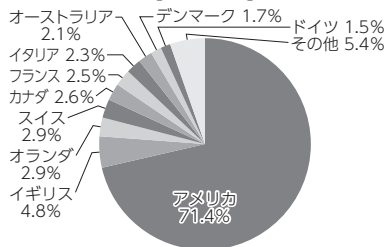
【組入上位10銘柄】

銘柄名	通貨	比率
1 APPLE INC	アメリカ・ドル	4.1%
2 MICROSOFT CORP	アメリカ・ドル	4.1
3 NVIDIA CORP	アメリカ・ドル	4.0
4 ASML HOLDING NV	ユーロ	1.8
5 ALPHABET INC-CL A	アメリカ・ドル	1.8
6 ELI LILLY & CO	アメリカ・ドル	1.7
7 ALPHABET INC-CL C	アメリカ・ドル	1.6
8 AMAZON.COM INC	アメリカ・ドル	1.5
9 MASTERCARD INC - A	アメリカ・ドル	1.4
10 EQUINIX INC	アメリカ・ドル	1.3
組入銘柄数	292銘柄	

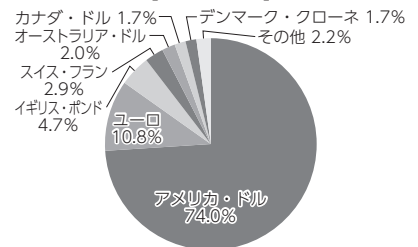
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 国別配分において、キャッシュ部分については「その他」に含めています。
 (注) 比率は純資産総額に対する割合です。
 (注) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分は2024年5月14日現在のものです。

※当マザーファンドの計算期間における詳細は運用報告書（全体版）をご参照ください。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しており、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

○東証株価指数（TOPIX、配当込み）

東証株価指数（TOPIX、配当込み）は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社J P X総研又は株式会社J P X総研の関連会社に帰属します。

○MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○NOMURA-BPI 国債

NOMURA-BPI 国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA-BPI 国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。

○FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

○JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド（円ベース）

JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド（円ベース）は、J.P.Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P.Morgan Securities LLCに帰属します。

F Wリそな絶対収益 アクティブファンド

追加型投信／内外／資産複合／特殊型（絶対収益追求型）

交付運用報告書

第8期(決算日2024年9月20日)

作成対象期間(2023年9月21日～2024年9月20日)

第8期末(2024年9月20日)	
基準価額	8,904円
純資産総額	11,762百万円
第8期	
騰落率	△ 2.8%
分配金(税引前)合計	0円

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

(注) 騰落率は分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書(全体版)に記載しております。

○当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、下記の手順にて閲覧・ダウンロードいただけます。

<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>
右記URLにアクセス⇒「ファンド検索」にファンド名を入力⇒該当のファンドを選択⇒「交付運用報告書・運用報告書(全体版)」を選択

○運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「F Wリそな絶対収益アクティブファンド」は、このたび、第8期の決算を行いました。

当ファンドは主として絶対収益を追求する複数の指定投資信託証券へ投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

ここに、期中の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

りそなアセットマネジメント 株式会社

東京都江東区木場1丁目5番65号

ホームページ：<https://www.resona-am.co.jp/>

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

フリーダイヤル：0120-223351

(委託会社の営業日の午前9時～午後5時)

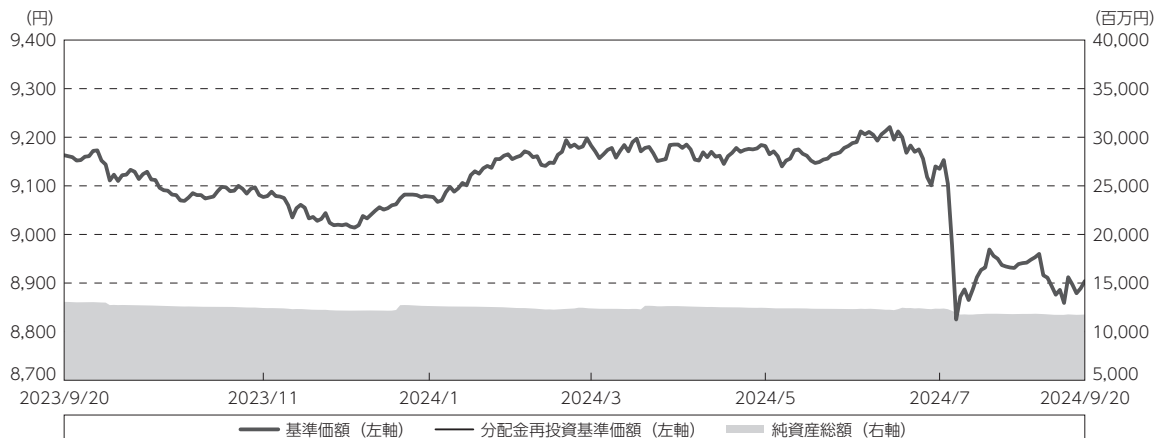
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

UD FONT 見やすく読みまちがえにくいユニバーサル
デザインフォントを採用しています。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2023年9月21日～2024年9月20日)



期 首：9,163円

期 末：8,904円 (既払分配金(税引前)：0円)

騰落率：△ 2.8% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、期首(2023年9月20日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

投資した指定投資信託証券のうち、主にりそな国内株式マーケットニュートラル(FofS用)(適格機関投資家専用)の下落が当ファンドの値下がり要因となりました。

1万口当たりの費用明細

(2023年9月21日～2024年9月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	33	0.357	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(27)	(0.297)	ファンドの運用・調査、基準価額の計算、開示資料作成等の対価
(販 売 会 社)	(3)	(0.033)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	1	0.007	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(1)	(0.007)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	その他は、ファンドの運営管理にかかる費用等
合 計	34	0.364	
期中の平均基準価額は、9,115円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

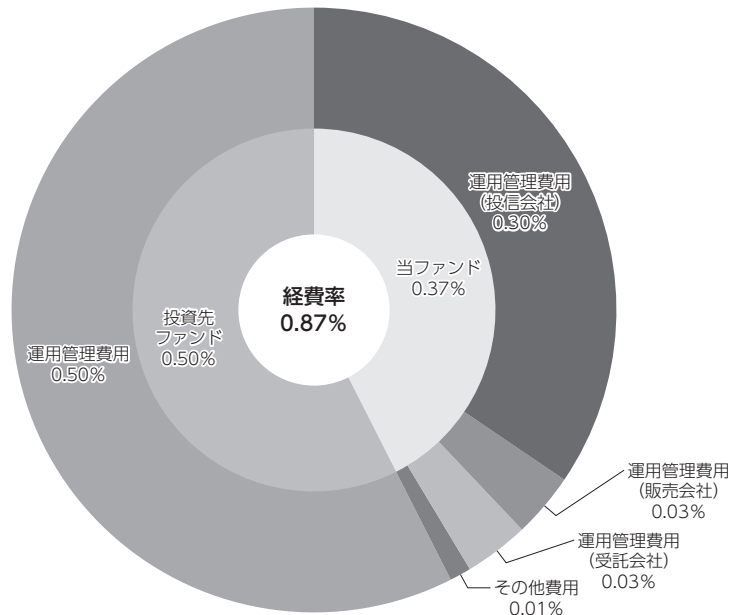
(注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

当期中の運用・管理にかかった費用の額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は0.87%です。



(単位: %)

経費率 (①+②)	0.87
①当ファンドの費用の比率	0.37
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.50

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

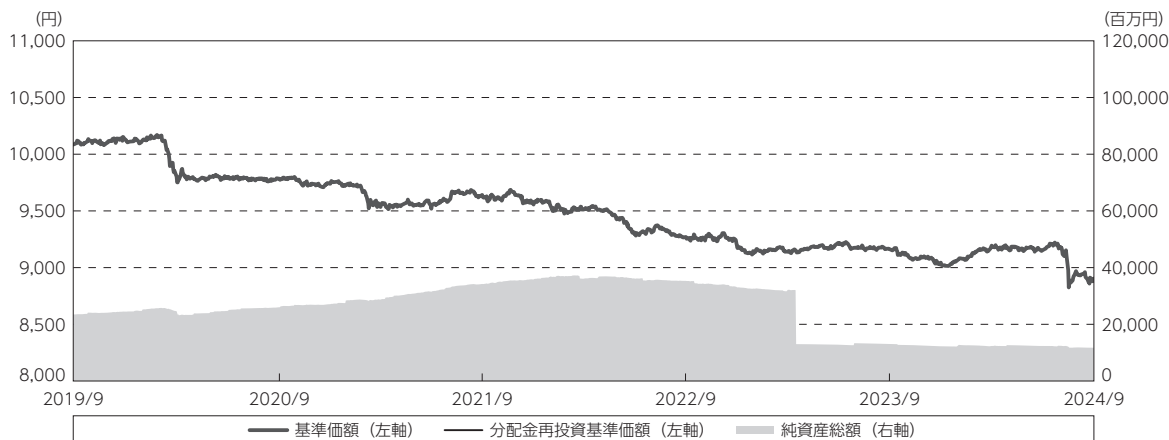
(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移

(2019年9月20日～2024年9月20日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、2019年9月20日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

	2019年9月20日 決算日	2020年9月23日 決算日	2021年9月21日 決算日	2022年9月20日 決算日	2023年9月20日 決算日	2024年9月20日 決算日
基準価額 (円)	10,085	9,784	9,641	9,270	9,163	8,904
期間分配金合計(税引前) (円)	—	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	△ 3.0	△ 1.5	△ 3.8	△ 1.2	△ 2.8
純資産総額 (百万円)	23,470	26,025	34,228	35,327	13,064	11,762

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
- (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。
- (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

国内株式市況

国内の株式市場は、前期末と比較して上昇しました。海外投資家の買い越しが目立ち、日経平均株価(日経225)や東証株価指数(TOPIX)は史上最高値を更新しました。その後、米国景気後退懸念の広がり背景に国内株式市場は売りが優勢の展開となり大きく下落するなど不安定な動きとなりましたが、期末にかけては、海外株式市場の反発や円相場の落ち着きを受け、値を戻しました。

先進国株式市況

先進国の株式市場は、前期末と比較して上昇しました。期前半は、主要国中央銀行(日本除く)による利上げ打ち止めへの期待感が下支えとなった一方、中東情勢の緊迫化などを受けて相場は不安定化する局面もみられました。期後半は、米国を中心に景気軟着陸への期待が高まったほか、AI(人工知能)関連銘柄を中心とした好決算が支援材料となり、先進国の株式市場は上昇しました。期末にかけては、米国の景気後退が意識されたことで、大きく下落するなど一時的に不安定な動きとなりました。

国内債券市況

国内の長期金利は、前期末と比較して上昇(債券価格は下落)しました。日銀が2023年7月、10月の金融政策決定会合で、長短金利操作(イールドカーブ・コントロール、YCC)の再柔軟化を決定し、長期金利が1%を超えることを実質的に許容したことを受けて、長期金利は一時0.9%台後半まで上昇する局面もみられましたが、その後は、海外金利の低下に連れて国内の長期金利も低下しました。日銀が2024年3月の金融政策決定会合で、マイナス金利政策や長短金利操作を含む大規模な金融緩和政策の解除を決定し、追加利上げに前向きな姿勢を示したことなどから、長期金利は1%を上回る水準まで上昇しました。期末にかけては、7月の金融政策決定会合において、日銀が追加利上げ決定しましたが、米国景気後退懸念の広まりを受け、国内長期金利は低下しました。

先進国債券市況

先進国の長期金利は、前期末と比較して低下(債券価格は上昇)しました。期前半は、主要国中央銀行(日本除く)によるインフレ抑制を目的とした利上げ継続を受け、先進国金利は水準を切り上げました。2024年6月にECB(欧州中央銀行)、9月にFRB(米連邦準備制度理事会)が利下げを決定すると、米国を中心に景気後退が意識され、先進国金利は低下しました。

為替市況

前期末と比較して、円は米ドルに対して円高となった一方、ユーロに対しては円安となりました。米ドルに対しては、インフレ抑制を目指すFRBが金融引き締め策を継続する一方、日銀は緩和的な金融政策を維持したことなどから、円安が進行しました。その後、日米金利差の縮小を背景に円高となりましたが、日銀がマイナス金利解除後も緩和的な金融環境を維持する姿勢を示したことなどから、再度円安が進行しました。期末にかけては、日銀による追加利上げの決定や、米国の景気後退懸念に伴うFRBによる利下げ観測の強まりを背景に、円高米ドル安が急速に進行しました。

ユーロに対しては、ECBがインフレ抑制姿勢を維持するなか、円安が進行しましたが、期末にかけては、日銀が追加利上げを実施したことなどから、円高ユーロ安が進行しました。

当ファンドのポートフォリオ

(2023年9月21日～2024年9月20日)

当ファンドは、主として絶対収益を追求する複数の指定投資信託証券へ投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

指定投資信託証券および信託財産全体のリスク特性やパフォーマンス等を継続的にモニターし、各指定投資信託証券の投資比率を調整しました。なお、指定投資信託証券の投資比率の合計は、期を通じて高位に維持しました。

○指定投資信託証券の入替

当ファンドにおける指定投資信託証券の選定については、株式会社大和ファンド・コンサルティングの助言を受け、リそなアセットマネジメント株式会社が指定投資信託証券および投資比率の決定を行いました。なお、期中に以下の指定投資信託証券の入替を行いました。

〈追加〉

スパークス・ファンド・匠（FOFs用）（適格機関投資家専用）

〈削除〉

世界株式トレンドフォローLS戦略（FOFs用／適格機関投資家専用）

リそなDAAマルチアセットファンド（適格機関投資家専用）

○各指定投資信託証券の期末における投資比率および期中における騰落率

指定投資信託証券	投資比率		期中の騰落率
	(前期末)	(当期末)	
ニッセイ・リスク抑制型バランスファンド(適格機関投資家専用)	25.4%	25.7%	1.1%
F O F s 用 G B C A ファンド R (適格機関投資家専用)	37.4%	35.9%	-3.0%
世界株式トレンドフォローLS戦略 (FOFs用/適格機関投資家専用)	9.7%	-	-0.4%
りそなD A A マルチアセットファンド(適格機関投資家専用)	9.9%	-	3.3%
りそな国内株式マーケットニュートラル(F O F s 用)(適格機関投資家専用)	17.2%	23.9%	-4.1%
スパークス・ファンド・匠(F O F s 用)(適格機関投資家専用)	-	14.3%	-4.3%
R M マネーマザーファンド	-	-	-

※投資比率は、当ファンドの純資産総額に対する比率です。

※期中の騰落率は、当ファンドの基準価額算出時に用いる指定投資信託証券の評価値を元に計算しています。また、指定投資信託証券において分配があった場合、分配金再投資基準価額を用いて計算しています。

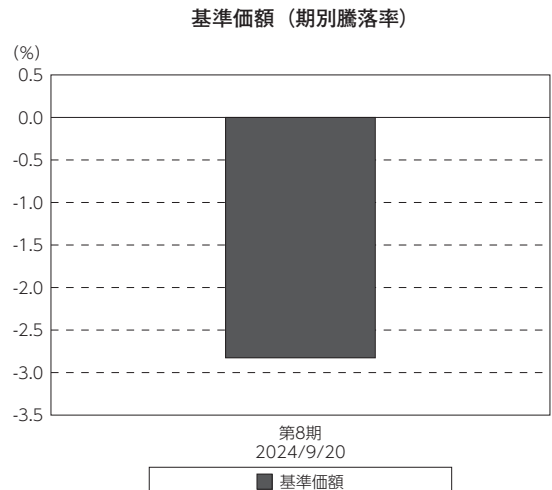
※期中に追加された指定投資信託証券については、組入時点から当期末までの騰落率です。

※期中に削除された指定投資信託証券については、前期末から最終保有日までの騰落率です。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2023年9月21日～2024年9月20日)

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は設定しておりません。



(注) 基準価額の騰落率は分配金(税引前)込みです。

分配金

(2023年9月21日～2024年9月20日)

当期の収益分配金につきましては、基準価額の水準、市況動向等を勘案した上で、分配を見送りとさせていただきます。収益分配にあてなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり・税引前)

項 目	第8期
	2023年9月21日～ 2024年9月20日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	134

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

当ファンドは、主として絶対収益を追求する複数の指定投資信託証券へ投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

当ファンドにおける指定投資信託証券の選定については、株式会社大和ファンド・コンサルティングの助言を受け、リそなアセットマネジメント株式会社が指定投資信託証券の入替を決定します。

指定投資信託証券および信託財産全体のリスク特性やパフォーマンス等を継続的にモニターし、投資比率を決定・調整してまいります。

お知らせ

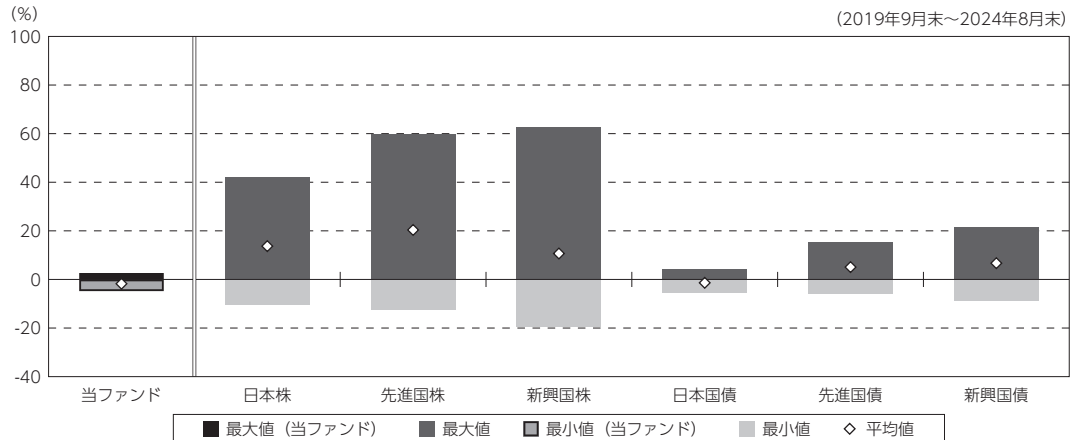
- ・「受益権の申込単位および価額」、「信託契約の一部解約」の各条文について、指定販売会社における投資者からの申込形態を考慮して誤解を招くことのない文言とするため、約款に所要の変更を行いました。(2023年12月21日)
- ・投資対象とする指定投資信託証券を追加および削除するため、約款に所要の変更を行いました。(2024年6月21日)

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／内外／資産複合／特殊型（絶対収益追求型）
信託期間	2017年1月5日から無期限です。
運用方針	主として絶対収益*を追求する複数の投資信託証券（以下、各投資信託証券を「指定投資信託証券」といいます。）へ投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。 *「絶対収益」とは、特定の市場の変動の影響を受けない投資元本に対する収益を意味します。また、必ず収益を得られるという意味ではありません。
主要投資対象	別に定める投資信託証券を主要投資対象とします。
運用方法	①実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。ただし、指定投資信託証券によっては、絶対収益を追求するうえで投資対象となる資産から為替変動による影響を排除するため、為替ヘッジを行う場合があります。 ②指定投資信託証券の選定については、運用体制や運用哲学などの評価（定性評価）に加えて運用実績にかかる評価（定量評価）等を勘案して決定します。 ③指定投資信託証券および信託財産全体のリスク特性やパフォーマンス等を継続的にモニターし、投資比率を調整します。 ④指定投資信託証券は適宜見直しを行い、組入れている指定投資信託証券の入替を行う場合があります。 ⑤各指定投資信託証券への投資比率の合計は、原則として高位を保ちます。
分配方針	毎決算時に、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等を分配対象額とし、原則として基準価額の水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。

(参考情報)

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位: %)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	2.6	42.1	59.8	62.7	4.4	15.3	21.5
最小値	△ 4.8	△ 10.4	△ 12.4	△ 19.4	△ 5.5	△ 6.1	△ 8.8
平均値	△ 1.8	13.7	20.4	10.7	△ 1.4	5.1	6.7

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2019年9月から2024年8月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

《各資産クラスの指数》

日本株：東証株価指数 (TOPIX、配当込み)

先進国株：MSCI-KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債：NOMURA-BPI 国債

先進国債：FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債：JP モルガン G B I - E M グローバル・ダイバーシファイド (円ベース)

※詳細は、後述の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

(2024年9月20日現在)

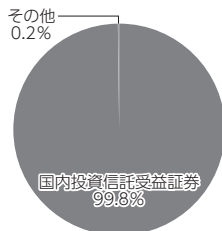
○組入上位ファンド

銘柄名	第8期末
	%
F O F s用G B C AファンドR (適格機関投資家専用)	35.9
ニッセイ・リスク抑制型バランスファンド (適格機関投資家専用)	25.7
いそな国内株式マーケットニュートラル(F O F s用) (適格機関投資家専用)	23.9
その他	14.3
組入銘柄数	4銘柄

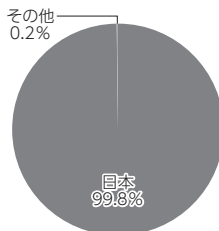
(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

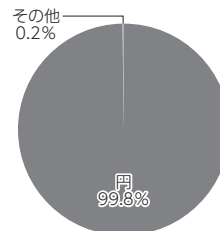
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

純資産等

項目	第8期末	
	2024年9月20日	
純資産総額	11,762,678,135円	
受益権総口数	13,210,284,210口	
1万口当たり基準価額	8,904円	

(注) 期中における追加設定元本額は2,775,460,901円、同解約元本額は3,824,021,717円です。

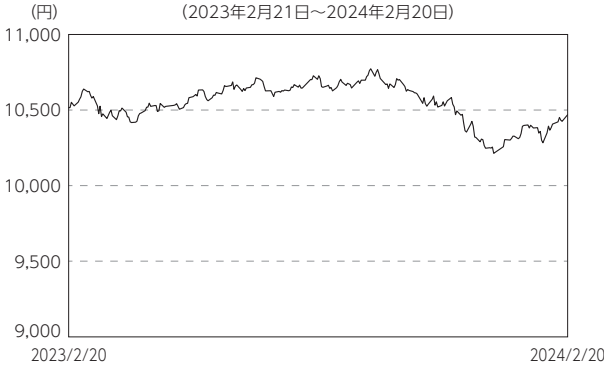
組入上位ファンドの概要

委託会社が運用会社からの情報提供に基づき作成しています。

FOFs用GBCAファンドR (適格機関投資家専用)

【基準価額の推移】

(2023年2月21日～2024年2月20日)



【1万口当たりの費用明細】

(2023年2月21日～2024年2月20日)

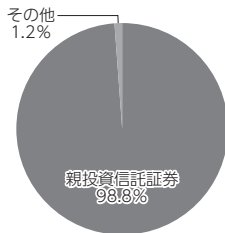
項目	当期	
	金額	比率
	円	%
(a) 信託報酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	52 (46) (2) (3)	0.495 (0.440) (0.022) (0.033)
(b) 売買委託手数料 (先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	3 (3)	0.027 (0.027)
(c) その他費用 (監 査 費 用) (そ の 他)	1 (1) (0)	0.005 (0.005) (0.000)
合 計	56	0.527

期中の平均基準価額は、10,548円です。

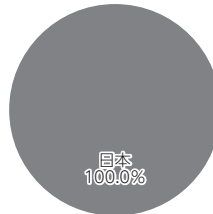
【組入上位ファンド】

銘柄名	比率
	%
GBCAマザーファンド	98.8
その他	1.2
組入銘柄数	1銘柄

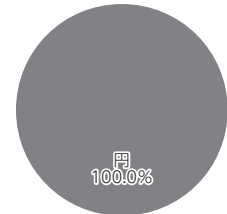
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 組入上位ファンド、資産別配分、通貨別配分の比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分の比率は組入証券評価額に対する割合です。

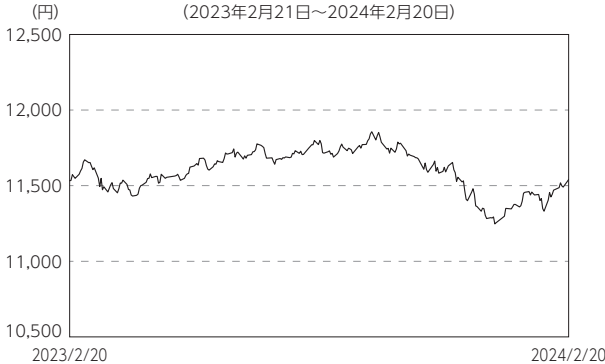
(注) 組入上位ファンド、資産別配分、国別配分、通貨別配分は2024年2月20日現在のものです。

※当ファンドの計算期間における詳細は運用報告書(全体版)をご参照ください。

＜ご参考＞ GBCA マザーファンド

【基準価額の推移】

(2023年2月21日～2024年2月20日)



【1万口当たりの費用明細】

(2023年2月21日～2024年2月20日)

項目	当期	
	金額	比率
	円	%
(a) 売買委託手数料 (先物・オプション)	3 (3)	0.028 (0.028)
(b) その他費用 (その他)	0 (0)	0.000 (0.000)
合計	3	0.028

期中の平均基準価額は、11,598円です。

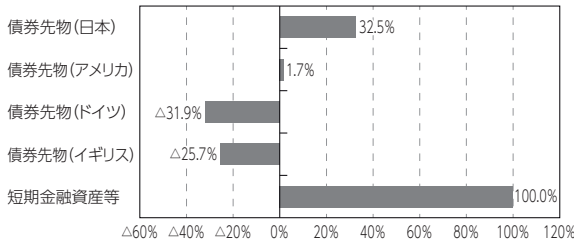
【ロング上位10銘柄】

銘柄名	国(地域)	比率
1 長期国債標準物先物 2403	日本	32.5%
2 US 10YR NOTE 2403	アメリカ	1.7%
3 -	-	-
4 -	-	-
5 -	-	-
6 -	-	-
7 -	-	-
8 -	-	-
9 -	-	-
10 -	-	-
組入銘柄数		2銘柄

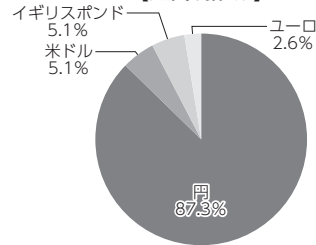
【ショート上位10銘柄】

銘柄名	国(地域)	比率
1 EURO-BUND 2403	ドイツ	△31.9%
2 LONG GILT FU 2403	イギリス	△25.7%
3 -	-	-
4 -	-	-
5 -	-	-
6 -	-	-
7 -	-	-
8 -	-	-
9 -	-	-
10 -	-	-
組入銘柄数		2銘柄

【資産・国別配分】



【通貨別配分】



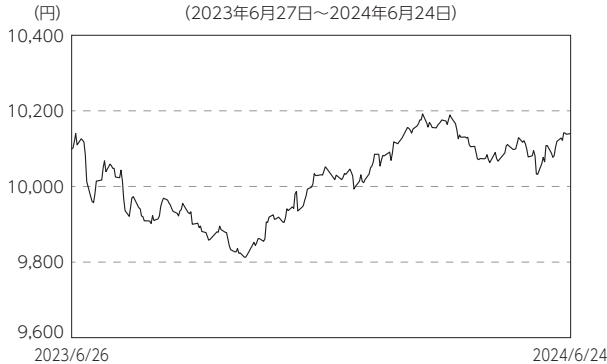
(注) 比率は純資産総額に対する割合です。また、オフバランス取引を行っているため、資産・国別配分の合計は100%となりません。

(注) ロング上位10銘柄、ショート上位10銘柄、資産・国別配分、通貨別配分は2024年2月20日現在のものです。

※当マザーファンドの計算期間における詳細は運用報告書(全体版)をご参照ください。

ニッセイ・リスク抑制型バランスファンド（適格機関投資家専用）

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2023年6月27日～2024年6月24日)

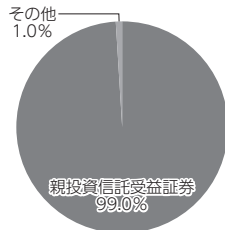
項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	48 (42) (2) (4)	0.481 (0.416) (0.022) (0.044)
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (先 物 ・ オ プ シ ョ ン) (投 資 信 託 証 券)	4 (2) (2) (0)	0.039 (0.018) (0.021) (0.000)
(c) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	0 (0) (0)	0.000 (0.000) (0.000)
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (そ の 他)	34 (2) (1) (32)	0.341 (0.018) (0.008) (0.314)
合 計	86	0.862

期中の平均基準価額は、10,019円です。

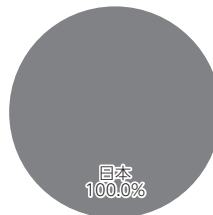
【組入上位ファンド】

銘 柄 名	比 率
	%
ニッセイ安定収益追求マザーファンド	78.0
ニッセイクレジットキャリーマザーファンド	21.0

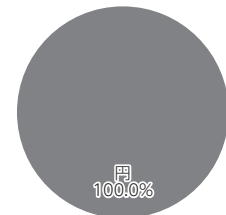
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 組入上位ファンド、資産別配分、国別配分、通貨別配分は2024年6月24日現在のものです。

※当ファンドの計算期間における詳細は運用報告書（全体版）をご参照ください。

<ご参考> ニッセイ安定収益追求マザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2023年2月28日~2024年2月26日)

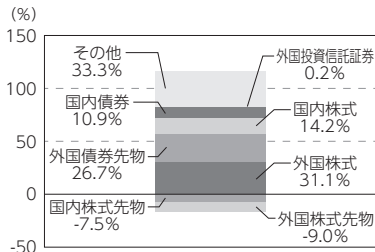
項目	当期	
	金額	比率
	円	%
(a) 売買委託手数料 (株 式 式) (先物・オプション) (投資信託証券)	4 (2) (3) (0)	0.039 (0.015) (0.024) (0.000)
(b) 有価証券取引税 (株 式 式) (投資信託証券)	0 (0) (0)	0.001 (0.001) (0.000)
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	35 (2) (33)	0.317 (0.016) (0.301)
合計	39	0.357

期中の平均基準価額は、10,927円です。

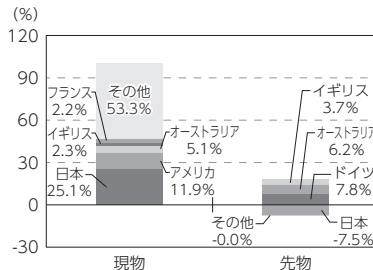
【組入上位10銘柄】

銘柄名	通貨	比率
1 AUSTRALIA 10 YEAR BOND FUTURE 202403 買	オーストラリア・ドル	9.2
2 TOPIX 先物 0603月 売	円	7.5
3 EURO-OAT FUTURE 202403 買	ユーロ	6.6
4 第448回 利付国債(2年)	円	4.8
5 LONG GILT FUTURE 202406 買	イギリス・ポンド	4.3
6 SPI 200 FUTURE 202403 売	オーストラリア・ドル	3.0
7 第185回 利付国債(20年)	円	2.4
8 EURO-BUND FUTURE (FGBL) 202403 買	ユーロ	2.3
9 DJ EURO STOXX 50 202403 売	ユーロ	2.0
10 US 10YR T-NOTE FUTURE 202403 買	米ドル	1.9
組入銘柄数	599銘柄	

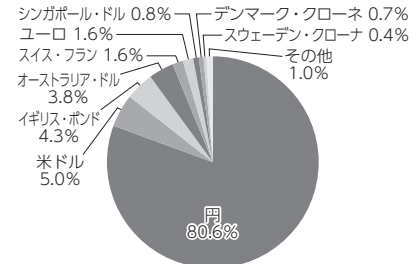
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】

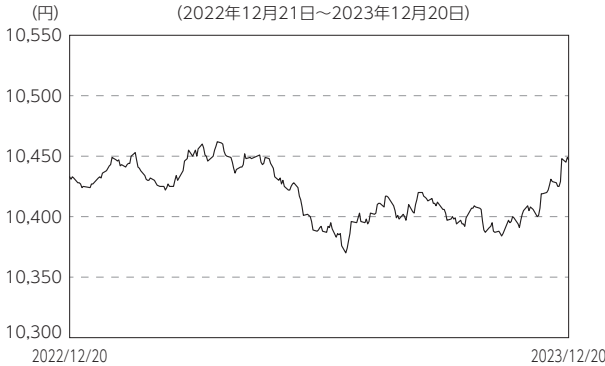


(注) 国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。
 (注) 国別配分における海外先物は上場取引所の国・地域に基づき開示しています。
 (注) 通貨別配分につきましては、為替ヘッジを加味した組入比率を記載しています。
 (注) 比率は純資産総額に対する割合です。
 (注) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分は2024年2月26日現在のものです。

※当マザーファンドの計算期間における詳細は運用報告書（全体版）をご参照ください。

＜ご参考＞ ニッセイクレジットキャリーマザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2022年12月21日～2023年12月20日)

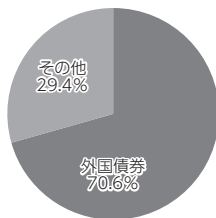
項 目	当 期	
	金 額	比 率
(a) そ の 他 費 用	1	0.013
(保 管 費 用)	(1)	(0.008)
(そ の 他)	(1)	(0.006)
合 計	1	0.013

期中の平均基準価額は、10,419円です。

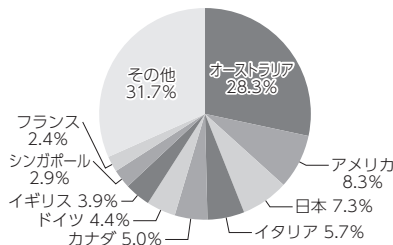
【組入上位10銘柄】

銘 柄 名	通 貨	比 率
1 CONCENTRIX CORP 6.65% 2026/8/2	米ドル	4.2
2 MACQUARIE GROUP LTD 6.207% 2024/11/22	米ドル	3.2
3 AUST & NZ BANKING GROUP 4.95% 2025/11/4	オーストラリア・ドル	3.2
4 NATIONAL AUSTRALIA BANK 4.65% 2025/11/25	オーストラリア・ドル	3.2
5 NATWEST MARKETS PLC 2.0% 2025/8/27	ユーロ	3.0
6 UNITED OVERSEAS BANK/SYD 4.642% 2026/3/16	オーストラリア・ドル	2.9
7 AOZORA BANK 1.05% 2024/9/9	米ドル	2.9
8 UNICREDIT SPA 1.25% 2025/6/25	ユーロ	2.8
9 INTESA SANPAOLO SPA 1.0% 2024/7/4	ユーロ	2.8
10 WESTPAC BANKING CORP 4.9% 2025/11/11	オーストラリア・ドル	2.8
組入銘柄数		38銘柄

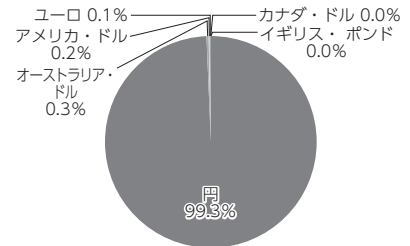
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】

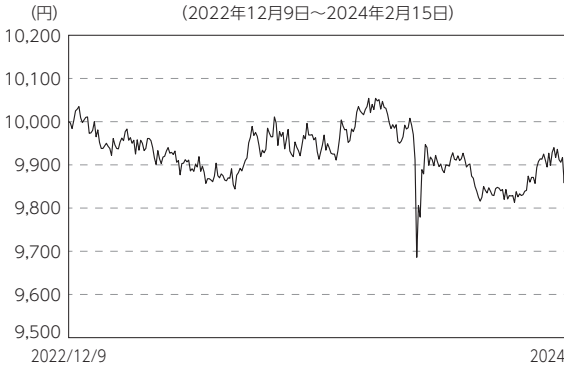


(注) 国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。
 (注) 通貨別配分につきましては、為替ヘッジを加味した組入比率を記載しています。
 (注) 比率は純資産総額に対する割合です。
 (注) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分は2023年12月20日現在のものです。

※当マザーファンドの計算期間における詳細は運用報告書（全体版）をご参照ください。

りそな国内株式マーケットニュートラル（FOFs用）（適格機関投資家専用）

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2022年12月9日～2024年2月15日)

項目	当期	
	金額	比率
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	56 (52) (1) (3)	0.562 (0.523) (0.013) (0.026)
(b) 売買委託手数料 (株式) (先物・オプション)	50 (47) (3)	0.507 (0.478) (0.029)
(c) その他費用 (監査費用) (その他)	1 (1) (0)	0.008 (0.007) (0.001)
合計	107	1.077

期中の平均基準価額は、9,928円です。

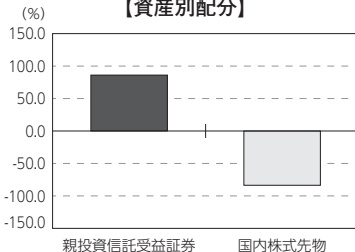
【組入上位10銘柄】

	銘柄名	業種 / 種別等	通貨	国 (地域)	比率
1	TOPIX先物	株式先物(売建)	円	日本	83.6
2	-	-	-	-	-
3	-	-	-	-	-
4	-	-	-	-	-
5	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-
7	-	-	-	-	-
8	-	-	-	-	-
9	-	-	-	-	-
10	-	-	-	-	-
組入銘柄数			1銘柄		

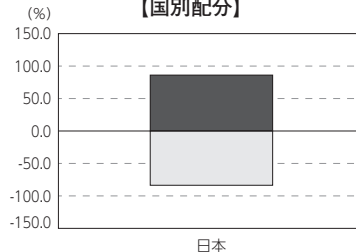
【組入上位ファンド】

銘柄名	比率
RM国内株式リサーチ・アクティブマザーファンド	86.1
組入銘柄数	1銘柄

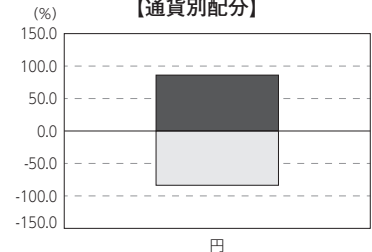
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 国 (地域)、国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

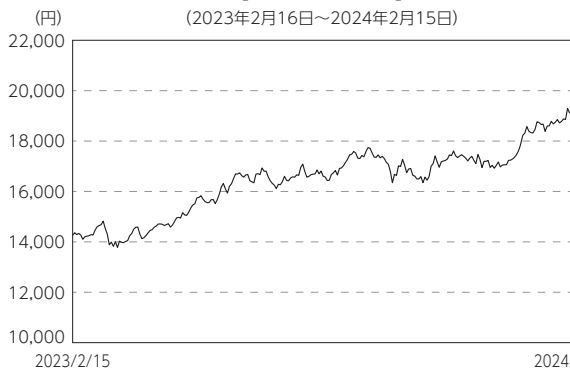
(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 組入上位10銘柄、組入上位ファンド、資産別配分、国別配分、通貨別配分は2024年2月15日現在のものです。

※当ファンドの計算期間における詳細は運用報告書（全体版）をご参照ください。

<ご参考> RM国内株式リサーチ・アクティブマザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

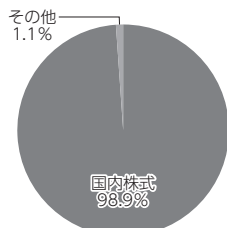
(2023年2月16日～2024年2月15日)

項目	当期	
	金額	比率
	円	%
(a) 売買委託手数料 (株 式)	53 (53)	0.325 (0.325)
(b) その他費用 (そ の 他)	0 (0)	0.000 (0.000)
合 計	53	0.325
期中の平均基準価額は、16,416円です。		

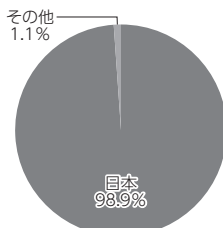
【組入上位10銘柄】

	銘柄名	業種 / 種別等	通貨	国(地域)	比率
					%
1	トヨタ自動車	輸送用機器	円	日本	5.5
2	日立製作所	電気機器	円	日本	3.6
3	信越化学工業	化学	円	日本	3.5
4	三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	円	日本	3.4
5	日本電信電話	情報・通信業	円	日本	3.3
6	東京エレクトロン	電気機器	円	日本	3.3
7	三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	円	日本	3.2
8	ソニーグループ	電気機器	円	日本	3.0
9	三井物産	卸売業	円	日本	2.8
10	キーエンス	電気機器	円	日本	2.5
	組入銘柄数		73銘柄		

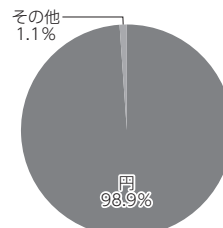
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 国(地域)、国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分のデータは2024年2月15日現在のものです。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書(全体版)をご参照ください。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しており、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

○東証株価指数（TOPIX、配当込み）

東証株価指数（TOPIX、配当込み）は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社に帰属します。

○MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○NOMURA-BPI 国債

NOMURA-BPI 国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA-BPI 国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。

○FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE 世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

○JP モルガン G B I - E M グローバル・ダイバーシファイド（円ベース）

JP モルガン G B I - E M グローバル・ダイバーシファイド（円ベース）は、J.P.Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JP モルガン G B I - E M グローバル・ダイバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P.Morgan Securities LLCに帰属します。

FWRいそな国内リート インデックスオープン

追加型投信／国内／不動産投信／インデックス型

交付運用報告書

第8期(決算日2024年9月20日)

作成対象期間(2023年9月21日～2024年9月20日)

第8期末(2024年9月20日)	
基準価額	12,454円
純資産総額	11,166百万円
第8期	
騰落率	△ 2.7%
分配金(税引前)合計	0円

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

(注) 騰落率は分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書(全体版)に記載しております。

○当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、下記の手順にて閲覧・ダウンロードいただけます。

<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>
右記URLにアクセス⇒「ファンド検索」にファンド名を入力⇒該当のファンドを選択⇒「交付運用報告書・運用報告書(全体版)」を選択

○運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「FWRいそな国内リートインデックスオープン」は、このたび、第8期の決算を行いました。

当ファンドは国内の不動産投資信託証券を実質的な主要投資対象とし、東証REIT指数(配当込み)の動きに連動する投資成果を目指して運用を行いました。

ここに、期中の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

りそなアセットマネジメント 株式会社

東京都江東区木場1丁目5番65号

ホームページ：<https://www.resona-am.co.jp/>

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

フリーダイヤル：0120-223351

(委託会社の営業日の午前9時～午後5時)

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

UD FONT 見やすく読みまちがえにくいユニバーサル
デザインフォントを採用しています。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2023年9月21日～2024年9月20日)



期 首：12,794円

期 末：12,454円 (既払分配金(税引前)：0円)

騰落率：△ 2.7% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額および東証REIT指数(配当込み)は、期首(2023年9月20日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 東証REIT指数(配当込み)は当ファンドのベンチマークです。

(注) 東証REIT指数(配当込み)は、東京証券取引所に上場している不動産投資信託(REIT)全銘柄を対象として算出した東証REIT指数に、分配金支払いによる権利落ちの修正を加えた指数です。なお、指数に関する著作権、知的財産権その他の一切の権利は株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

ベンチマークである東証REIT指数(配当込み)の動きを反映して、基準価額は下落しました。

1万口当たりの費用明細

(2023年9月21日～2024年9月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	41 (33) (4) (4)	0.330 (0.264) (0.033) (0.033)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ファンドの運用・調査、基準価額の計算、開示資料作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	0 (0)	0.001 (0.001)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) そ の 他 費 用 (監 査 費 用) (そ の 他)	1 (1) (0)	0.007 (0.007) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、ファンドの運営管理にかかる費用等
合 計	42	0.338	
期中の平均基準価額は、12,399円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

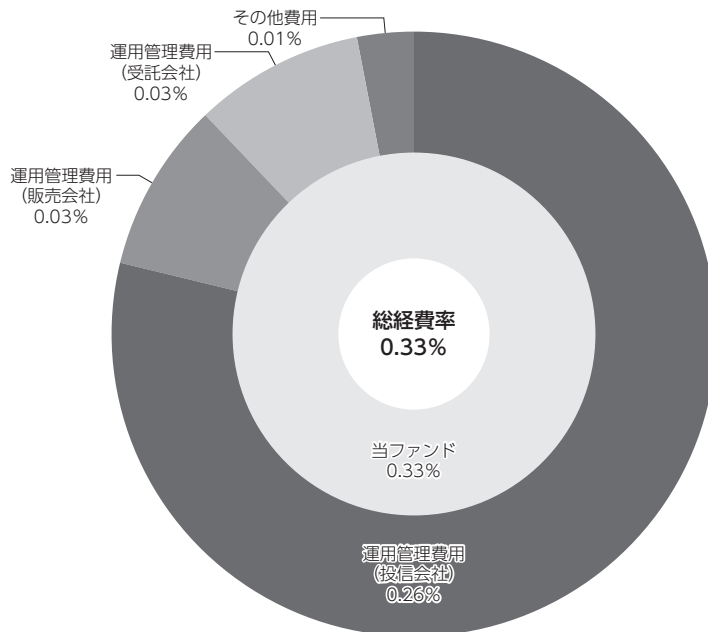
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.33%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移

(2019年9月20日～2024年9月20日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
 (注) 分配金再投資基準価額および東証REIT指数(配当込み)は、2019年9月20日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

	2019年9月20日 決算日	2020年9月23日 決算日	2021年9月21日 決算日	2022年9月20日 決算日	2023年9月20日 決算日	2024年9月20日 決算日
基準価額 (円)	12,668	10,382	13,375	13,246	12,794	12,454
期間分配金合計(税引前) (円)	—	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	△ 18.0	28.8	△ 1.0	△ 3.4	△ 2.7
東証REIT指数(配当込み)騰落率 (%)	—	△ 17.5	29.3	△ 0.6	△ 3.1	△ 2.5
純資産総額 (百万円)	5,068	3,930	6,775	7,907	10,745	11,166

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
 (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
 (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。

投資環境

(2023年9月21日～2024年9月20日)

国内リート市況

国内のリート市場は、前期末と比較して下落しました。期前半は、日銀の金融政策を巡る先行き不透明感から、国内リート市場は上値の重い展開が続きました。2024年に入ると日銀による金融政策正常化の観測が強まり、国内のリート市場は下落しました。その後、マイナス金利政策が解除されたものの、日銀が緩和的な姿勢の継続を示したことから長期金利が低下すると、買い安心感が広がり上昇に転じました。期末にかけては、国内外の株式市場の不安定化の影響を受け、国内のリート市場も上下する場面がみられました。

当ファンドのポートフォリオ

(2023年9月21日～2024年9月20日)

当ファンド

RM国内リートマザーファンド受益証券を高位に組み入れて運用を行いました。

RM国内リートマザーファンド

国内の不動産投資信託証券を主要投資対象とし、東証REIT指数（配当込み）の動きに連動する投資成果を目指してファンドの特性値（用途別の比率など）をベンチマークに概ね一致させたポートフォリオを構築しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2023年9月21日～2024年9月20日)

当期の基準価額の騰落率は-2.7%となり、ベンチマークの-2.5%を0.2%下回りました。主な差異要因は以下の通りです。

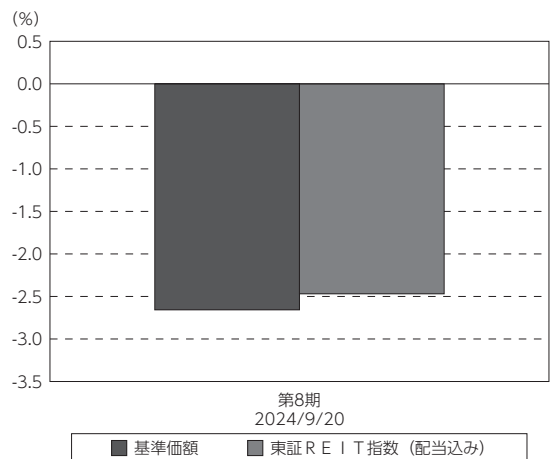
(マイナス要因)

- ・信託報酬などの諸費用が生じたこと
- ・コスト負担（リート等に係る取引費用）が生じたこと

(その他の要因)

- ・リーートの取引価格と評価に用いる価格が異なったこと

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

(2023年9月21日～2024年9月20日)

当期の収益分配金につきましては、基準価額の水準、市況動向等を勘案した上で、分配を見送りとさせていただきます。収益分配にあてなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり・税引前)

項 目	第8期
	2023年9月21日～ 2024年9月20日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	6,137

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

当ファンド

引き続き、RM国内リートマザーファンド受益証券を高位に組み入れて運用を行う方針です。

RM国内リートマザーファンド

引き続き、主として東証REIT指数（配当込み）に採用されている不動産投資信託証券に投資し、東証REIT指数（配当込み）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。

お知らせ

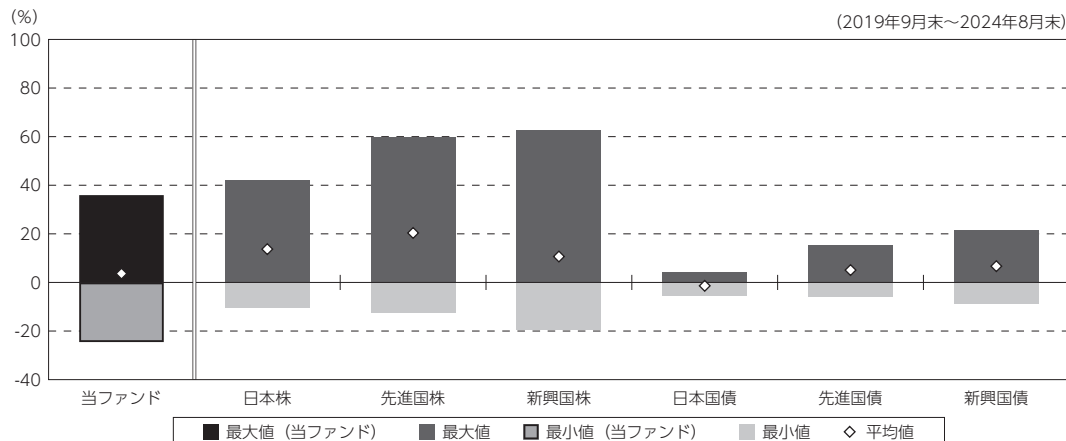
- ・「受益権の申込単位および価額」、「信託契約の一部解約」の各条文について、指定販売会社における投資者からの申込形態を考慮して誤解を招くことのない文言とするため、約款に所要の変更を行いました。(2023年12月21日)

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信/国内/不動産投信/インデックス型	
信託期間	2017年1月5日から無期限です。	
運用方針	東証REIT指数（配当込み）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。	
主要投資対象	F Wリそな国内リートインデックスオープン	・RM国内リートマザーファンドの受益証券
	RM国内リートマザーファンド	・東証REIT指数（配当込み）に採用されている不動産投資信託証券
運用方法	①主として、マザーファンド受益証券への投資を通じ、東証REIT指数（配当込み）に採用されている不動産投資信託証券に投資し、東証REIT指数（配当込み）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。 なお、東証REIT指数（配当込み）への連動性を高めるため、東証REIT指数（配当込み）を対象指数としたETF（上場投資信託証券）または不動産投信指数先物取引を活用することがあります。 ②マザーファンド受益証券への投資比率は、原則として高位を保ちます。	
分配方針	毎決算時に、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等を分配対象額とし、原則として基準価額の水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

(参考情報)

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位: %)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	35.9	42.1	59.8	62.7	4.4	15.3	21.5
最小値	△ 24.5	△ 10.4	△ 12.4	△ 19.4	△ 5.5	△ 6.1	△ 8.8
平均値	3.6	13.7	20.4	10.7	△ 1.4	5.1	6.7

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2019年9月から2024年8月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

《各資産クラスの指数》

日本株：東証株価指数 (TOPIX、配当込み)

先進国株：MSCI-KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債：NOMURA-BPI 国債

先進国債：FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債：JP モルガン G B I - E M グローバル・ダイバーシファイド (円ベース)

※詳細は、後述の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

(2024年9月20日現在)

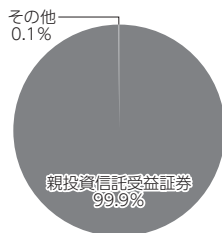
○組入上位ファンド

銘柄名	第8期末
RM国内リートマザーファンド	99.9%
組入銘柄数	1銘柄

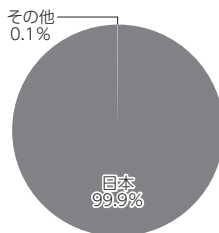
(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

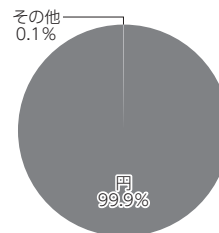
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

純資産等

項目	第8期末
	2024年9月20日
純資産総額	11,166,336,391円
受益権総口数	8,966,312,021口
1万口当たり基準価額	12,454円

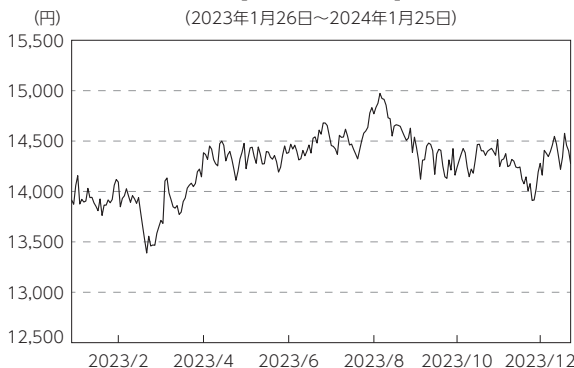
(注) 期中における追加設定元本額は4,932,637,656円、同解約元本額は4,365,152,374円です。

組入上位ファンドの概要

R M国内リートマザーファンド

【基準価額の推移】

(2023年1月26日～2024年1月25日)



【1万口当たりの費用明細】

(2023年1月26日～2024年1月25日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (先物・オプション)	0 (0)	0.001 (0.001)
(b) そ の 他 費 用 (そ の 他)	0 (0)	0.000 (0.000)
合 計	0	0.001

期中の平均基準価額は、14,316円です。

(注) 上記項目の概要等詳細につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。

【組入上位10銘柄】

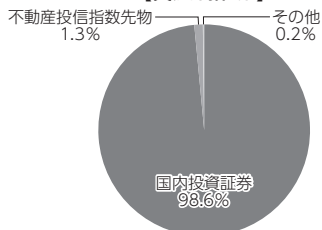
銘 柄 名	業 種 / 種 別 等	通 貨	国 (地 域)	比 率
1 日本ビルファンド投資法人	投資証券	円	日本	6.6%
2 ジャパンリアルエステイト投資法人	投資証券	円	日本	5.5%
3 野村不動産マスターファンド投資法人	投資証券	円	日本	5.0%
4 日本都市ファンド投資法人	投資証券	円	日本	4.6%
5 日本プロロジスリート投資法人	投資証券	円	日本	4.5%
6 KDX不動産投資法人	投資証券	円	日本	4.5%
7 GLP投資法人	投資証券	円	日本	4.3%
8 大和ハウスリート投資法人	投資証券	円	日本	3.7%
9 オリックス不動産投資法人	投資証券	円	日本	3.2%
10 ユナイテッド・アーバン投資法人	投資証券	円	日本	3.2%
組入銘柄数			59銘柄	

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

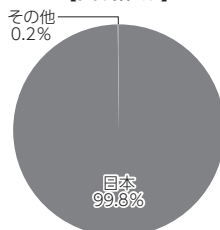
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

(注) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

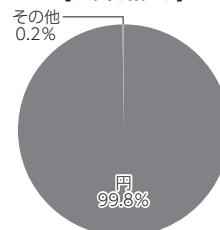
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

(注) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分のデータは2024年1月25日現在のものです。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書(全体版)をご参照ください。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しており、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

○東証株価指数（TOPIX、配当込み）

東証株価指数（TOPIX、配当込み）は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社に帰属します。

○MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○NOMURA-BPI 国債

NOMURA-BPI 国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA-BPI 国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。

○FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE 世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

○JP モルガン G B I - E M グローバル・ダイバーシファイド（円ベース）

JP モルガン G B I - E M グローバル・ダイバーシファイド（円ベース）は、J.P.Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JP モルガン G B I - E M グローバル・ダイバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P.Morgan Securities LLCに帰属します。

F Wりそな先進国リート インデックスオープン

追加型投信／海外／不動産投信／インデックス型

交付運用報告書

第8期(決算日2024年9月20日)

作成対象期間(2023年9月21日～2024年9月20日)

第8期末(2024年9月20日)	
基準価額	17,364円
純資産総額	24,060百万円
第8期	
騰落率	22.5%
分配金(税引前)合計	0円

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

(注) 騰落率は分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書(全体版)に記載しております。

○当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、下記の手順にて閲覧・ダウンロードいただけます。

<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>
右記URLにアクセス⇒「ファンド検索」にファンド名を入力⇒該当のファンドを選択⇒「交付運用報告書・運用報告書(全体版)」を選択

○運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「F Wりそな先進国リートインデックスオープン」は、このたび、第8期の決算を行いました。

当ファンドは日本を除く先進国の不動産投資信託証券を実質的な主要投資対象とし、S & P先進国REIT指数(除く日本、配当込み、円換算ベース)の動きに連動する投資成果を目指して運用を行いました。

ここに、期中の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

りそなアセットマネジメント 株式会社

東京都江東区木場1丁目5番65号

ホームページ：<https://www.resona-am.co.jp/>

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

フリーダイヤル：0120-223351

(委託会社の営業日の午前9時～午後5時)

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

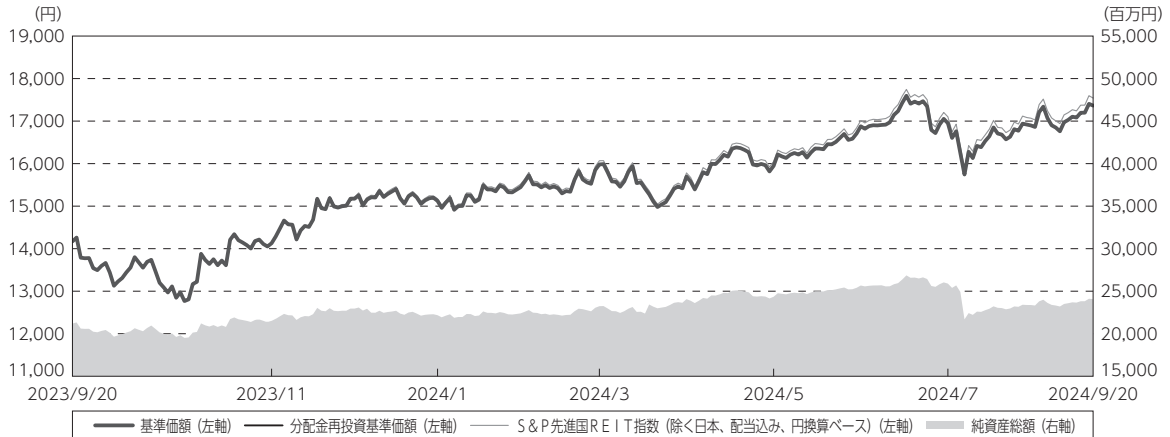


見やすく読みまちがえにくいユニバーサル
デザインフォントを採用しています。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2023年9月21日～2024年9月20日)



期 首：14,172円

期 末：17,364円 (既払分配金(税引前)：0円)

騰落率： 22.5% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額およびS & P先進国REIT指数(除く日本、配当込み、円換算ベース)は、期首(2023年9月20日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) S & P先進国REIT指数(除く日本、配当込み、円換算ベース)は当ファンドのベンチマークです。
- (注) S & P先進国REIT指数(除く日本、配当込み、円換算ベース)は、S & P先進国REIT指数(除く日本、配当込み)をもとに委託会社が円換算して計算したものです。S & P先進国REIT指数(除く日本、配当込み)は、S & Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCが有するS & Pグローバル株価指数の採用銘柄の中から、不動産投資信託(REIT)および同様の制度に基づく銘柄の浮動株修正時価総額に基づいて算出される指数であり、指数に関する著作権、知的財産権その他の権利はS & Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCに帰属します。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

ベンチマークであるS & P先進国REIT指数(除く日本、配当込み、円換算ベース)の動きを反映して、基準価額は上昇しました。

1万口当たりの費用明細

(2023年9月21日～2024年9月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	68 (57) (5) (5)	0.440 (0.374) (0.033) (0.033)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ファンドの運用・調査、基準価額の計算、開示資料作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	2 (0) (2)	0.014 (0.000) (0.014)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	2 (0) (2)	0.015 (0.000) (0.015)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (そ の 他)	7 (5) (1) (1)	0.049 (0.036) (0.007) (0.006)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、権利・配当にかかる税金及びその払戻し、ファンドの運営管理にかかる費用等
合 計	79	0.518	
期中の平均基準価額は、15,370円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

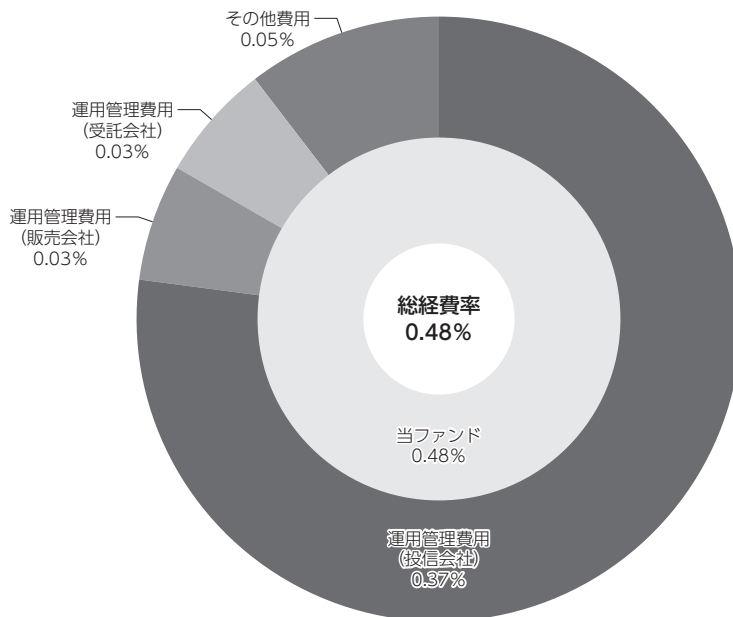
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するのみをみます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.48%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移

(2019年9月20日～2024年9月20日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額およびS & P先進国REIT指数(除く日本、配当込み、円換算ベース)は、2019年9月20日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

	2019年9月20日 決算日	2020年9月23日 決算日	2021年9月21日 決算日	2022年9月20日 決算日	2023年9月20日 決算日	2024年9月20日 決算日
基準価額 (円)	11,039	8,709	12,510	14,185	14,172	17,364
期間分配金合計(税引前) (円)	—	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	△ 21.1	43.6	13.4	△ 0.1	22.5
S & P先進国REIT指数 (除く日本、配当込み、円換算ベース)騰落率 (%)	—	△ 19.9	45.6	14.2	0.9	23.8
純資産総額 (百万円)	6,637	7,788	7,141	8,854	21,198	24,060

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
- (注) 騰落率は1年前の決算相当日との比較です。

投資環境

(2023年9月21日～2024年9月20日)

先進国リート市況

先進国のリート市場は、前期末と比較して上昇しました。期前半は、欧米のインフレの長期化への懸念などによる金利上昇を受け、先進国のリート市場では売りが優勢となりました。2023年末にかけては、主要国中央銀行（日本除く）による早期利下げへの期待から、買い戻しの動きが強まり、水準を切り上げました。その後は、主要国中央銀行（日本除く）による早期利下げ期待が後退したことで、上値の重い展開となりましたが、期末にかけて、インフレ鈍化の進展が確認され、長期金利が低下したことで、先進国のリート市場は上昇しました。

為替市況

前期末と比較して、円は米ドルに対して円高となった一方、ユーロに対しては円安となりました。

米ドルに対しては、インフレ抑制を目指すFRB（米連邦準備制度理事会）が金融引き締め策を継続する一方、日銀は緩和的な金融政策を維持したことなどから、円安が進行しました。その後、日米金利差の縮小を背景に円高となりましたが、日銀がマイナス金利解除後も緩和的な金融環境を維持する姿勢を示したことなどから、再度円安が進行しました。期末にかけては、日銀による追加利上げの決定や、米国の景気後退懸念に伴うFRBによる利下げ観測の強まりを背景に、円高米ドル安が急速に進行しました。

ユーロに対しては、ECB（欧州中央銀行）がインフレ抑制姿勢を維持するなか、円安が進行しましたが、期末にかけては、日銀が追加利上げを実施したことなどから、円高ユーロ安が進行しました。

当ファンドのポートフォリオ

(2023年9月21日～2024年9月20日)

当ファンド

RM先進国リートマザーファンド受益証券を高位に組み入れて運用を行いました。

RM先進国リートマザーファンド

日本を除く先進国の不動産投資信託証券を主要投資対象とし、S & P先進国REIT指数（除く日本、配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指してファンドの特性値（国別構成比、用途別の比率など）をベンチマークに概ね一致させたポートフォリオを構築しました。なお、為替ヘッジ（為替の売り予約）は行っておりません。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2023年9月21日～2024年9月20日)

当期の基準価額の騰落率は+22.5%となり、ベンチマークの+23.8%を1.3%下回りました。主な差異要因は以下の通りです。

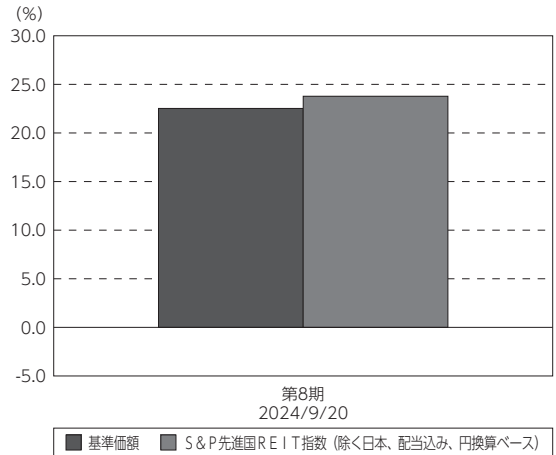
(マイナス要因)

- ・ 信託報酬などの諸費用が生じたこと
- ・ コスト負担（リート等に係る保管費用や取引費用などのコスト）が生じたこと
- ・ 配当金の課税負担が生じたこと

(その他の要因)

- ・ ベンチマークとファンドで評価に用いる為替レートが異なったこと

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

(2023年9月21日～2024年9月20日)

当期の収益分配金につきましては、基準価額の水準、市況動向等を勘案した上で、分配を見送りとさせていただきます。収益分配にあてなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり・税引前)

項 目	第8期
	2023年9月21日～ 2024年9月20日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	8,675

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

当ファンド

引き続き、R M先進国リートマザーファンド受益証券を高位に組み入れて運用を行う方針です。

R M先進国リートマザーファンド

引き続き、主としてS & P先進国R E I T指数（除く日本、配当込み、円換算ベース）に採用されている不動産投資信託証券および不動産関連株式に投資し、S & P先進国R E I T指数（除く日本、配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。なお、原則として、為替ヘッジ（為替の売り予約）は行いません。

お知らせ

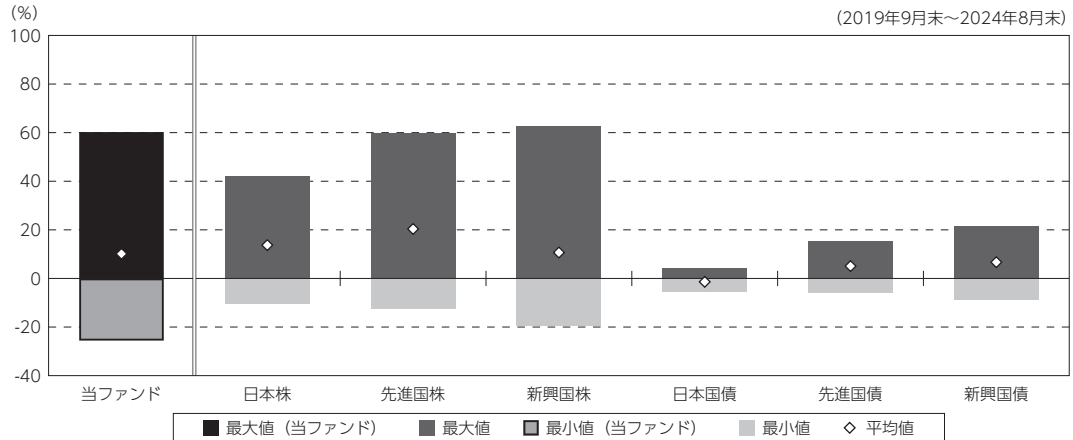
- ・「受益権の申込単位および価額」、「信託契約の一部解約」の各条文について、指定販売会社における投資者からの申込形態を考慮して誤解を招くことのない文言とするため、約款に所要の変更を行いました。（2023年12月21日）

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信／インデックス型	
信託期間	2017年1月5日から無期限です。	
運用方針	S & P先進国R E I T指数（除く日本、配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。	
主要投資対象	F Wリそな先進国リートインデックスオープン	・ R M先進国リートマザーファンドの受益証券
	R M先進国リートマザーファンド	・ 先進国（除く日本）の金融商品取引所に上場されているまたは店頭登録されている不動産投資信託証券 ・ 先進国（除く日本）の金融商品取引所に上場されているまたは店頭登録されている不動産関連株式 ・ 先進国の不動産投資信託証券に関する指数を対象指数としたE T F
運用方法	①主として、マザーファンド受益証券への投資を通じ、先進国の不動産投資信託証券および不動産関連株式または先進国の不動産投資信託証券に関する指数を対象指数としたE T F（上場投資信託証券）に投資し、S & P先進国R E I T指数（除く日本、配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。なお、S & P先進国R E I T指数（除く日本、配当込み、円換算ベース）への連動性を高めるため、海外の金融商品取引市場に上場する指数先物取引を活用することがあります。 ②マザーファンド受益証券への投資比率は、原則として高位を保ちます。 ③実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。	
分配方針	毎決算時に、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等を分配対象額とし、原則として基準価額の水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

(参考情報)

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位: %)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	60.2	42.1	59.8	62.7	4.4	15.3	21.5
最小値	△ 25.6	△ 10.4	△ 12.4	△ 19.4	△ 5.5	△ 6.1	△ 8.8
平均値	10.1	13.7	20.4	10.7	△ 1.4	5.1	6.7

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2019年9月から2024年8月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配再投資基準価額の騰落率です。

《各資産クラスの指数》

日本株：東証株価指数 (TOPIX、配当込み)

先進国株：MSCI-KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債：NOMURA-BPI 国債

先進国債：FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債：JP モルガン G B I - E M グローバル・ダイバーシファイド (円ベース)

※詳細は、後述の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

(2024年9月20日現在)

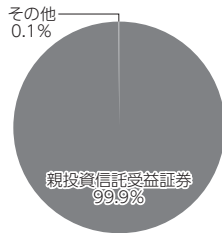
○組入上位ファンド

銘柄名	第8期末
RM先進国リートマザーファンド	99.9%
組入銘柄数	1銘柄

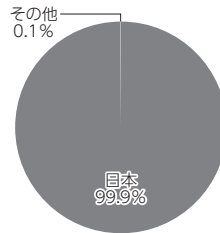
(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

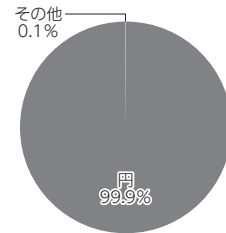
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

純資産等

項目	第8期末
	2024年9月20日
純資産総額	24,060,160,315円
受益権総口数	13,856,048,589口
1万口当たり基準価額	17,364円

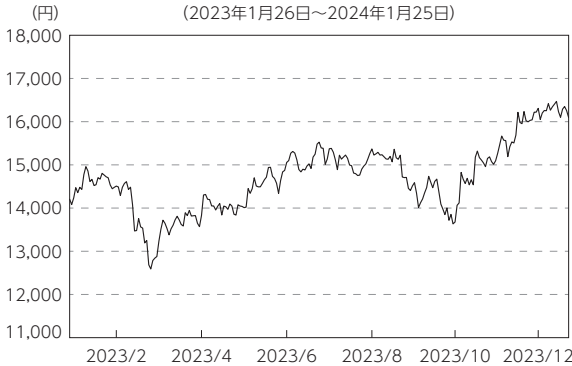
(注) 期中における追加設定元本額は4,050,548,580円、同解約元本額は5,152,040,484円です。

組入上位ファンドの概要

RM先進国リートマザーファンド

【基準価額の推移】

(2023年1月26日～2024年1月25日)



【1万口当たりの費用明細】

(2023年1月26日～2024年1月25日)

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (株 式 券) (投 資 信 託 証 券)	2 (0) (2)	0.017 (0.000) (0.016)
(b) 有価証券取引税 (株 式 券) (投 資 信 託 証 券)	4 (0) (4)	0.030 (0.000) (0.030)
(c) その他費用 (保 管 費 用) (そ の 他)	7 (6) (1)	0.051 (0.044) (0.008)
合 計	13	0.098

期中の平均基準価額は、14,616円です。

(注) 上記項目の概要等詳細につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。

【組入上位10銘柄】

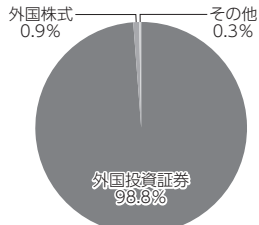
	銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1	PROLOGIS INC	投資証券	米ドル	アメリカ	8.8%
2	EQUINIX INC	投資証券	米ドル	アメリカ	5.6%
3	WELLTOWER INC	投資証券	米ドル	アメリカ	3.6%
4	SIMON PROPERTY GROUP INC	投資証券	米ドル	アメリカ	3.5%
5	REALTY INCOME CORP	投資証券	米ドル	アメリカ	3.5%
6	PUBLIC STORAGE	投資証券	米ドル	アメリカ	3.5%
7	DIGITAL REALTY TRUST INC	投資証券	米ドル	アメリカ	3.2%
8	VICI PROPERTIES INC	投資証券	米ドル	アメリカ	2.4%
9	EXTRA SPACE STORAGE INC	投資証券	米ドル	アメリカ	2.3%
10	GOODMAN GROUP	投資証券	オーストラリアドル	オーストラリア	2.1%
	組入銘柄数		305銘柄		

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

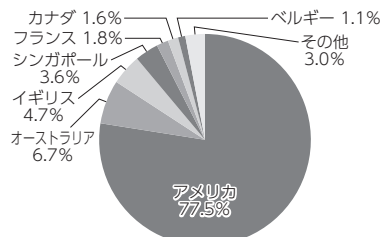
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

(注) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

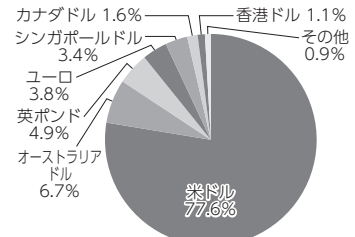
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

(注) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分のデータは2024年1月25日現在のものです。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書(全体版)をご参照ください。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しており、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

○東証株価指数（TOPIX、配当込み）

東証株価指数（TOPIX、配当込み）は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社に帰属します。

○MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○NOMURA-BPI 国債

NOMURA-BPI 国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA-BPI 国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。

○FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE 世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

○JP モルガン G B I - E M グローバル・ダイバーシファイド（円ベース）

JP モルガン G B I - E M グローバル・ダイバーシファイド（円ベース）は、J.P.Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JP モルガン G B I - E M グローバル・ダイバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P.Morgan Securities LLCに帰属します。